

#### **対象トピックス:** セットアップとメンテナンス VDIエンドポイントデバイスの基本 Atrustクライアントセットアップコンソール

# モバイルシンクライアントソリューション Atrust mt182L





Version 0.01 Copyright © 2019-20 Atrust Computer Corp.

UM-mt182L-JP-20051315

# 著作権および商標に関する声明

Copyright © 2019-20 Atrust Computer Corp. All rights reserved.

This document contains proprietary information that is protected by copyright. No part of this document may be photocopied, reproduced, or translated to another language without the prior written consent of Atrust Computer Corp.

li

#### 免責事項

Atrust Computer Corp. ("Atrust") makes no representations or warranties with respect to the contents or use of this document, and specifically disclaims any express or implied warranties of merchantability or fitness for any particular purpose. Atrust is not liable for technical or editorial errors or omissions contained herein. The information in this document is subject to change without notice.

#### 商標に関する声明

Atrust is a trademark of Atrust Computer Corp.

Intel is a registered trademark of Intel Corporation or its subsidiaries in the United States and other countries.

Microsoft, Windows, Windows Server, RemoteFX, and MultiPoint are trademarks or registered trademarks of the Microsoft group of companies.

Citrix, ICA, XenApp, XenDesktop, VDI-in-a-Box, Virtual Apps and Desktops, are trademarks of Citrix Systems, Inc. and/or one or more of its subsidiaries, and may be registered in the United States Patent and Trademark Office and in other countries.

VMware, VMware View, and VMware Horizon View are trademarks or registered trademarks of the VMware, Inc.

PCoIP is a registered trademark of Teradici Corporation in the United States and/or other countries.

Other product names mentioned herein are used for identification purposes only and may be trademarks and/or registered trademarks of their respective companies.

# このユーザーズマニュアルについて

このマニュアルでは、Atrust mt182Lモバイルシンクライアントのセットアップ、使用、保守方法について 詳しく説明しています。

#### マニュアルの構造と主題

章	主題
1	Atrust mt182Lモバイルシンクライアントの概要を説明します。
2	Atrust mt182Lモバイルシンクライアントのセットアップ方法の詳細な手順を説明します。
3	Atrust mt182Lモバイルシンクライアントの基本的な使用方法を説明します。
4	クライアント設定を構成し、AtrustクライアントセットアップコンソールでAtrust mt182Lモバイルシ ンクライアントをカスタマイズする方法について説明します。
付録	Atrust mt182Lモバイルシンクライアントの詳細設定、メンテナンス、アップグレードに関する補足説 明を提供します。
仕様書	Atrust mt182Lモバイルシンクライアントの主要コンポーネントに関する詳細情報を提供します。

### 注意、ヒント、警告

(∳}

警告

このマニュアルでは、次の形式の注記、ヒント、および警告を使用して、重要な情報、役立つアドバイスを 提供し、怪我、デバイスの損傷、またはシステム上のデータの損失を防ぎます。

注意

• 注記は、特定の状況に関する重要な情報を提供します。

ヒントは、タスクをより効率的に実行するための便利なアドバイスを提供します。

警告は、怪我、デバイスの損傷、またはシステム上のデータの損失を防ぐために従わなければならない重要な情報を提供します。

## スタイル規約

このマニュアルでは、入力デバイス、ハードウェアパネル、またはアプリケーションインターフェイスの操作項目を参照しながら、次のスタイルを使用しています。

項目	スタイル	例
キーボードのキー	太字	Ctrl + F2, Alt + F9, Alt + Tab
アプリケーションウィンドウま たはエントリリスト	頭大文字	確認ダイアログウィンドウ、RDP接続リスト、ICA接続リスト、接続リスト の表示
ウィンドウ、ツールバー、タス クバー、またはメニューのボタ ンまたはタブ	太字	<b>OK、次、保存、アプリケーション</b> タブ
ウィンドウ、画面、リスト、ま たはメニューのオプション	太字	追加、ドメイン、接続タイプ、高品質
一連のオプションを選択する	太字	アプリケーション> Citrix ICA、アプリケーション>リモートデスクトッ プ、アプリケーション> VMware View、ネットワーク>ワイヤレス、 デバイス>プリンター、システム>タイムゾーン

## 安全および規制に関する情報

#### 規制声明

#### 連邦通信委員会の干渉声明

この装置はテスト済みであり、FCC規則のパート15に基づくクラスBデジタルデバイスの制限に準拠してい ることが確認されています。これらの制限は、住宅地での設置において有害な干渉から適切な保護を提供す るように設計されています。この機器は無線周波数エネルギーを生成、使用、および放射する可能性があ り、指示に従って設置および使用されない場合、無線通信に有害な干渉を引き起こす可能性があります。た だし、特定の設置状況で干渉が発生しないという保証はありません。この機器がラジオやテレビの受信に有 害な干渉を引き起こしている場合は、機器の電源をオフにしてからオンにすることで判断できます。次のい ずれかの方法で干渉を修正することをお勧めします。

- 受信アンテナの向きや位置を変えます。
- 機器と受信機の距離を離します。
- 受信機が接続されているものとは異なる回路のコンセントに機器を接続します。
- 販売店または経験豊富なラジオ/テレビ技術者に相談する

FCCの注意: コンプライアンスの責任者によって明示的に承認されていない変更または修正を行うと、この機器を操作するユーザーの権限が無効になる場合があります。このデバイスは、FCC規則のパート15に準拠しています。操作は次の2つの条件の対象となります。(1) このデバイスは有害な干渉を引き起こさない可能性があり、(2) このデバイスは、望ましくない動作を引き起こす可能性のある干渉を含め、受信した干渉を受け入れる必要があります。

#### 重要な注意点:

#### FCC放射線被ばくに関する声明

この装置は、制御されていない環境に対して示されているFCC放射線被ばくの制限に準拠しています。この機器は、ラジエーターとあなたの体の間の最小距離が20 cmになるように設置および操作する必要があります。

この送信機は、他のアンテナや送信機と同じ場所に配置したり、一緒に動作させたりしてはなりません。

#### 規制情報

#### WEEE (廃電気電子機器) 指令

欧州連合では、この記号はこの製品を家庭ごみと一緒に廃棄してはならないことを示しています。回収とリサイクルを可能にするために、適切な施設に保管
 ■ する必要があります。適切な廃棄については、地域のリサイクルまたは有害廃棄物センターにお問い合わせください。

#### 安全情報



vi

目次

#### 著作権および商標に関する声明 i

免責事項 i 商標に関する声明 i

## このユーザーズマニュアルについて

ii

マニュアルの構造と主題 注意、ヒント、警告 ii スタイル規約 iii

## 安全および規制に関する情報 iv

規制声明 iv 規制情報 v 安全情報 v

- 1 概観 1
  - 1.1 前書き 3
  - 1.2 特徴 3
  - 1.3 パッケージ内容 4
  - 1.4 外装部品 5
  - 1.5 始める前に 9
- 2 入門 11
  - 2.1 基本を学ぶ 13

## 3 クライアント設定の構成 41

3.1	Atrustクライアントのセットアップ 43	
	3.1.1 インターフェイスの概要 43	
	3.1.2 クライアント設定の概要 44	
3.2	システム設定の構成 45	
	3.2.1 [システム]タブの概要 45 3.2.2 設定一覧 46	
	3.2.3 タイムゾーンとタイムサーバーの構成 47	
	3.2.4 Atrust Client Setupのアクセス権限とパスワードの	構成
	3.2.5 ローカルデスクトップのログインパスワードの設定	
	3.2.6 リモートアシスタンスのシャドウ設定の構成	54
	3.2.7 管理コンピューターからのファームウェアの更新	56
	3.2.8 アプライアンスモードの有効化または無効化	58
	3.2.9 目動セットアップの有効化または無効化 62	
	3.2.10 クイック接続モードの構成 62	
	3.2.11 クイック接続の詳細設定 5.2.11 クイック接続の詳細設定 64	
	3.2.13 コマンドライン機能の有効化または無効化	69
	3.2.14 イベントロクの収集と関連画面のキャノナヤ	/0
	3.2.15 上フー報告のためのノアイルのアツノロート	/2
	3.2.16 リモートコンビューターの証明書のインホート	/3
	3.2.18 システムおよひネットワーク情報の表示 78	
3.3	ユーザーインターフェイス設定の構成 79	
	3.3.1 [ユーザーインターフェイス]タブの概要 79	
	3.3.2 設定一覧    80	

48 52

ii

3.3.3 表示設定の構成

カスタム壁紙の使用

キーボード設定の調整

3.3.4

3.3.5

3.3.6

3.3.7

viii

マウス設定の調整 3.3.8 90 3.3.9 スクリーンセーバー設定の構成 91 3.4 外部デバイス設定の構成 93 3.4.1 [デバイス]タブの概要 93 3.4.2 設定一覧 94 3.4.3 USBストレージデバイスの設定の構成 94 3.4.4 接続されたUSBストレージデバイスを手動でマウントおよびイジェクトする 3.4.5 接続されたオーディオデバイスの無効化または有効化 96 オーディオデバイスの使用 97 3.4.6 3.4.7 サウンドをミュートまたはミュート解除する 98 3.4.8 ローカルプリンターの追加 99 3.4.9 ネットワークプリンターの追加 102 3.5 ネットワーク設定の構成 103 3.5.1 [ネットワーク]タブの概要 103 設定一覧 3.5.2 104 有線ネットワーク設定の構成 3.5.3 105 IEEE 802.1X認証の構成 3.5.4 108 3.5.5 VPN接続の確立と停止 109 3.5.6 仮想プライベートネットワーク設定の構成 113 ホスト名へのIPアドレスのマッピングの作成 3.5.7 114 フェールオーバークラスターリストの構成 3.5.8 116 シンクライアントのホスト名の変更 3.5.9 118 3.5.10 ワイヤレスインターフェイスの有効化または無効化 119 3.5.11 ローミングのトリガーしきい値の構成 120 3.5.12 ワイヤレス接続の確立と停止 121 3.5.13 ワイヤレス接続設定の構成 124 3.5.14 サービスへのWebベースのアクセスのプロキシ設定の構成 125 サービスアクセス設定の構成 3.6 127 3.6.1 [アプリケーション]タブの概要 127 設定一覧 3.6.2 128 3.6.3 基本的なRDP接続設定の構成 129 3.6.4 リモートデスクトップサービスへのアクセス 138 3.6.5 詳細なRDP接続設定の構成 144 基本的なICA接続設定の構成 159 3.6.6 Citrix Receiverバージョンの切り替え 3.6.7 172 Escを有効または無効にしてWebログオン画面で終了する 3.6.8 173 Citrix ICAセッションのキーボードレイアウトとタイプの設定 174 3.6.9 3.6.10 Citrixサービスへのアクセス 175 3.6.11 ICA接続の詳細設定 182 3.6.12 基本的なVMware View接続設定の構成 212 3.6.13 VMware ViewまたはHorizon Viewサービスへのアクセス 214 3.6.14 詳細ビュー接続設定の構成 216 3.6.15 SSH接続設定の構成 221 3.6.16 SSHおよびTelnetセッションの起動 223 3.6.17 ブラウザセッションの基本設定の構成 224 3.6.18 ブラウザセッションの起動 226 3.6.19 ブラウザセッションの詳細設定 227 3.6.20 基本的なRAS / RDP接続設定の構成 228 3.6.21 リモートデスクトップまたはアプリケーションへのアクセス 233 3.6.22 高度なRAS / RDP接続設定の構成 235

80

87

88

83

86

95

デスクトップとシステムの言語設定のカスタマイズ

クイックアクセスショートカットの非表示または表示

## 付録 247

## A.1 mt182Lを工場出荷時のデフォルトにリセットする 249

A.2 mt182Lのファームウェアの更新 250

- A.3 VMware接続でのSECUREMATRIX認証の使用 252
- A.4 オートセットアップのフローチャート 259
- 仕様書 261

×

# 1

概観

## この章では、Atrust mt182Lの概要について説明します。

1.1 前書き デスクトップ仮想化とシンプルなエンドポイントデバイス	3
<b>1.2 特徴</b> Atrust mt182Lの主な機能	3
1.3 パッケージ内容 パッケージの内容を確認してください	4
<b>1.4 外装部品</b> Atrust mt182Lの外装部品	5
<b>1.5 始める前に</b> バッテリースリープモードについて	9

## 1.1 前書き

デスクトップ仮想化は、ITインフラストラクチャの設計と実装を再考するための新しい視点を提供します。 デスクトップ仮想化インフラストラクチャでは、ステーションはもはや煩雑なデスクトップではなく、単に ユーザーがサーバーから配信サービスにアクセスするためのエンドポイントデバイスです。

デスクトップ仮想化テクノロジーの導入により、次のメリットを大幅に享受できます。

- オンデマンドアプリケーション/デスクトップ
- 作業環境の一元管理
- エンドポイントのソフトウェア/ハードウェアの問題を大幅に削減
- システム保守の簡素化とシステムセキュリティの向上
- 低コストのエンドポイントデバイスによる拡張性の向上

## 1.2 特徴

Atrust mt182Lモバイルシンクライアントの主な機能は次のとおりです。

- 内蔵ワイヤレス802.11 ac / a / b / g / n、Bluetooth 4.2、およびイーサネットネットワークイン ターフェイス
- 業界をリードする企業の幅広いデスクトップ仮想化ソリューションのサポート:
  - Microsoft® Remote Desktop
  - Citrix® XenApp™, XenDesktop®, Virtual AppsおよびDesktops™, VDI-in-a-Box™
  - VMware® View™およびHorizon View™
- 高解像度テクノロジーのサポート
  - Microsoft® RemoteFX®
  - Citrix<sup>®</sup> HDX<sup>™</sup>
  - VMware® View<sup>™</sup> PCoIP®
- さまざまなアプリケーション/デスクトップへの簡単なクリックアクセス
- ローカル管理とリモート管理の両方をサポート

# 1.3 パッケージ内容

パッケージの内容を確認してください。すべてのアイテムがパッケージに含まれていることを確認してくだ さい。不足または破損しているものがある場合は、ただちに販売店にご連絡ください。



# 1.4 外装部品

ディスプレイおよびベースコンポーネント



No.	符号	成分	説明文
1		液晶ディスプレイ	視覚的な出力のための内蔵ディスプレイ。
2		マイクロフォン	オーディオ入力用の内蔵マイク。
3		ウェブカメラ	リアルタイムビデオ用の内蔵ビデオカメラ。
4	$\bigcirc$	電源スイッチ	<ul> <li>押して、mt182Lの電源を入れます。</li> <li>mt182Lがオンのときに押してシャットダウンします。</li> </ul>
5		キーボード	制御および入力用の内蔵キーボード。
6		タッチパッド	制御および入力用の内蔵ポインティングデバイス。
7		指紋センサー	指紋サインイン用の内蔵リーダー(mt182Lは非対応)。

## Fnキーの組み合わせ



**注意** 

• Fnキーの組み合わせを使用するには、Fnを押したまま、別のキーを押します。

組み合わせ	説明文	組み合わせ	説明文
Fn + $Fi$	<b>Fn + F1</b> キーボードのバックライトの明るさを切り 替えます。	Fn         +         Fθ ≪ ↓	Fn + F9 サウンドをミュート/ミュート解除するため に使用します。
	<b>Fn + F2</b> ディスプレイの使用を切り替えるために使 用します。	<b>Fn</b> + ( <sup>F12</sup> →	Fn + F10 機内モードを有効/無効にするために使用 します。
<b>Fn</b> + <b>F3</b>	Fn + F3 タッチパッドを有効/無効にするために使 用します。		Fn + F11 を使用して、システムスリープモードに入 ります。電源ボタンまたは任意のキーを押 して終了します。
<b>Fn</b> + <b>F4</b> ⊽☆	<b>Fn + F4</b> LCDディスプレイの輝度を下げるために使 用します。	Fn + F12 Prt Scr	Fn + F12 Pri Scr キーとして機能するために使用し ます。
<b>Fn</b> + <b>F5</b> _ △☆	Fn + F5 LCDディスプレイの輝度を上げるために使 用します。	Fn + A PgUp	<b>PgUp</b> キーとして機能するために使用し ます。
<b>Fn</b> + <b>F6 o</b>	Fn + F6 ウェブカメラを有効/無効にするために使 用します。	Fn + ↓ PgDn	PgDn キーとして機能するために使用し ます。
<b>Fn</b> + <b>F7</b>	Fn + F7 内蔵スピーカーの音量を下げるときに使 用します。	Fn + - Home	<b>ホーム</b> キーとして機能するために使用し ます。
<b>Fn</b> + <b>F8</b> ⊲(1))	Fn + F8 内蔵スピーカーの音量を上げるために使用 します。	Fn + => End	End キーとして使用します。

## 左側と右側のコンポーネント





No.	符号	成分	説明文
8		DC IN	ACアダプターに接続します。
9	нәті	HDMIポート 高品質のデジタルオーディオビジュアルデバイスに接続	
10		USB-Cポート(USB 3.1 Gen 1) USB-Cデバイスに接続します。	
11	$\bigcirc$	オーディオコンボジャック	ヘッドフォンのセットに接続します。
	Ċ	パワーLED	<ul> <li>システムがオンのときは青く光ります。</li> <li>システムがオフになると消灯します。</li> <li>システムがスリープモードのときはオレンジ色に点灯します。</li> </ul>
12	[ +]	バッテリーLED	<ul> <li>バッテリーの充電中はオレンジ色に点灯します。</li> <li>バッテリーが完全に充電されると青く光ります。</li> </ul>
-	<u>s</u>	ワイヤレスLED	<ul> <li>ワイヤレスネットワークが有効になると、青色に点灯します。</li> <li>機内モードが有効になると消灯します。</li> <li>機内モード: 無効になっているワイヤレスネットワーク</li> </ul>
13	SS	USB-Aポート (USB 3.1 Gen 1)	USB-Aデバイスに接続します。
14		USB-Cポート(USB 3.1 Gen 1)	USB-Cデバイスに接続します。
15	-88-	ケンジントンセキュリティスロット	ケンジントンケーブルを接続して、モバイルシンクライアント を保護します。

## 下部コンポーネント



No.	符号	成分	説明文
17		スピーカー	オーディオ出力用の内蔵スピーカー。
18		バッテリーオフホール	内部のボタンを押して、バッテリースリープモードに入ります。 詳細は、"バッテリースリープモードについて" on page 9 を参照して ください。

# 1.5 始める前に

## バッテリースリープモードについて

初めて使用する場合は、内蔵バッテリーがスリープモードを終了するために、付属のACアダプターを使用してmt182Lを電源コンセントに接続する必要があります。

必要なときにバッテリースリープモードに入るには、次のようにしてください:

- 1. mt182Lをシャットダウンして取り外します。
- 2. 開いたペーパークリップの先端(または先のとがっていない同様の物体)を使用して、バッテリーオフ穴の内側のボタンを軽く押します。



10 概観

# 2

入門

#### この章では、mt182Lの基本的な使用方法について説明します。

#### 2.1 基本を学ぶ

トピック 1: Atrust クイック接続	14
トピック 2: ワイヤレス接続のセットアップ	16
トピック 3: タイムゾーンの構成	18
トピック 4: デスクトップまたはアプリケーションへのアクセス	19
トピック 5: 組み込みアプリケーションの使用	36
トピック 6: 電力の使用の表示と管理	38

## 2.1 基本を学ぶ

以下のトピックでは、mt182Lの基本的な使用方法について説明します。

トピック 1: Atrust クイック接続

トピック 2: ワイヤレス接続のセットアップ

トピック 3: タイムゾーンの構成

トピック 4: デスクトップまたはアプリケーションへのアクセス

- Microsoft Remote Desktop Services (RDP sessions)
- Citrix Services (ICA sessions)
- VMware View or Horizon View Services (View sessions)

トピック 5: 組み込みアプリケーションの使用

トピック 6: 電力の使用の表示と管理

## 注意

mt182Lのデフォルトで自動セットアップが有効になっている場合、そのユーザー環境はこことは異なる場合があり、プリセット構成によって異なります。セクション 3.2.9 および appendix A.4を参照してください。詳細については、IT管理者にお問い合わせください。

## 注意

• mt182Lには3つのクライアントモードがあります。

No.	モード	説明文
		クライアントは、目的のRDP / ICA /ビュー/ Web / 2Xセッ ションで直接起動し、セッションを終了した後、構成された アクションを実行します。
1	アプライアンス	利用可能なアクションは次のとおりです。
1		<ul> <li>新しいセッションを再開する</li> <li>シンクライアントの再起動</li> <li>シンクライアントをオフにする</li> </ul>
	自動起動	クライアントは、目的のRDP / ICA /ビュー/ Web / 2Xセッ ションで直接起動し、セッションを終了した後、構成された アクションを実行します。
2		利用可能なアクションは次のとおりです:(Webブラウザ ーには該当なし)
2		• ローカルデスクトップに戻る
		• 新しいセッションを再開する
		• シンクライアントの再起動
		<ul> <li>シンクライアントをオフにする</li> </ul>
3	クイック接続	ステム起動後クライアントはAtrustクイック接続画 面に入ります。

- クイック接続モードでは、クライアント構成をあまり必要とせずに、Microsoftリモート デスクトップ/ Citrix / VMware ViewまたはHorizon Viewサービスにすばやくアクセ スできます。この章の主な目的は、クイック接続モードでmt182Lを使用する方法を説 明することです。 mt182Lのデフォルトはクイック接続モードではありません(再起動 後、Atrustクイック接続画面ではなくローカルLinuxデスクトップに入ります)。
- 他のモードを理解し、詳細設定を構成し、mt182Lをカスタマイズするには、第3章の"ク ライアント設定の構成 (P.41)"を参照してください。

## トピック 1: Atrust クイック接続

mt182Lの使用を開始するには、次の手順に従ってください。

- 1. 電源ボタンを押して、クライアントの電源を入れます。システムがローカルのLinuxデスクトップに 入るまでしばらく待ちます。
  - Atrust Qui... Eirefox We... Atrust START 🗹 🗉 [Terminal - user@atr... us 🧕 💷 🔍 08:58
- ローカルLinuxデスクトップ

続を有効にします。

2. デスクトップのAtrustクイック接続 📴 をクリックして、Atrustクイック接続画面に入ります。



• そのショートカットが表示されない場合は、[スタート]> [設定]> [Atrust Client Setup]> [システム]> [クイック接続]をクリックして、クイック接

- 3. (a) 必要に応じて、 トピック 2 に進み、ワイヤレス接続をセットアップします。
   (b) トピック 3 に移動して、初めて使用するタイムゾーンを設定します。
   (c) タイムゾーンが設定されている場合は、トピック 4にアクセスしてサービスにアクセスしてください。



Atrustクイック接続画面

No.	アイコン	説明文	
1	電源オフ	クリックして、システムをシャットダウン、一時停止、または再起動します。	
2	ローカルデスクト ップ	クリックして、ローカルLinuxデスクトップに戻ります。	
3	セットアップ	クリックしてAtrust Client Setupを起動します。	
4	ミキサー	クリックしてオーディオ設定を構成します。	
5	パワー	<ul> <li>電源(アダプター、バッテリー、またはその両方)と状況を示します。</li> <li>詳細については、クリックして電源管理を起動してください。</li> <li>注意: 電源管理では、mt182Lの省電力設定を構成できます。ニーズに合わせて適切なオプションを選択できます。詳細は"トピック 6: 電力の使用の表示と管理 (P.38)"を参照してください。</li> <li>注意: mt182Lがシステムスリープモードに手動で(Fn + F12 または)</li> <li>シサスペンド)または自動的に(システム&gt;電力管理を介してAtrust Client Setupで構成)に入った場合でも、一定量の電力が必要です。代わりに[シャットダウン]オプションを使用して、電力を大幅に節約できます。</li> <li>注意: バッテリーのみを電源として使用する場合は、データの損失を防ぐのに十分な電力があることを確認してください。</li> </ul>	
6	ネットワーク	ネットワークタイプ(有線または無線)とステータスを示します。 クリックしてネットワーク設定を構成します。 <b>注意:</b> 無線接続を設定するには、"トピック 2: ワイヤレス接続のセットアップ (P.16)"を参照 してください。	

## トピック 2: ワイヤレス接続のセットアップ

ワイヤレス接続をセットアップするには、次の手順を実行してください。

1. Atrustクイック接続画面で、Network UP アイコンをクリックします。 Atrust Client Setupが起動 します。

Atrust Applications User Interface Devices Network System	
Navigator       General         Ethernet       Interface         Hosts       Market         Hosts Mame       IP Address         IP Address       IP Address         IP Spe:       DHCP         DNS       DNS         DNS Type:       Dynamic DNS (via DHCP)         Wake On LAN       Enabled         Authentication       IEEE 802.1X Authentication         Save       Cancel	

2. ワイヤレスをクリックします。ワイヤレスネットワークリストが[接続]サブタブの下に表示されます。

Applications         User Interface         Derices         Network         System           Virgistor         Connections         Wireless                 Scan                 Scan                 Scan                 Scan                 Scan                 Scan              Itemacutation (Itemacutation (Itemacutatitatitemacutation (Itemacutatitemacutation (Itemacutatit					etup	t Client S	Atrust		
Avigstor         Connections         Wireless           Ethernet         - Delete         Scan           VPN Hosts         - Delete         Scan           Proxy         - Delete         Scan           Proxy         - Delete         Scan           - TraPO2         100         Insecure           - TraPO2         100         WPA           - roaming24         100         WPA           - Demo-APO2         97         WPA 802.1x           - Tr-JINK, F36B         20         94         WPA           - Sophia 2.4G         20         81         WPA           - Sophia 2.4G         20         100         WPA           - Sophia 2.4G         20         91         WPA           - Sophia 2.4G         20         80         WPA           - Demo-APO2         20         81         WPA           - Demo-APO2         20         80         WPA           - Demo-APO2         20         80         WPA           - Demo-APO2         20         80         WPA           - Demo-APO2         20         70         WPA           - Demo-APO2         20         70         WPA <th></th> <th>System</th> <th>Network</th> <th></th> <th>Devices</th> <th>rface</th> <th>User Inte</th> <th>Applications</th> <th>trust</th>		System	Network		Devices	rface	User Inte	Applications	trust
Ethemet              • Add             • Delete             • Scan            Host S             Host Name             Wrrelsss          Friority         Signal             * Security         Status           Wrrelsss          HP-Print-F9-L 20         100         Insecure           IT-APO2         20         100         WPA           SMCWGBR14 20         100         WPA           roaming24         20         100         WPA           roaming5         20         100         WPA           roaming5         20         100         WPA           roaming5         20         100         WPA           Importable 20         94         WPA         MPA           Sophia 2.4G         20         81         WPA           Sophia 2.4G         20         81         WPA           Sophia 2.4G         20         80						eless	ns Wir	Connection	vigator
VPN Hosts       + Add       - Delete       Scan         Hosts       SiD       Priority       Signal       Security       Status         Proxy       Image: SiD       Priority       Signal       Security       Status         Proxy       Image: SiD       Image: SiD       Image: SiD       Image: SiD       Image: SiD       Image: SiD         Proxy       Image: SiD       Image: SiD       Image: SiD       Image: SiD       Image: SiD       Image: SiD         Proxy       Image: SiD       Image: SiD <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>Ethernet</td>									Ethernet
Host Name         SSID         Priority         Signal         Security         Status           Proxy         Imperation         Imperation         Imperation         Imperation         Security         Status           Proxy         Imperation         Imperation         Imperation         Imperation         Security         Status           Proxy         Imperation         Imperation         Imperation         Imperation         Security         Status           Imperation         Imperation         Imperation         Imperation         Imperation         Imperation           Imperation         Imperation         Imperation         Imperation         Imperation         Imperation           Imperation         Imperation         Imperation         Imperation         Imperation         Imperation           Imperation         Imperation         Imperation         Imperation         Imperation					Scan	ete 🦉	- Dele	+ Add	VPN Hosts
Wireless         HP-Print-F9-L.         20         100         Insecure           Proxy         IT-APO2         20         100         WPA           SMCWGBR14         20         100         WPA           roaming24         20         100         WPA           proaming5         20         100         WPA           Demo-APO1         20         97         WPA 802.1x           HTC Portable         20         94         WPA           Sophia,2.4G         20         91         WPA           Sophia,2.4G         20         81         WPA           Demo-APO2         20         80         WPA           Demo-APO2         20         74         WPA           Batterylife 56         20         72         WPA           Batterylife 56         20         70         WPA           DSR-1	Comment 🔺	Status	Security	*	Signal	Priority		SSID	Host Name
Proxy     Image: I			nsecure		100	20	rint-F9-L	HP-Pr	Wireless
SMCWGBR14 20         100         WPA           roaming24         20         100         WPA           roaming5         20         100         WPA           Demo-APO1         20         97         WPA 802.1x           HTC Portable 20         94         WPA           MK2         20         91         WPA           Sophia_2.4G         20         81         WPA           Demo-APO2         20         81         WPA           Quest001         20         80         WPA           Guest001         20         80         WPA           Batterylife 5G         20         72         WPA           Batterylife 5G         20         72         WPA           Batterylife 5G         20         72         WPA           Batterylife 5G         20         70         WPA           Batterylife 5G         20         64         WPA <td></td> <td></td> <td><b>NPA</b></td> <td></td> <td>100</td> <td>20</td> <td>02</td> <td>IT-AP(</td> <td>Proxy</td>			<b>NPA</b>		100	20	02	IT-AP(	Proxy
			NPA		100	20	VGBR14	SMCV	
roaming5         20         100         WPA           Demo-APO1         20         97         WPA 802.1x           HTC Portable         20         94         WPA           MK2         20         91         WPA           Sophia_2.4G         20         91         WPA           Demo-APO2         20         81         WPA           Demo-APO2         20         81         WPA           Quest001         20         80         WPA           guest001         20         80         WPA           Batterylife 5G         20         72         WPA           Batterylife 5G         20         72         WPA           Batterylife 5G         20         70         WPA           Batterylife 5G         20         64         WPA           MK5         20         64         WPA           HITRON-69B0         20         55			NPA .		100	20	ina24	roam	
Demo-ÅPO1         20         97         WPA 802.1x           HTC Portablem. 20         94         WPA           MK2         20         94         WPA           MK2         20         91         WPA           Sophia_2.46         20         81         WPA           Demo-ÅPO2         20         81         WPA           Quest001         20         80         WPA           Quest001         20         80         WPA           Quest001         20         80         WPA           Batter/life_56         20         72         WPA           DSR-1000N         20         70         WPA           DSR-1000N         20         68         WPA           MK5         20         64         WPA           MK5         20         64         WPA           HTRON-6980         20         60         WPA           HTRON-9920         20         55         WPA           HTRON-9920         20         54         WPA			NPA .		100	20	ing5	roam	
HTC Portable 20         94         WPA           TP-LINK F36B 20         94         WPA           MK2         20         91         WPA           sophia,2,4G         20         81         WPA           Demo-APO2         20         81         WPA           Quest001         20         80         WPA           TP-LINK, FF01 20         74         WPA           Batterylife 5G         20         72         WPA           DSR-1000N         20         70         WPA           DSR-1000N         20         64         WPA           MK5         20         64         WPA           HTRON-69B0         20         60         WPA           HTRON-69B0         20         55         WPA           HTRON-69B0         20         54         WPA			VPA 802.1x		97	20	D-AP01	Demo	
Image: Point of the p			NPA .		94	20	ortable	HTC F	
MK2         20         91         WPA           sophia         2.46         20         81         WPA           Demo-APO2         20         81         WPA           KiK-KR2         20         80         WPA           guest001         20         80         WPA           TP-UNK_FF01         20         74         WPA           Batterylife         56         20         72         WPA           DSR-1000N         20         70         WPA           MK5         20         64         WPA           MK5         20         64         WPA           HTRON-698D         20         60         WPA           HTRON-920         20         55         WPA           HTRON-920         20         54         WPA			NPA .		94	20	VK F36B	TP-LIN	
sophia 2.46         20         81         WPA           Demo-APO2         20         81         WPA           Kik-KR2         20         80         WPA           guest01         20         80         WPA           TP-UNK_EF0120         74         WPA           Battenjfie_55         20         70         WPA           TAPO3         20         70         WPA           Kerker-HerH         20         68         WPA           TI-APO3         20         70         WPA           MIS         20         64         WPA           HITRON-6980         20         60         WPA           HITRON-920         20         55         WPA           HITRON-920         20         54         WPA           min home         20         54         WPA			NPA		91	20		MIX2	
Demo-AP02         20         81         WPA           KiKi-KR2         20         80         WPA           guest001         20         80         WPA           TP-JINK_EF01         20         74         WPA           Batterylife_56         20         72         WPA           DSR-1000N         20         70         WPA           MK5         20         64         WPA           ITAP01         20         62         WPA           HITRON-698D         20         60         WPA           MK5         20         55         WPA           HITRON-9920         20         54         WPA           Mink home         20         54         WPA			NPA .		81	20	ia_2.4G	soph	
-         KiK-KR2         20         80         WPA           -         guest001         20         80         WPA           -         TP-LINK_EF0120         74         WPA           -         TFAP03         20         72         WPA           -         TFAP03         20         70         WPA           -         TFAP03         20         70         WPA           -         MK5         20         68         WPA           -         MK5         20         64         WPA           -         HTRON-6980         20         60         WPA           -         HITRON-920         20         55         WPA           -         HITRON-920         54         WPA			NPA		81	20	o-AP02	Demo	
guest001         20         80         WPA           TP-UNK, EF01 20         74         WPA           Batterylife_5G         20         72         WPA           DSR-1000N         20         70         WPA           DSR-1000N         20         70         WPA           MKS         20         68         WPA           MKS         20         64         WPA           HITRON-698D         20         60         WPA           HITRON-9920         20         55         WPA           min home         20         54         WPA			NPA		80	20	R2	KiKi-K	
-         TP-LINK_EF0120         74         WPA           -         Batterylife_5G         20         72         WPA           -         IT-AP03         20         70         WPA           -         DSR-100N         20         70         WPA           -         MKRX         20         68         WPA           -         MIXS         20         64         WPA           -         IT-AP01         20         62         WPA           -         HITRON-69B0         20         60         WPA           -         HITRON-920         25         WPA           -         CHT1991         20         54         WPA			NPA		80	20	t001	gues	
Batterylife_5G         20         72         WPA           IT-AP03         20         70         WPA           DSR-1000N         20         70         WPA           MKS         20         68         WPA           IT-AP01         20         62         WPA           IT-AP01         20         62         WPA           IT-MF00-990         20         55         WPA           ITTOP191         20         54         WPA			NPA .		74	20	√K_EF01	TP-LIN	
Image:			NPA .		72	20	rylife_5G	Batte	
DSR-1000N         20         70         WPA           Kerker-Herh         20         68         WPA           IIIAP01         20         62         WPA           IIIAP01         20         62         WPA           IIIAP01         20         62         WPA           IIITR0N-6980         20         60         WPA           IIITR0N-9920         20         55         WPA           IIITR0N-9920         20         54         WPA           IIITR0N-9020         20         54         WPA			NPA .		70	20	33	IT-AP(	
Kerrker-Herk         20         68         WPA           MIX5         20         64         WPA           ITrAP01         20         62         WPA           HITRON-6980         20         60         WPA           HITRON-9920         20         55         WPA           Other Hitron         20         54         WPA           Other Hitron         20         54         WPA	-		NPA.		70	20	1000N	DSR-1	
-         MIX5         20         64         WPA           -         ITFAP01         20         62         WPA           -         HITRON-6980         20         60         WPA           -         HITRON-9920         20         55         WPA           -         CHTL091         20         54         WPA           -         min home         20         54         WPA			NPA .		68	20	r~HerH	Kerke	
□         □T-APO1         20         62         WPA           □         □         □HTRON-6980         20         60         WPA           □         □         HITRON-9920         20         55         WPA           □         □         CHT1091         20         54         WPA           □         □         min home         20         54         WPA			NPA		64	20		MIX5	
− HITRON-6980 20 60 WPA     − HITRON-9920 20 55 WPA     − CHTI091 20 55 WPA     − CHTI091 20 54 WPA     − min home 20 54 WPA			NPA		62	20	51	IT-AP(	
HITRON-9920 20 55 WPA - CHTI091 20 54 WPA - min home 20 54 WPA			NPA		60	20	)N-69B0	HITRO	
CHT1091 20 54 WPA min home 20 54 WPA			NPA .		55	20	)N-9920	HITRC	
min home 20 54 WPA			NPA .		54	20	091	- CHT1	
			NPA		54	20	nome	min h	
	<u> </u>								



- mt182Lはネットワーク探索を1回実行し、[接続]サブタブの[ワイヤレスネットワーク]リストで使用可能なすべてのワイヤレスネットワークを指定します。このワイヤレスネットワークリストを更新するには、リストの上部にある
   Scan をクリックします。
- 3. クリックして、目的のワイヤレスネットワークを確認します。接続ボタン / Connect がワイヤレスネットワークリストの一番上に表示されます。

		Atrust Client	Setup			• • • • >
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
avigator	Connection	wireless				
– Ethernet – VPN – Hosts	+ Add	– Delete	🔍 Scan 🖌	🤊 Connect		
Host Name	SSID	Priority	Signal	<ul> <li>Security</li> </ul>	Status	Comment 🔺
wireless	HP-P	rint-F9-L 20	100	Insecure		
- Ргоху	✓ IT-AP	02 20	100	WPA		
	- SMCV	VGBR14 20	100	WPA		
	roam	ing24 20	100	WPA		
	roam	ing5 20	100	WPA		
	Dem	-AP01 20	97	WPA 802.1x		
	HTC F	ortable 20	94	WPA		
	TP-LI	VK F36B 20	94	WPA		
	MIX2	- 20	91	WPA		
	soph	ia 2.4G 20	81	WPA		
	Dem	-AP02 20	81	WPA		
	KiKi-K	R2 20	80	WPA		
	ques	t001 20	80	WPA		
	ŤP-LI	VK EF01 20	74	WPA		
	Batte	erylife 5G 20	72	WPA		
	IT-AP	D3 Z0	70	WPA		
	DSR-	1000N 20	70	WPA		
	KerKe	r~HerH 20	68	WPA		
	MIX5	20	64	WPA		
	IT-AP	01 20	62	WPA		
	- HITRO	DN-69B0 20	60	WPA		
	HITRO	DN-9920 20	55	WPA		
	CHT1	091 20	54	WPA		
	min	nome 20	54	WPA		<u> </u>
	•					• □

- 4. Connect をクリックして、選択したワイヤレスネットワークを介してワイヤレスネットワーク接続 を作成します。
- 5. 確認または認証を求めるウィンドウが表示されます。

Wireless Network Aut	thentication Required					
Authentication required by wireless network. Passwords or encryption keys are required to access the wireless network.						
Wireless Security:	WPA & WPA2 Personal 🔻					
Key:	*					
Show character						
	Connect Cancel					

## 注意

- 以前にこのワイヤレスネットワークにアクセスしたことがある場合、パスワードは今後のアクセスのために自動的に記録されます。この場合、パスワードを再度入力する必要はありません。無線接続の確立を確認するだけです。
- 認証に必要な情報については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。
- 6. 必要なパスワードを入力し、[接続]をクリックして続行します。または、[OK]をクリックして、ワ イヤレス接続の確立を確認します。
- 7. 完了すると、ワイヤレスネットワークの[ステータス]列に接続が表示されます。

	SSID	Priority	Signal	Security	Status 🛧 Comment
	IT-AP02	20	100	WPA	connected Connected before
	sophia_2.4G	20	92	WPA	
	roaming5	20	87	WPA	
·····	roaming24	20	100	WPA	
	guest001	20	87	WPA	
·····	dlink_DWR-113	20	38	WPA	
	dir-810-5g	20	45	WPA	
·····	dir-810-2g	20	94	WPA	
	amphenol_S	20	72	WPA	
-					

8. Atrust Client Setupを閉じます。

## トピック 3: タイムゾーンの構成

mt182Lのタイムゾーンを設定するには、次の手順を実行してください。

1. Setup 🥸 アイコンをクリックして、Atrust Client Setupを起動します。



## Atrust Client Setup

2. Atrust Client Setupで、[システム]>[タイムゾーン]をクリックします。



- 3. [タイムゾーン]ドロップダウンメニューをクリックして、目的のタイムゾーンを選択します。
- 4. [保存]をクリックして適用し、Atrust Client Setupを閉じます。

# トピック 4: デスクトップまたはアプリケーションへのアクセス

Atrustクイック接続画面から、**リモートデスクトップ、Citrix、VMware View**の3種類のデスクトップ仮 想化サービスにアクセスできます。

Atrust Quick Connection	Remote Desktop Citrix VMware View
VMware View	Atrust

アイコン	説明文	ページ
リモートデスクトップ	クリックして、Microsoftリモートデスクトップサービスにアクセスします。	20
Citrix	クリックして、Citrix XenApp、XenDesktop、またはVDI-in-a-Boxサービスに アクセスします。	21
VMware View	クリックして、VMware ViewまたはHorizon Viewサービスにアクセスします。	33

## Microsoftリモートデスクトップサービスへのアクセス

Microsoftリモートデスクトップサービスにアクセスするには、次の操作を行います。

- 1. Atrustクイック接続画面で Remote Desktop をクリックします (トピック4)の画面を参照)。
- 2. 表示されたウィンドウで、サーバーのコンピューター名またはIPアドレス、ユーザー名、パスワード、およびドメイン(ある場合)を入力し、**[接続]**をクリックします。

9	Remote Destkop Connection	
S	Session name: <a>Quick Connection</a>	> •
c	Computer:	
	User name:	
F	Password:	
C	Domain:	
		Connect
	To return to the previous screen, press <b>Esc</b> . Use <b>Alt + Tab</b> to select and restore a hidden or minimizing application or desktop session.	ed
<b>注意</b> • ネットワーク経由 順を実行してくださ	で利用可能なWindows MultiPoint Serv さい。	verシステムを検出するには、次の手
1 コンピュー	ターフィールドの左側にある	い クレ ます
1. コンピュ 2. 完了すると	、検索結果を示すウィンドウが表示され	します。
	Confirm Dialog Confirm Dialog Windows MultiPoint Servers' list, please select one that you want to connect: EE-SV1 (192.168.11.108) OK Cancel	
3. ドロップダワ	ウンメニューをクリックして目的のシステ	ムを選択し、 <b>[OK]</b> をクリックします。
4. 選択したシ	ステムのIPアドレスが[コンピュータ]フ	ィールドに表示されます。
<ul> <li>Atrustクイック接</li> </ul>	続画面(トピック4の画面を参照)に戻る	るには、 <b>Esc</b> キーを押します。

3. リモートデスクトップが画面に表示されます。

Citrixサービスへのアクセス

#### サーバーへの接続

Citrixサービスにアクセスできるサーバーに接続するには、次の操作を行います。

- 1. Atrustクイック接続画面で 🔁 Remote Desktop をクリックします (トピック4)の画面を参照)。
- 2. 表示されるAtrust Citrix接続画面で、サーバーの適切なIPアドレス/ URL / FQDNを入力し、[ログ オン]をクリックします。



### Atrust Citrix接続画面



• XenDesktopおよびXenAppの新しいバージョンでは、サーバーのサブパスをさらに指定 する必要がある場合があります。詳細については、次の表を参照してください。

Citrix 製品	接続するコンポーネント	接続アドレス
XenApp 6.5以前	ウェブインターフェース	IP / URL / FQDN
XenDesktop 5.6以前	ウェブインターフェース	IP / URL / FQDN
仮想アプリとデスクトップ (XenAppおよび XenDesktop 7.5以降)	StoreFront	IP / URL / FQDNおよびサブパス 例えば - FQDN : X75.CTX.poc サブバス : / Citrix / StoreWeb(デフォルト) 接続アドレス : X75.CTX.poc / Citrix / StoreWeb

• FQDNは完全修飾ドメイン名の頭字語です。

• Atrustクイック接続画面(トピック4の画面を参照)に戻るには、Escキーを押します。



#### Citrixサービスへのログオン

サーバーに接続すると、**Citrixログオン画面**が表示されます。表示される画面とCitrixサービスに必要な認 証情報は、サービスの種類とバージョンによって異なる場合があります。



#### Citrixログオン画面の例を以下に示します。

#### XenDesktop 5.6 Platinum:



Citrixログオン画面





XenApp	6.5	Platinum:	
--------	-----	-----------	--

Citrixログオン画面





- Atrustクイック接続画面に戻るには、**Esc**を押します。
- XenAppサーバーがどのドメインにも属していない場合は、サーバーのコンピューター名を「ドメイン」フィールドに入力します。



VDI-in-a-Box:



#### XenAppおよびXenDesktop 7.5 Platinum:



Citrixログオン画面
#### 仮想アプリとデスクトップ7 1808.2:

します。



Citrixログオン画面



#### 仮想デスクトップとアプリケーションへのアクセス

ログオン後、**デスクトップの選択画面**または**アプリケーションの選択画面**に入ります。 画面で、目的のデ スクトップまたはアプリケーションをクリックして選択できます。



以下は、選択画面と提供されるデスクトップおよびアプリケーションの例です。

#### XenDesktop 5.6 Platinum:

1. ログオン後、デスクトップの選択画面が表示されます。



デスクトップ選択画面

- 2. 目的のデスクトップをクリックして選択します。
- 3. 選択した仮想デスクトップが画面に表示されます。



#### XenApp 6.5 Platinum:

1. ログオン後、**アプリケーションの選択画面**が表示されます。



アプリケーション選択画面

- 2. 目的のアプリケーションをクリックして選択します。
- 3. 選択したアプリケーションが画面に表示されます。





## **注意**

- アプリケーション選択画面をクリックすると、画面が前面に表示され、起動されたす べてのアプリケーションウィンドウが非表示のままになります。 Alt + Tabを使用し て、非表示または最小化されたアプリケーションウィンドウを選択して復元します。
- 仮想デスクトップまたはアプリケーションを終了すると、デスクトップの選択またはアプリケーションの選択画面に戻ります。
  - クリックして別の仮想デスクトップを起動するか、他のアプリケーションを起動します。
  - 画面上部の[ログオフ]をクリックして、Citrixログオン画面に戻ります。
  - Escを押して、Atrustクイック接続画面に直接戻ります。

#### XenAppおよびXenDesktop 7.5 Platinum:

1. ログオン後、アプリケーションの選択/デスクトップの選択画面が表示されます。



アプリケーション選択画面





デスクトップ選択画面



- 2. 目的のアプリケーションまたはデスクトップをクリックして選択します。
- 3. 選択したアプリケーションまたはデスクトップが画面に表示されます。



仮想デスクトップの例: Windows Server 2008 R2

#### 仮想アプリケーションの例 Adobe Reader, Mozilla Firefox, and PowerPoint Viewer





- アプリケーション選択画面をクリックすると、画面が前面に表示され、起動されたすべ てのアプリケーションウィンドウが非表示のままになります。 Alt + Tabを使用して、 非表示または最小化されたアプリケーションウィンドウを選択して復元します。
- 仮想デスクトップまたはアプリケーションを終了すると、デスクトップの選択またはア プリケーションの選択画面に戻ります。 画面では、次のことができます。
  - クリックして別の仮想デスクトップを起動するか、他のアプリケーションを起動します。
  - 画面上部の[ログオフ]をクリックして、Citrixログオン画面に戻ります。
  - Escを押して、Atrustクイック接続画面に直接戻ります。

#### 仮想アプリとデスクトップ7 1808.2:

#### 1. ログオン後、お気に入り/アプリケーションの選択/デスクトップの選択画面が表示されます。



#### デスクトップ選択画面

Citrix StoreFront		CTXU 🕶
		Q. Search Desktops
Decails Deficiency Controls		

#### アプリケーション選択画面



- 2. 目的のアプリケーションまたはデスクトップをクリックして選択します。
- 3. 選択したアプリケーションまたはデスクトップが画面に表示されます。



仮想デスクトップの例: Windows 10 Enterprise

仮想アプリケーションの例 Launched Adobe Reader DC, Mozilla Firefox, and Calculator





- アプリケーション選択画面をクリックすると、画面が前面に表示され、起動されたすべてのアプリケーションウィンドウが非表示のままになります。 Alt + Tabを使用して、非表示または最小化されたアプリケーションウィンドウを選択して復元します。
- 仮想デスクトップまたはアプリケーションを終了すると、お気に入り/デスクトップの選択/アプリケーションの選択画面に戻ります。画面では、次のことができます。
  - クリックして別の仮想デスクトップを起動するか、他のアプリケーションを起動します。
  - 画面上部の[ログオフ]をクリックして、Citrixログオン画面に戻ります。
  - Escキーを押して、クイック接続画面に直接戻ります。

#### VMware ViewまたはHorizon Viewサービスへのアクセス

VMware ViewまたはHorizon Viewサービスにアクセスするには、以下を実行してください。

- 1. Atrustクイック接続画面で VMware View をクリックします(トピック4の画面を参照)。
- 開いたウィンドウで、[サーバーの追加]アイコンをダブルクリックするか、左上隅の[新しいサーバー]をクリックします。 VMware View接続サーバーの名前またはIPアドレスの入力を求めるウィンドウが表示されます。
- 3. 必要な情報を入力し、[接続]をクリックします。

(le Connec)	🞯 VMware Horizon Client	
	<u>Eile Connection View Help</u>	
+ New Server	+ New Server	
	Add Server Add Server Add Server Add Server Connect	ancel
注意		
・ Atrus	<b>stクイック接続画面(トピック</b> 4の画面を参照)に戻るには、開いてい ンドウを閉じます。	

- 4. ウェルカムウィンドウが表示される場合があります。[OK]をクリックして続行します。
- 5. 資格情報の入力を求めるウィンドウが表示されます。 ユーザー名とパスワードを入力し、[ドメイン] ドロップダウンメニューをクリックしてドメインを選択し、**[OK]**をクリックします。

<b>@</b>	Server Login
vmware	9 Horizon
<u>S</u> erver: Username:	https://WCS.VHV.poc
<u>P</u> assword:	
<u>D</u> omain:	VHV
	<u>C</u> ancel <u>O</u> K



6. デスクトップとアプリケーションのリストが表示され、提供された資格情報で使用可能なデスクトップやアプリケーションが表示されます。 ダブルクリックして、目的のデスクトップまたはアプリケーションを選択します。

7. 仮想デスクトップまたはアプリケーションが画面に表示されます。



#### 仮想アプリケーションの例(VMware Horizon 6 with View)

Adobe Reader, Windows Media Player, Mozilla Firefox, and Calculator





### トピック 5: 組み込みアプリケーションの使用

組み込みアプリケーション(Webブラウザ、PDFビューア、LibreOfficeなど)を使用するには、次の手順 を実行します。



- 1. ローカルデスクトップと[スタート]メニューにアプリケーションショートカットの表示を有効にします。
  - 1) ローカルデスクトップで、[スタート]> [設定]> [Atrustクライアントセットアップ]をクリッ クして、Atrustクライアントセットアップを起動します。
  - 2) Atrust Client Setupで、[ユーザーインターフェイス]> [デスクトップ]をクリックします。



3) LibreOfficeとPDF Viewerをクリックしてチェックし、[保存]をクリックして適用します。



4) Atrust Client Setupを閉じます。

2. ショートカットはローカルデスクトップと[スタート]メニューに表示されます。



3. デスクトップまたは[スタート]メニューのショートカットをクリックして、アプリケーションを起動 します。

#### トピック 6: 電力の使用の表示と管理

mt182Lの電力使用量を表示および管理するには、次の手順を実行してください。

1. Atrustクイック接続画面またはローカルLinuxデスクトップで、右下隅にある**Power** コンをクリックしてPower Managementを起動します。 ここでは、電力の使用と設定を表示できま す。

Powe	er Management	
eneral		
leferre the		
Current power source :	AC power	
Charge status :	Not charging	
Remaining battery power :	98%	
Settings AC power saving mode: Low	Battery power saving mode: Medium	<b>V</b>
Dimmed LCD: Never	Dimmed LCD: 5 minutes later	<b>T</b>
Turn off LCD: Never	Turn off LCD: 10 minutes late	er 💌
Suspend O Shut down Never	Suspend O Shut down 1 hour	later 💌
	You can click Adjust button	to change settings
	iou can click Adjust button	to enunge settings.
	A	djust Close
		·

2. 必要に応じて、[調整]をクリックしてAtrust Client Setupを起動し、電源の設定を構成します。

3. AC電源とバッテリーに必要な省電力モードを選択するか、[**カスタム**]を選択して個々の設定をカスタマイズし、[保存]をクリックして適用します。



40 入門

# 3

## クライアント設定の構成

## この章では、Atrust Client Setupを使用して詳細設定を構成し、mt182Lをカスタマイズする方法について説明します。

#### 3.1 Atrustクライアントのセットアップ

インターフェースの概要	43
設定一覧	44
3.2 システム設定の構成	
システムタブの概要	45
設定一覧	46
3.3 ユーザーインターフェイス設定の構成	
[ユーザーインターフェイス]タブの概要	79
設定一覧	80
3.4 外部デバイス設定の構成	
[デバイス]タブの概要	93
設定一覧	94
3.5 ネットワーク設定の構成	
[ネットワーク]タブの概要	103
設定一覧	46
3.6 サービスアクセス設定の構成	
[アプリケーション]タブの概要	127
	128

## 3.1 Atrustクライアントのセットアップ

mt182Lには、クライアント設定の構成とmt182Lのカスタマイズに役立つ組み込みのローカルクライアント管理コンソールであるAtrust Client Setupが付属しています。

#### 3.1.1 インターフェイスの概要

mt182LでAtrust Client Setupにアクセスするには、次の手順を実行してください。

- 1. Atrustクイック接続画面で、**Setup** 🥸 アイコンをクリックして、Atrust Client Setupを起動します。
- 2. Atrust Client Setupウィンドウが表示されます。



インター	インターフェース要素				
No.	名前	説明文			
1	アプリケーションタブ	クリックして、クライアントを介したサービスアクセスの設定を構成します。			
2	[ユーザーインターフェ イス]タブ	クリックして、クライアントのユーザーインターフェイスの設定を構成します。			
3	デバイスタブ	クリックして、クライアントの外部デバイスの設定を構成します。			
4	ネットワークタブ	クリックして、クライアントをネットワークおよびサーバーに接続するための設定を構成します。			
5	システムタブ	クリックして、クライアントの操作とメンテナンスの設定を構成します。			
6	ナビゲーションエリア	クリックすると、選択したタブの下の設定項目を選択したり、選択した設定項目の下の設定工 ントリを選択したりできます。			

インターフェイスの概要

インターフェース要素				
No.	名前	説明文		
7	構成エリア	設定項目またはエントリを選択した場合の設定値を設定します。		

#### 3.1.2 クライアント設定の概要

次の表は、5つの主要な設定カテゴリの下の各設定項目の簡単な説明を示しています。

タブ	設定項目	セクション	ペー ジ
システム	<ul> <li>タイムゾーンとタイムサーバーの構成</li> <li>パスワードの構成</li> <li>リモートアシスタンス設定の構成</li> <li>ファームウェアの更新</li> <li>アプライアンスモードの有効化/無効化</li> <li>自動セットアップを有効にする</li> <li>クイック接続の構成</li> <li>電力使用の管理</li> <li>デキストベースの(コマンドライン)関数の実行の 有効化/無効化</li> <li>エラー報告用のイベントログの収集、関連画面のキャプチャ、ファイルのアップロード</li> <li>リモートコンピューターの証明書のインポート</li> <li>自動登録の有効化/無効化</li> <li>システムおよびネットワーク情報の表示</li> </ul>	3.2 システム設定の構成	45
ユーザーインタ ーフェース	<ul> <li>表示設定の構成</li> <li>デスクトップとシステム言語のカスタマイズ</li> <li>クイックアクセスショートカットの非表示/表示</li> <li>カスタム壁紙を使用する</li> <li>キーボード設定の調整</li> <li>マウス設定の調整</li> <li>スクリーンセーバー設定の構成</li> </ul>	3.3 ユーザーインターフェイス設定の構成	79
デバイス	<ul> <li>USBストレージデバイスの設定の構成</li> <li>オーディオデバイスの設定の構成</li> <li>ローカル/ネットワークプリンターの設定の構成</li> </ul>	3.4 外部デバイス設定の構成	93
ネットワーク	<ul> <li>有線ネットワークの設定</li> <li>VPN設定の構成</li> <li>ホストの名前またはエイリアスへのIPアドレスのマッピングの作成</li> <li>フェールオーバークラスターリストの作成</li> <li>クライアントのホスト名を変更する</li> <li>ワイヤレスネットワーク設定の構成</li> <li>サービスへのWebベースのアクセスのプロキシ設定の構成</li> </ul>	3.5 ネットワーク設定の構成	103
アプリケーシ ョン	<ul> <li>Microsoft RDP接続設定の構成</li> <li>Citrix ICA接続設定の構成</li> <li>VMware View接続設定の構成</li> <li>SSH接続設定の構成</li> <li>ローカルWebブラウザー設定の構成</li> <li>Parallels 2X接続設定の構成</li> </ul>	3.6 サービスアクセス設定の構成	127

## 3.2 システム設定の構成

#### 3.2.1 [システム]タブの概要

[システム]タブでは、クライアントの操作とメンテナンスの設定を構成できます。 [システム]タブの利用 可能な設定にアクセスするには、Atrust Client Setupのタブをクリックします。

#### [システム]タブの概要



インターフェース要素				
No.	名前	説明文		
1	ナビゲーションエリア	<b>[システム]</b> タブの設定項目をクリックして選択します。		
2	構成エリア	設定項目またはエントリを選択した場合の設定値を設定します。		

#### 3.2.2 設定一覧

タブ	設定	アイコン	説明文	セクション	ページ
	タイムゾーン	7.	クリックして、mt182Lのタイムゾーンとタイムサーバーを 構成します。	3.2.3	47
		2	クリックして、mt182LユーザーのAtrust Client Setupのア クセス権限を設定します。	3.2.4	48
	パスワード		クリックして、ローカルデスクトップのログインパスワード を設定します。	3.2.5	52
			クリックして、リモートアシスタンスの設定を構成します。	3.2.6	54
	ファームウェアア ップデート	<b>(</b>	クリックして、ネットワーク経由でファームウェアを更新し ます。 この機能は、クライアントがリモートのAtrustデバ イスマネージャーコンソールによって管理されている場合に のみクライアントに適用できます。	3.2.7	56
	アプライアンスモ ード	3	クリックしてアプライアンスモードを有効/無効にして、自 動RDP / ICA /表示/ Web / 2Xセッションを許可/禁止し ます。 アプライアンスモードでは、クライアントは目的の RDP / ICA /表示/ Web / 2Xセッションで直接起動し、セッ ションを終了した後に構成されたアクションを実行します。	3.2.8	58
	オートセットア ップ	<u>_</u>	クリックすると、自動セットアップが有効になり、クライア ントが起動時にプリセット設定を取得して、目的のユーザー 環境に自動的に入ることができます。	3.2.9	62
システム	クイック接続	12.	クリックしてクイック接続モードを構成します。	3.2.10 3.2.11	62 64
	パワー管理	<b></b> ;	クリックして電力の使用を管理します。	3.2.12	68
	ターミナル	>_	クリックして、テキストベースの(コマンドライン)関数の 実行を有効/無効にします。	3.2.13	69
	エラーレポート	クリックしてエラーログを収集し、エラーレポート用の画面 キャプチャプログラムを起動します。	3.2.14	70	
		エラー報告のために、指定したFTPサーバーにファイルをア ップロードするときにクリックします。	3.2.15	72	
	証明書マネージ ヤー		クリックして、リモートコンピューターの証明書をインポー トまたは管理します。	3.2.16	73
	アドバンス	Ж	自動登録などの詳細設定を構成するときにクリックします。	3.2.17	77
	システムインフォ メーション	0	クリックすると、システムとネットワークの詳細情報が表 示されます。	3.2.18	78

## **注意**

Atrustデバイスマネージャーは、リモートの大規模クライアント管理コンソールであり、デスクトップ仮想化インフラストラクチャ内の多数のエンドポイントデバイスをリモートで管理するのに役立ちます。Atrustデバイスマネージャーの詳細については、Atrustデバイスマネージャーのユーザーズマニュアルを参照してください。

#### 3.2.3 タイムゾーンとタイムサーバーの構成

タイムゾーン設定では、希望のタイムゾーンとタイムサーバーを設定して、mt182Lの正確なシステム時刻を取得できます。

目的のタイムゾーンとタイムサーバーを設定するには、次の操作を行います。

1. Atrust Client Setupで、システム> タイムゾーンをクリックします。

0		Atrust Client	Setup			
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator Time Zone Password Firmware Update Auto Setup Quick Connection Power Management Terrninal Error Report Certificate Manager Advanced System Information	General Time Zone Time Zone NTP NTP Server	Address		(GMT) C	oordinated Unive	

- 2. [タイムゾーン]セクションで、ドロップダウンメニューをクリックして目的のタイムゾーンを選択します。
- 3. NTP(Network Time Protocol)セクションで、デフォルトを使用するか、目的のタイムサーバーを 入力します。



4. [保存]をクリックして適用します。

#### 3.2.4 Atrust Client Setupのアクセス権限とパスワードの構成

Atrust Client Setupのアクセス権は、パスワード設定でmt182Lユーザーに設定できます。

注意
<ul> <li>すべてのmt182Lユーザーは、工場出荷時のデフォルトでAtrust Client Setup にアクセスできます。この設定を使用して、必要に応じて変更を加えること ができます。</li> </ul>

#### 管理者専用のアクセス権限とパスワードの設定

管理者のみにアクセス権とパスワードを設定するには、次の手順を実行してください。

1. Atrust Client Setupで、[システム]> [パスワード]をクリックします。

٩		Atrust Client	Setup			+ - • ×
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator - Time Zone Password - Aito Setup - Quick Connection - Power Management - Terminal - Error Report - Certificate Manager - Advanced - System Information	General Administrat Cocal Deskt Cocal Desk	or ve Admin Authoriza op ble Password Auth g will take effect a ble Shadow mpt For User Perm v User To Disconn ssword Cancel	ation ientication for I fter reboot. ission ect Remote Sha	.ocal Desktop		

- 2. [管理者]セクションで、[アクティブな管理者の承認]をクリックしてオンにします。
- 3. 管理者のアクセス権限が付与され、パスワードを設定するためのウィンドウが表示されます。

٩	Set Password	ŶΧ
Password Confirm Password		*
* Your password ca special character * It must be 4 to 20	n contain letters, number s. ) characters long.	s, and
ОКС	ancel	

- 4. 目的のパスワードを入力し、[OK]をクリックして確認します。
- 5. [保存]をクリックして、すべての変更を保存します。

#### 標準ユーザーにもアクセス権限とパスワードを設定する

標準ユーザーにもアクセス権限とパスワードを設定するには、次の手順を実行してください。

- 1. Atrust Client Setupで、[システム]> [パスワード]をクリックします。
- 2. [ユーザー]セクションで、[アクティブなユーザー認証]をクリックしてオンにします。

٩		Atrust Client	Setup			- • ×
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator - Time Zone Password - Appliance Mode - Auto Setup - Quick Connection - Power Management - Terror Report - Certificate Manager - Advanced - System Information	General Administrate Change Pas User Change Pas Change	or	tion on entication for I ter reboot.	.ocal Desktop		

注意	
<ul> <li>「ユーザー」セクションは、「アクティ いる場合にのみ表示されます。</li> </ul>	<b>ィブな管理者承認」</b> がチェックされて

3. 標準ユーザーのアクセス権限が付与され、パスワードを設定するためのウィンドウが表示されます。

0	Set Password		↑ ×
Password		*	
Confirm Password		*	
* Your password ca special characte * It must be 4 to 2	an contain letters, nu rs. 0 characters long.	mbers, and	
	Lancer		

4. 目的のパスワードを入力し、[OK]をクリックして確認します。

5. 標準ユーザーのアクセス権限が付与されると、[管理者]セクションに[**ユーザー権限レベル]**ドロップ ダウンメニューが表示され、標準ユーザーの権限レベルを設定できます。 この設定項目を使用して、 標準ユーザーが使用できる設定の範囲を設定できます。

0		Atrust Client	Setup			+ - • ×
Atrust A	pplications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator Time Zone Password Firmware Update Appliance Mode Auto Setup Quick Connection Power Management Terror Report Certificate Manager Advanced System Information	General Administrato	e Admin Authoriz sword ge Level: g will take effect e User Authorizat assword Required sword op ole Password Auth will take effect a ule Shadow	ation ation atter reboot. tion tion territication for L fiter reboot.	Ocal Desktop		



• 変更を有効にするには、システムを再起動する必要があります。

ユーザー特権レベル	利用可能な設定	
高	アプリケーションタブ ・リモートデスクトップ ・Citrix ICA ・VMware View ・SSH ・ウェブブラウザ ・Parallels 2X Client [ユーザーインターフェイス]タブ ・ディスプレイ ・デスクトップ ・キーボード ・マウス ・スクリーンセーバー デバイスタブ ・USBストレージ ・オーディオ ・プリンター	<ul> <li>ネットワークタブ</li> <li>イーサネット</li> <li>VPN</li> <li>ホスト</li> <li>ホスト名</li> <li>ワイヤレス</li> <li>プロキシ</li> <li>システムタブ</li> <li>タイムゾーン</li> <li>パスワード</li> <li>ファームウェアアップデート</li> <li>アプライアンスモード</li> <li>オートセットアップ</li> <li>クイック接続</li> <li>パワー管理</li> <li>ターミナル</li> <li>エラーレポート</li> <li>証明書マネージャー</li> <li>アドバンス</li> <li>システムインフォメーション</li> </ul>

<del>ф</del>	<ul> <li>[ユーザーインターフェイス]タブ</li> <li>・ディスプレイ</li> <li>・デスクトップ</li> <li>・キーボード</li> <li>・マウス</li> <li>・スクリーンセーバー</li> </ul>	<ul> <li>ネットワークタブ</li> <li>イーサネット</li> <li>ワイヤレス</li> <li>システムタブ</li> <li>タイムゾーン</li> <li>パスワード</li> <li>エラーレポート</li> </ul>
低	<ul> <li>[ユーザーインターフェイス]タブ</li> <li>ディスプレイ</li> <li>デスクトップ</li> <li>キーボード</li> <li>マウス</li> <li>スクリーンセーバー</li> </ul>	<ul> <li>システムタブ</li> <li>タイムゾーン</li> <li>パスワード</li> <li>エラーレポート</li> </ul>
無し	システムタブ ・ パスワード ・ エラーレポート	

6. さらに、[パスワード不要]が[ユーザー]セクションに表示され、標準ユーザーの認証を無効にできます。

7. 設定が完了したら、[保存]をクリックして変更を保存します。

8. システムを再起動して変更を適用します。

#### 3.2.5 ローカルデスクトップのログインパスワードの設定

ローカルデスクトップのログインパスワードを有効にして設定するには、次の手順を実行します。



1. Atrust Client Setupで、[システム]> [パスワード]をクリックします。

٩		Atrust Client	Setup			↑ - □ ×
Λtrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator Time Zone Password Firmware Update Auto Setup Quick Connection Power Management Terminal Error Report Certificate Manager Advanced System Information	General Administrat	or ve Admin Authoriza op ble Password Auth g will take effect a ble Shadow npt For User Perm v User To Disconno ssword Cancel	ation nentication for L fter reboot. iission ect Remote Sha	ocal Desktop		

2. [ローカルデスクトップ]セクションで、**[ローカルデスクトップのパスワード認証を有効にする]**をク リックしてオンにします。 パスワードを設定するウィンドウが表示されます。

3	Set Password	<b>↑</b> ×
Password		*
Confirm Password		*
* Your password can special characters. * It must be 4 to 20 OK Ca	contain letters, numbe characters long. ncel	rs, and

- 3. 目的のパスワードを入力し、[OK]をクリックして確認します。
- 4. [保存]をクリックして適用します。



#### 3.2.6 リモートアシスタンスのシャドウ設定の構成

シャドウ機能を使用すると、管理者はクライアントユーザーがリモートで問題を解決したり、ローカル設定 を構成したりできるようになります。 この機能を有効にすると、管理者はローカルユーザーと同じように リモートコンピューターからクライアントを監視および制御できます。



シャドウ機能を有効にしてリモートアシスタンスのパスワードを設定するには、次の手順を実行してください。

1. Atrust Client Setupで、[システム]> [パスワード]をクリックします。

0		Atrust Client	Setup			+ - • ×
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator Time Zone Password Apliance Mode Auto Setup Quick Connection Power Management Terrninal Error Report Certificate Manager Advanced System Information	General Administrat Cocal Deskt Cocal Desk	or op ole Password Auth <i>g will take effect a</i> ole Shadow npt For User Perm v User To Disconn ssword Cancel	ation lentication for L fter reboot. ission ect Remote Sha	dowing		

2. [シャドウ]セクションで、**[シャドウを有効にする]**チェックボックスがオフになっている場合は、オンにします。



3. シャドウ機能が有効になり、リモートアシスタンス用のパスワードを設定するためのウィンドウが表示されます。

0	Set Password	↑ ×
Password Confirm Password		*
* Your password car special characters * It must be 4 to 8 o	n contain letters, number 5. :haracters long.	s, and
ОКСа	ancel	

## **注意**

- リモートコンピューターでは、管理者はAtrustデバイスマネージャーコンソールでシャドウ機能(リモートアシスタンス)を使用するためにこのパスワードが必要になります。詳細については、Atrustデバイスマネージャーのユーザーズマニュアルを参照してください。
- 4. 目的のパスワードを入力し、[OK]をクリックして確認します。
- 5. シャドウイング中にユーザー権限を取得するには、ユーザー権限のプロンプトを確認してください。
- 6. ユーザーがリモートシャドウを停止できるようにするには、[ユーザーがリモートシャドウを切断で きるようにする]をオンにします。
- 7. [保存]をクリックして、すべての変更を保存します。

## **注意**

シャドウ機能がリモートAtrustデバイスマネージャーから実行されると、ターゲットクライアントで、ローカルLinuxデスクトップのタスクバーにアイコン が表示され、右下隅に通知がポップアップ表示されます。クイック接続モードの場合、Atrustクイック接続画面の右下隅に通知がポップアップ表示されます。

#### 3.2.7 管理コンピューターからのファームウェアの更新

**ファームウェアの更新**を使用すると、クライアントユーザーは管理コンピューターからファームウェアを更 新できます。



 ファームウェアの更新とAtrustデバイスマネージャーの詳細については、Atrustデバイ スマネージャーのユーザーマニュアルを参照してください。

管理コンピューターからファームウェアを更新するには、次の手順に従ってください。

1. Atrust Client Setupで、システム> ファームウェアアップデートをクリックします。

0		Atrust Client	Setup		X
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System
Navigator Time Zone Password Primvare Update Auto Setup Quick Connection Power Management Terminal Error Report Certificate Manager Advanced System Information	General Firmware Up Current Ver This setting Cancel	idate sion: Ver. 5.40-IN will take effect a	TL fter reboot.		Check Firmware

- 2. [ファームウェアの更新]セクションで、[ファームウェアの確認]をクリックします。
- 3. 完了すると、ファームウェアリストがロードされたことを通知するウィンドウが表示されます。



4. [はい]をクリックして続行します。

5. ドロップダウンメニューをクリックして、目的のファームウェアバージョンとその他の更新オプションを選択します。

٩		Atrust Client	Setup			+ - • ×
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator - Time Zone - Password Firmware Update - Auto Setup - Quick Connection - Power Management - Terroir Report - Certificate Manager - Advanced - System Information	General Firmware U Current Ve Firmware V Language: Reboot Imr This setting Update firmwa	pdate rsion: Ver. 5, 40-INT fersion: mediately: g will take effect all re Cancel	ΓL fter reboot.	ATRUSTL English NO	INUX 5.40-INTL	Trimware

ファームウェア更新オプション	
項目	説明文
ファームウェアバージョン	目的のファームウェアバージョンをクリックして選択します。
言語	Atrust Client Setupコンソールを含むシステムのインターフェース言語をクリックして選択します。 注意:使用可能な言語は、選択したファームウェアバージョンによって異なる場合があります。
すぐに再起動	クリックして、ファームウェアの更新のためにシステムをすぐに再起動するか、後で手動で システムを再起動するかを選択します。

6. [ファームウェアの更新]をクリックして、選択内容を確認します。 再起動後、システムはファーム ウェアの更新を開始します。

#### 3.2.8 アプライアンスモードの有効化または無効化

アプライアンスモードでは、mt182Lを目的のMicrosoftリモートデスクトップ、Citrix ICA、VMware (Horizon) View、Web、または2Xセッションで直接起動できます。 このモードでは、ユ ーザーはスタンドアロンデスクトップコンピューターを使用しているかのように感じます。 基盤となるク ライアントオペレーティングシステムであるAtrust Linuxは、最初から隠されています。

## **注意**

mt182Lには、似ているが異なる3つのモードがあり、すべてが有効になっている場合、1つのモードのみが有効になります。3つのモードと優先順位は次のとおりです。

No.	モード	説明文
		クライアントは、目的のRDP / ICA /ビュー/ Web / 2Xセッ ションで直接起動し、セッションを終了した後、構成された アクションを実行します。
4	マゴニノマトフ	利用可能なアクションは次のとおりです。
1 アフライアンス	<ul> <li>新しいセッションを再開する</li> <li>シンクライアントの再起動</li> <li>シンクライアントをオフにする</li> </ul>	
		クライアントは、目的のRDP / ICA /ビュー/ Web / 2Xセッ ションで直接起動し、セッションを終了した後、構成された アクションを実行します。
		利用可能なアクションは次のとおりです:(Webブラウザ ーには該当なし)
2	自動起動	<ul> <li>ローカルデスクトップに戻る</li> </ul>
		• 新しいセッションを再開する
		• シンクライアントの再起動
		<ul> <li>シンクライアントをオフにする</li> </ul>
3	クイック接続	ステム起動後クライアントはAtrustクイック接続画 両に入ります

• これらのモードの詳細については、以下のセクションを参照してください。

- 3.2.10 (P.62) と 2.1 (P.13) (クイック接続モード)
- 3.2.8 (P.58) (アプライアンスモード)
- 3.6.5 (P.144) (RDPセッションの自動開始モード)
- 3.6.11 (P.182) (ICAセッションの自動開始モード)
- 3.6.14 (P.216) (Viewセッションの自動開始モード)
- 3.6.19 (P.227) (Webセッションの自動開始モード)
- 3.6.22 (P.235) (2Xセッションの自動開始モード)

#### アプライアンスモードの有効化

アプライアンスモードを有効にするには、次の操作を行います。

1. Atrust Client Setupで、[システム]> [アプライアンスモード]をクリックします。

٩		Atrust Client	Setup			X
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator Time Zone Password Firmware Update Appliance Mode Auto Setup Quick Connection Power Management Terror Report Certificate Manager Advanced System Information	General Basic Settir	ngs ble Appliance Mod Cancel	e			

- 2. [アプライアンスモードを有効にする]をクリックしてオンにします。
- アプライアンスモードの他の設定が表示されます。ドロップダウンメニューをクリックして、 アプリケーション(またはサービス)のタイプ(Citrix ICA、リモートデスクトップ、VMware View、Webブラウザー、Parallels 2Xクライアント)、そのタイプで利用可能な特定のサービス、 およびセッション終了後の目的のアクションを選択します。

Basic Settings		
Application Type:	Citrix ICA	- 6
Use Session:	XD	- 6
On Application Exit:	Shutdown	6
* To launch Console: Shift+Ctrl+Delete		
* To minimize ICA Fullscreen Desktop: Press	Left Ctrl+F2 then Alt+F9	

💼 🗹 Enable Appliance Mode		
Application Type:	Remote Desktop	
Use Session:	WMS	6
On Application Exit:	Shutdown	6
* To launch Console: Shift+Ctrl+Delete		
* To toggle RDP fullscreen: Ctrl+Alt+Enter		

✓ Basic Settings ≦ ✓ Enable Appliance Mode		
Application Type:	VMware View	- 6
Use Session:	VHV	- 6
On Application Exit:	Shutdown	- 6
* To launch Console: Shift+Ctrl+Delete		
* To release keyboard and mouse from the	virtual desktop, press Ctrl+Alt	

Web Browser	<u>-</u>
Gmail	- E
Shutdown	- E
	Web Browser Gmail Shutdown

Basic Settings		
Application Type:	Parallels 2X Client	- 6
Use Session:	P2X-RAS-G	- 6
On Application Exit:	Shutdown	- 6
* To launch Console: Shift+Ctrl+Delete		
* To restart system : Shift+Ctrl+End		
注意 3 • 選択したRDP / ICA /表示サービスにどの解像度オプションを選択しても、アプライア ンスモードでのRDP / ICA /表示セッションは常にフルスクリーンモードを使用してリ モート/仮想デスクトップを表示します。

- 4. [保存]をクリックして選択を確認します。
- 5. 再起動後、システムはアプライアンスモードに入ります。

## 📝 注意

 アプライアンスモードを無効にするか、アプライアンスモードでAtrust Client Setupに アクセスするには、"アプライアンスモードの無効化 (P.61)"を参照してください。

#### アプライアンスモードの無効化

アプライアンスモードを無効にするには、次の手順を実行してください。

- アプライアンスモードで、RDP / ICA / 2Xセッションのフルスクリーンモードを終了するか、Web ブラウザーウィンドウを最小化するか、キーボードとマウスをビューセッション(仮想デスクトッ プ)から離します。
  - RDPセッションのフルスクリーンモードを終了するには、Ctrl + Alt + Enterキーを押してから、セッションウィンドウを最小化します。
  - ICAセッションのフルスクリーンモードを終了するには、Ctrl + F2を押してから、Alt + F9を 押します。
  - 2Xセッションのフルスクリーンモードを終了するには、リモートデスクトップからログアウトします。
  - キーボードとマウスをViewセッション(仮想デスクトップ)から解放するには、Ctrl + Altを押します。

# 注意 Viewセッション(仮想デスクトップ)からキーボードとマウスを離した後、Viewセッション(仮想デスクトップ)がバックグラウンドに残ることに注意してください。

2. Ctrl + Shift + Delをクリックして、Atrust Client Setupを起動します。

-注意 アプライアンスモードでは、クライアントオペレーティングシステム(Atrust Linux) のタスクバーにアクセスできません。

- 3. Atrust Client Setupで、[システム]> [アプライアンスモード]をクリックします。
- 4. [アプライアンスモードを有効にする]をクリックしてオフにし、[保存]をクリックして変更を適用します。
- 5. 現在のRDP / ICA /表示/ Web / 2Xセッションに戻ります。
  - 現在のRDP / ICA / Web / 2Xセッションに戻るには、Alt + タブ(Altキーを押しながらTabキ ーを押して別のアイテムを切り替える)を使用して、現在のセッションを選択して復元します。

- 現在のViewセッションに戻るには、背景のViewセッション(仮想デスクトップ)の任意の場所 をクリックします。
- 6. 現在のRDP / ICA /ビュー/ Web / 2Xセッションを終了またはログオフします。
- 7. その後、クライアントがシャットダウンする可能性があります。 クライアントを手動で再起動します。

#### 3.2.9 自動セットアップの有効化または無効化

自動セットアップにより、シンクライアントは起動時に事前設定された構成を取得し、目的のユーザー環境 に自動的に入ることができます。 その操作には、クライアント側の自動セットアップを除き、自動セット アップ環境とネットワーク接続が必要です。 詳細については、自動設定の"A.4 オートセットアップのフロ ーチャート (P.259)" およびユーザーガイドを参照してください。

## 注意

シンクライアントがプリセット設定を取得した後に自動セットアップを無効にするには、クライアントをリセットします。"A.1 mt182Lを工場出荷時のデフォルトにリセットする (P.249)" を参照してください。

#### 3.2.10 クイック接続モードの構成

クイック接続モードでは、システムの起動後にAtrustクイック接続画面に入ることができます。この設定は、モバイルシンクライアントではデフォルトで無効になっています。

## **注意**

- クイック接続モードでmt182Lを使用する方法の詳細については、セクション"2.1 基本 を学ぶ (P.13)"を参照してください。
- mt182Lには、似ているが異なる3つのモードがあり、すべてが有効になっている場合、1つのモードのみが有効になります。3つのモードと優先順位は次のとおりです。

No.	モード	説明文
		クライアントは、目的のRDP / ICA /ビュー/ Web / 2Xセッ ションで直接起動し、セッションを終了した後、構成された アクションを実行します。
1		利用可能なアクションは次のとおりです。
1	)))))))	• 新しいセッションを再開する
		• シンクライアントの再起動
		<ul> <li>シンクライアントをオフにする</li> </ul>
	自動起動	クライアントは、目的のRDP / ICA /ビュー/ Web / 2Xセッ ションで直接起動し、セッションを終了した後、構成された アクションを実行します。
		利用可能なアクションは次のとおりです:(Webブラウザ ーには該当なし)
2		<ul> <li>ローカルデスクトップに戻る</li> </ul>
		• 新しいセッションを再開する
		• シンクライアントの再起動
		<ul> <li>シンクライアントをオフにする</li> </ul>
3	クイック接続	システムの起動後、クライアントはAtrustクイック接続画面 に入ります。



クイック接続モードを有効/無効にするには、以下を実行してください:

1. Atrust Client Setupで、[システム]> [クイック接続]をクリックします。

0		Atrust Client	Setup			
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator - Time Zone - Password - Firmware Update - Auto Setup Quick Connection - Power Management - Terminal - Error Report - Certificate Manager - Advanced - System Information	General Basic Settir Enal	igs ole Quick Connect	on after Power-u	P		

2. [電源投入後にクイック接続を有効にする]をクリックしてオン/オフにし、クイック接続モードを有効/無効にし、[保存]をクリックして変更を適用します。

注意	
• クイック接続の詳細設定については、	次のセクション(3.2.11)を参照してください。

#### 3.2.11 クイック接続の詳細設定

Atrust Client Setupの[**システム]> [クイック接続]**から、リモートデスクトップ、Citrix ICA、および VMware Viewセッションの高度なクイック接続設定を構成できます。

#### リモートデスクトップセッションの高度なクイック接続設定

リモートデスクトップセッションのクイック接続の詳細設定を構成するには、次の表を参照してください。

Remote Desktop Option	
🦳 🗹 Multimedia Redirection	
	J

リモートデスクトップオプション				
項目	説明文			
マルチメディアリダイレクト	マルチメディアリダイレクトを有効/無効にするには、チェック/チェックを外します。 有効にすると、クライアントは元の圧縮マルチメディアストリームを受信し、ローカルでデ コードして表示します。この機能はクライアントの負荷を増やしますが、サーバーリソー スを節約し、帯域幅の使用を減らし、オーディオとビデオの再生エクスペリエンスを向上さ せます。			

#### Citrix ICAセッションのクイック接続の詳細設定

Citrix ICAセッションのクイック接続の詳細設定を構成するには、以下の表を参照してください。

Citrix ICA Option Default Server Address:	£
盲 🗌 Connect to the Default Server Directly	
盲 🗹 Client Rendering	
盲 🗹 HDX RealTime WebCam	
☐ ✓ Use H264 Compression	

Citrix ICA オプション				
項目	説明文			
デフォルトのサーバーアド レス	デフォルトのサーバーアドレスを指定するには、このフィールドに目的のアドレスを入力します。			
既定のサーバーに直接接続 する	チェックして、デフォルトサーバーに直接接続します。			
	クライアントレンダリングを有効/無効にするには、チェック/チェックを外します。			
	<b>クライアントレンダリング</b> を無効にすると、 <b>サーバーレンダリング</b> が使用されます。			
HDXリアルタイムウェブカ	この項目は、 <b>クライアントレンダリング</b> が選択されている場合にのみ使用できます。			
メラ	「はい」を選択すると、ローカルに接続されたWebカメラをICAセッションで使用できます。			
H264圧縮を使用	オンにすると、クライアントでH.264圧縮サポートが有効になり、セッションデータがH.264形式 のエンコーディングを使用してサーバー側から送信されるようになります。			

盲 🗌 Redirect Connected USB Devices

\* All connected USB devices will be redirected unless more specific settings are specified below.

\* Enabling USB Redirection on the server side is also required for this feature.

Citrix ICA オプション	
項目	説明文
リダイレクト接続 USBデバイス	オンにすると、接続されたUSBデバイスのリダイレクトがクイック接続モードで有効になり ます。 以下で特定の設定を指定しない限り、接続されているすべてのUSBデバイスがリダ イレクトされます。

Use of USB Storage Devices:	Mapping 🗾	Ē
Use of USB Printers:	Mapping 🗾	Ê

Citrix ICA オプション				
項目	説明文			
USBストレージデバイスの使用	ICAセッションでUSBストレージデバイスを使用する方法をクリックして選択します。 マッピング、リダイレクト、無効の3つのオプションを使用できます。			
USBプリンターの使用	ICAセッションでUSBプリンターを使用する方法をクリックして選択します。 <b>マッピング、リダイレクト、無効</b> の3つのオプションを使用できます。			

 Plugged USB Devices:

 (Vendor: 2047 Product: 03d 1 xas Instruments

 (Vendor: 0bda Product: 0129) Realtek Semiconductor Corp. RTS5129 Card Reader Con

 Redirection Rules:

 \* Use redirection rules to m. 2 je specific USB devices.

 \* Maximum number of rules: 10

 Allow Vendor ID:
 Product ID:

Citrix ICA オプション	
項目	説明文
リダイレクトルール	2にリダイレクトルールを作成して、 1に関する情報で特定のUSBデバイスを管理します。



#### VMware Viewセッションの高度なクイック接続設定

VMware Viewセッションのクイック接続の詳細設定を構成するには、以下を実行してください。

1. Atrust Client Setupで、[システム]> [クイック接続]をクリックします。

0		Atrust Client	Setup			+ - • ×	
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System		
Navigator Time Zone Time Zone Password Firmware Update Auto Setup Quick Connection Power Management Terminal	General	ation buttons Browser ng will take effect w Option	after you re-er	ter the Quick Con Enabled	nection mode.		
– Error Report – Certificate Manager – Advanced – System Information	Smart Card Human Inte Printer: Plugged U	1: erface Device: SB Devices:		Disabled Disabled Enabled			
	(Vendor: 2 (Vendor: 0 (Vendor: 5 Redirectior	047 Product: 03d 46d Product: c52 986 Product: 054 n Rules:	f) Texas Instrum e) Logitech, Inc. 7) BisonCam, Ni	ents Keyboard an B Pro	d Touchpad		
	* Use redir * Maximum Allow	ection rules to ma number of rules: Vendor ID:	nage specific L 10 Pro	<i>ISB devices.</i> duct ID:	Ac	d E	

2. ドロップダウンメニューをクリックして、大容量記憶装置、スマートカード、ヒューマンインターフェ イスデバイスの一般設定(1)を構成します。有効または無効の2つのオプションを使用できます。

Mass Storage:	Enabled 🗾	E
Smart Card:	Disabled 🗾	Ê.
Human Interface Device:	Disabled 🗾	£.
Printer:	Enabled 🗾	£.

3. リダイレクトルール(3)を使用して、特定のUSBデバイスを管理します。

Plugged USB Devices: 2	
(Vendor: 046d Product: c52e) Logitech, Inc.	
Redirection Rules: 3 * Use redirection rules to manage specific USB devices.	
* Maximum number of rules: 10	
Allow Vendor ID: Product ID: Add	ļ

- (2) を参照して特定のデバイスのベンダーIDと製品IDを入力し、ドロップダウンメニューをク リックして[許可]または[拒否]を選択します。
- (3)にルールを追加するには、右側の[追加]をクリックします。



4. [保存]をクリックして適用します。

#### クイック接続モードでローカルにインターネットにアクセスする

クイック接続モードでローカルにインターネットにアクセスするには、Atrustクイック接続画面にWebブラ ウザーボタンを表示するように設定できます。

6	Extra Application Buttons
	盲 🗌 Web Browser
l	* This setting will take effect after you re-enter the Quick Connection mode.

	Atrust Quick Connection	
	Remote Desktop	
	© Citrix	
	<b>Web Browser</b>	
Web Browser		
		Atrust
<u>©</u> © ©		4 📼 🗣

#### Atrustクイック接続画面

#### 3.2.12 電力使用の管理

モバイルシンクライアントの電力使用を管理するには、次の手順を実行してください。

1. Atrustクライアントのセットアップでは、[システム]> [電源管理]をクリックします。

0		Atrust Client	Setup			+ - • ×
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator Time Zone Password Firmware Update Appliance Mode Auto Setup Quick Connection Power Management Terminal Error Report Certificate Manager Advanced System Information	General Power Manag AC power saw Dimmed LCD: Turn off LCD: Enter Suspend or S Battery powe Dimmed LCD: Turn off LCD: Enter Suspen Suspend or S Save	ement ing mode: nd or Shutdown: Shutdown after ( r saving mode: nd or Shutdown: Shutdown after ( Cancel	Never = Disable) Never = Disable)		Low Never Suspend Never Medium 5 minutes later 10 minutes later Suspend 1 hour later	

2. AC電源とバッテリーに必要な省電力モードを選択するか、[**カスタム**]を選択して個々の設定をカスタマイズし、[保存]をクリックして適用します。

## 注意

mt182Lがシステムスリープモードに手動で(Fn + F12 または )>サスペンド)、または自動的に(システム>電力管理を介してAtrust Client Setupで構成)に入った場合でも、一定量の電力が必要です。代わりに[シャットダウン]オプションを使用して、電力を大幅に節約できます。

#### <u>警告</u>

バッテリーのみを電源として使用する場合は、データの損失を防ぐのに十分な電力があることを確認してください。

#### 3.2.13 コマンドライン機能の有効化または無効化

テキストベースの(コマンドライン)関数の実行を有効または無効にするには、次の手順を実行してください。

1. Atrust Client Setupで、[システム]> [ターミナル]をクリックします。

<u> </u>		Atrust Client	Setup			<u> </u>
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator Time Zone Password Firmware Update Auto Setup Quick Connection Power Management Terror Report Certificate Manager Advanced System Information	General Basic Setti E na E na Save	ngs ble ble Terminal Hotke Cancel	2y			

- 2. クリックして設定を構成します。
  - スタート]メニューのショートカットを介してコマンドライン機能の実行を許可するには、[有効 にする]をオンにします。
  - ホットキーを介したコマンドライン機能の実行を許可するには、[ターミナルホットキーを有効にする]をオンにします。
  - ターミナルを完全に無効にするには、両方のチェックを外します。

<ul> <li>注意         <ul> <li>ショートカットからターミナルを開くには、ローカルLinuxデスクトップで[スタート]&gt;                [設定]&gt; [ターミナル]をクリックします。</li> </ul> </li> </ul>
Atrust Client Setup     System Information     Ferminal
• ホットキーで <b>ターミナル</b> を開くには、 <b>Ctrl + Alt + T</b> を押します。

3. [保存]をクリックして変更を適用します。

#### 3.2.14 イベントログの収集と関連画面のキャプチャ

エラーレポート機能を使用すると、イベントログを収集し、エラーレポートの関連画面をキャプチャできます。

#### イベントログの収集

mt182Lのイベントログを収集するには、次の手順を実行します。

1. USBフラッシュドライブをmt182Lに差し込みます。

<ul> <li>注意         <ul> <li>このUSBフラッシュドライブは、mt182Lのイベントログの保存に使用されます。</li> <li>USBストレージデバイスのアクセスと自動マウントが有効になっていることを確認します。 詳細な手順については、"3.4.3 USBストレージデバイスの設定の構成 (P.94)"を参照 してください。</li> </ul> </li> </ul>
<ul> <li>注意         <ul> <li>ローカルデスクトップに保存されたファイルは再起動後に削除されることに注意してください。</li> </ul> </li> </ul>

2. Atrust Client Setupで、システム> エラーレポートをクリックします。

0		Atrust Client	Setup			<b>•</b> - •	×
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System		
Navigator Time Zone Password Firmware Update Appliance Mode Quick Connection Power Management Terror Report Certificate Manager Advanced System Information	General Collect Log Collect Log Collect Log Launch Scr Execute a Launch Scr Upload File FTP Server FTP Usern FTP Passw Upload	ent logs to USB sto ad the Error Report g eenshot screenshot tool t eenshot Address: ame: ord: Check Cancel	orage for troubl t file to your ad o capture your s	eshooting. ministrator. screen.			

3. 「ログの収集」をクリックします。ログファイルセット(events.tar.gzという名前)を保存する 場所を選択するように求めるウィンドウが表示されます。 接続されているUSBフラッシュドライブ は、接続されている場合のデフォルトの場所です。 [保存]をクリックして適用します。

	Save Archive file to	×
Look in:	💼 /media/BOOT 🔹 🌸 🔶 🏠 🛅 🔃	
Co co BOOT	efi firmware install.386	
File <u>n</u> ame:	events.tar.gz	•
riles of type:	Archive Hies (*.tai.gz)	

#### エラー関連画面のキャプチャ

mt182Lのエラー関連画面をキャプチャするには、次の手順を実行してください。

- 1. Atrust Client Setupで、システム> エラーレポートをクリックします。
- 2. [スナップショットの起動]をクリックして、画面キャプチャプログラムを開きます。



3. 必要に応じて、開いているウィンドウで画面キャプチャ設定を直接構成し、[OK]をクリックして目 的の画面をキャプチャします。



ヒント

#### 3.2.15 エラー報告のためのファイルのアップロード

エラー報告のために、指定したFTPサーバーにファイルをアップロードできます。

FTPサーバーにファイルをアップロードするには、次の手順を実行してください。

1. Atrust Client Setupで、システム> エラーレポートをクリックします。

0		Atrust Client	Setup			X
Λtrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator - Time Zone - Password - Firmware Update - Auto Setup - Quick Connection - Power Management - Terminal Error Repot - Certificate Manager - Advanced - System Information	General Collect Log Collect Log Collect Log Launch Scr Execute a Launch Scr TP Server FTP Server FTP Vserma FTP Passwi Upload	eenshot address: ame: ord: Cancel	orage for troubl	eshooting. ministrator. screen.		

2. [ファイルのアップロード]セクションで、FTPサーバーのIPアドレスと資格情報を入力し、[アップロード]をクリックしてファイルを選択し、そのFTPサーバーにアップロードします。



• 最初に[確認]ボタンを使用して、IPアドレスと資格情報の有効性を確認できます。

#### 3.2.16 リモートコンピューターの証明書のインポート

次の方法でリモートコンピュータの証明書をインポートできます。

- ローカルデバイス (USBストレージデバイスから)
- ネットワーク(リモートコンピューターまたは管理コンソールから)

## **注意**

mt182Lで使用可能な管理コンソールは、複数のシンクライアント用のリモートおよびグループ管理コンソールであるAtrustデバイスマネージャーです。詳細については、Atrustデバイスマネージャーのユーザーズマニュアルを参照してください。

#### USBストレージデバイスを介した証明書のインポート

USBストレージデバイスを介してリモートコンピュータの証明書をインポートするには、次の手順を実行してください。

- 1. 証明書をUSBストレージデバイスにコピーし、このストレージデバイスをmt182Lに接続します。
- 2. Atrust Client Setupで、「システム」>「証明書マネージャー」をクリックします。
- 3. 証明書リストの上部にある[追加]をクリックします。

		Atrust Client S	ietup			
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator	+ Add	- Delete				
- Time Zone - Password - Firmware Update - Appliance Mode - Auto Setup - Quick Connection - Power Management - Terminal - Error Report - Certificate Manager - Advanced - System Information	Issued	to 💙 Issued by	Expired on	Valid	Imported from	

4. [ファイルから]セクションで、**[参照]**をクリックして目的の証明書ファイルを見つけ、**[開く]**をクリックして確認します。

0	Atrust Client Setup							
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System			
Navigator Time Zone Password Firmware Update Auto Setup Quick Connection Power Management Terminal Error Report Certificate Manager Advanced System Information	General From File — Specify the servers). File Name: Note: Pleas From Server Enter the If and then c IP address From Atrust Click Impol	file you want to in se select PEM or D address / URL / H lick Import (up to / URL / FQDN: [ Device Manager t to get the certing	nport (up to 16	certificates in tota ficate from your U ficate from your U ver where you war in total, including	al, including tho Browse SB storage devi SB storage devi those from files	se from Import ce. ttificate(s), s). Import		

- 5. [インポート]をクリックして、証明書のインポートを開始します。
- 6. 完了すると、証明書が証明書リストに表示されます。

0							
Λtrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System		
Navigator	+ Add	- Delete					
- Time Zone - Password - Firmware Update - Appliance Mode - Auto Setup - Quick Connection - Power Management - Terminal - Error Report <u>Certificate Manager</u> - Advanced - System Information	Issued 1	o I Root Certificate A	♥ Is	ssued by ficrosoft Code Ver	ification Root	Expired on 2021-04-15	1

## **ネットワーク経由でリモートコンピューターから証明書をインポートする** ネットワーク経由でリモートコンピューターから証明書をインポートするには、次の操作を行います。

- 1. Atrust Client Setupで、「システム」>「証明書マネージャー」をクリックします。
- 2. 証明書リストの上部にある[追加]をクリックします。
- 3. [サーバーから]セクションで、リモートコンピューターのIPアドレス/ URL / FQDNを入力し、 [**インポート**]をクリックします。

٩		Atrust Client	Setup			◆ - □ ×
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator Time Zone Password Firmware Update Auto Setup Quick Connection Power Management Terminal Error Report Certificate Manager Advanced System Information	General From File — Specify the servers). File Name: Note: Pleas From Server Enter the II and then c IP address Click Impor	file you want to in	nport (up to 16	certificates in tol ficate from your L ver where you wa in total, including n ne Atrust Device N	ISB storage devi	Import Ice. rtificate(s), s). Import

4. 完了すると、証明書が証明書リストに表示されます。

Applications       User Interface       Devices       Network       System         Navigator       + Add       - Delete       -         Time Zone       - Ssword       - Ssword       - Ssword         Password       - GeoTrust Global CA Equifax Secure Certificate Authority 2018-08-21       Valid       Impo         Quick Connection       - Power Management       -       -       Fror Report         Certificate Manager       -       Advanced       -       System Information	٨		Atrust Client	Setup			<b>•</b> -	
Navigator       + Add       - Delete         Time Zone       Issued to       Issued by       Expired on       Valid       Impo         Password       Firmware Update       Appliance Mode       GeoTrust Global CA Equifax Secure Certificate Authority 2018-08-21       Valid       Serve         Auto Setup       Quick Connection       Power Management       Terror Report         Certificate Manager       Advanced       System Information       Serve	Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System		
Pime Zone       Password       Issued to       Issued by       Expired on       Valid       Impo         Password       GeoTrust Global CA       Equifax Secure Certificate Authority       2018-08-21       Valid       Serve         Appliance Mode       Quick Connection       Power Management       Error Report       Certificate Manager         Advanced       System Information       System Information       System Information	Navigator	+ Add	- Delete					
	Time Zone Password Appliance Mode Auto Setup Quick Connection Power Management Terminal Error Report Certificate Manager Advanced System Information	Issued to	o 💙 İssued	l by x Secure Certifica	ate Authority	Expired on 2018-08-21	Valid Valid	Impo Serve

#### ネットワークを介したAtrustデバイスマネージャーからの証明書のインポート

Atrustデバイスマネージャーからネットワーク経由で証明書をインポートするには、次の手順を実行してください。



- 1. Atrust Client Setupで、「システム」>「証明書マネージャー」をクリックします。
- 2. 証明書リストの上部にある[追加]をクリックします。
- 3. [Atrustデバイスマネージャーから]セクションで、[インポート]をクリックして、Atrustデバイスマ ネージャーで利用可能なすべての証明書のインポートを開始します。
- 4. 完了すると、証明書が証明書リストに表示されます。

0		Atrust Client	Setup		•	
Δtrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Atrust Navigator - Firmware Update - Appliance Mode - Auto Setup - Quick Connection - Power Management - Terminal - Error Report Certificate Manager - Advanced - System Information	Applications	User Interface  Delete  V Secure Certificat  Secure Certificate	e Authority - G2 uthority - G2 Authority - G2	Network Issued by Go Daddy Root Microsoft Code Starfield Root Co	System Certificate Authority Verification Root artificate Authority	Expire 7 - G2 2031. 2021. - G2 2031.
	4					<u> </u>

#### 3.2.17 自動登録の有効化または無効化

自動登録により、シンクライアントはオンラインのときにAtrustデバイスマネージャーに自動的に登録され、Atrustデバイスマネージャーによって管理されるようになります。



シンクライアントで自動登録を有効または無効にするには、次の手順を実行します。

- 1. Atrust Client Setupで、システム> アドバンスをクリックします。
- 2. 自動登録を有効または無効にするには、[自動登録を有効にする]をオンまたはオフにします。

0		$\bullet - \Box \times$				
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator - Time Zone - Password - Firmware Update - Auto Setup - Quick Connection - Power Management - Terminal - Error Report - Certificate Manager Advanced - System Information	General	ration ble Auto Registrat Cancel	ion			

3. [保存]をクリックして適用します。

#### 3.2.18 システムおよびネットワーク情報の表示

Atrust Client Setupを使用して、システムとネットワークの詳細情報を表示できます。

Atrust Client Setupを使用してシステムとネットワークの詳細情報を表示するには、次の手順を実行してください。

- 1. Atrust Client Setupで、[システム]> [システム情報]をクリックします。
- 2. システム/ネットワークタブをクリックして、システム/ネットワーク情報を表示します。

0	Atrust	Atrust Client Setup							
Atrust	Applications User Inte	rface Devices	Network	System					
Actrust Navigator - Time Zone - Password - Firmware Update - Auto Setup - Quick Connection - Power Management - Terminal - Error Report - Certificate Manager - Advanced System Information	Applications     User Inter       System     Net       Product Name :     Host Name :       BIOS Information :     MCU Version :       Firmware Version :     CPU :       RAM :     Flash :       Serial Number :     Back	rface Devices twork mt182L atrust-4616DA 1.24 v20 Atrust Linux v5.40-IN Intel(R) Atom(TM) x5 4096 MB 30 GB 123456789	Network	System					
- Terminal - Error Report - Certificate Manager - Advanced System Information	BIOS Information : MCU Version : Firmware Version : CPU : RAM : Flash : Serial Number : Back	1.24 v20 Atrust Linux v5.40-IN Intel(R) Atom(TM) x5 4096 MB 30 GB 123456789	ITL •E8000 1040MHz						

0		◆ - □ ×				
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator	System	Network				
- Time Zone - Password - Firmware Update - Auto Setup - Quick Connection - Power Management - Terminal - Error Report - Certificate Manager - Advanced System Information	Ethernet IP Address : MAC Address Subnet Mask Gateway : DNS : Speed : IP Address : MAC Address Subnet Mask Gateway : DNS : Back	192.168 5: 00:0e:c6 (: 255.255 192.168 192.168 192.168 100Mbp: 0.0.0.0 5: d4:6d:6d (: 0.0.0.0 0.0.0.0 0.0.0.0	0.120 :ba:ec:86 .255.0 0.1 0.2 .5 			

## 3.3 ユーザーインターフェイス設定の構成

#### 3.3.1 [ユーザーインターフェイス]タブの概要

[ユーザーインターフェイス]タブでは、クライアントのユーザーインターフェイスの設定を構成できます。 [ユーザーインターフェイス]タブの利用可能な設定にアクセスするには、Atrust Client Setupのタブをクリックします。

	٨		Atrust Client	Setup			+ - • ×	
	Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System		
0	Navigator Display Desktop Keyboard Mouse Screensaver	Applications	User Interface ure display settings ure desktop setting d ure keyboard setting ure mouse settings aver ure screensaver se	Derices		System		2

ユーザーインターフェース タブ Overview

インタ	インターフェース要素							
No.	名前	説明文						
1	ナビゲーションエリア	<b>[ユーザーインターフェイス]</b> タブの設定項目をクリックして選択します。						
2	構成エリア	設定項目またはエントリを選択した場合の設定値を設定します。						

#### 3.3.2 設定一覧

タブ	設定	アイコン	説明文	セクション	ペー
	ディスプレイ		クリックして表示設定を構成します。	3.3.3	80
ユーザーインタ ーフェース	デスクトップ		クリックして、デスクトップとシステムの言語をカスタ マイズします。	3.3.4 3.3.5 3.3.6	83 86 87
	キーボード	-	クリックしてキーボード設定を調整します。	3.3.7	88
	マウス	õ	クリックしてマウス設定を調整します。	3.3.8	90
	スクリーンセ ーバー	Ţ	クリックしてスクリーンセーバーの設定を構成します。	3.3.9	91

#### 3.3.3 表示設定の構成

mt182Lの表示設定を構成するには、次の手順を実行します。

1. Atrust Client Setupで、[ユーザーインターフェース]> [ディスプレイ]をクリックします。

٩		+ - • ×				
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator Display Desktop Keyboard Mouse Screensaver	General Display — Number of Display Lay Monitor Set Resolution Save	Display: yout: ttings : Cancel	1 Use LC	D Auto (1	920x1080)	

2. ドロップダウンメニューをクリックして、接続されているディスプレイの数、ディスプレイの配置、 解像度などを選択します。適切な設定値を選択するには、次の表を参照してください。 注意

• 使用可能な設定項目は、モデルおよび選択したディスプレイの数によって異なります。

表示		
項目		説明文
	使用するディスプ	レイの数をクリックして選択します。
	オプション	説明文
Number of Display	1	1台のディスプレイが使用されます。
	2	2つのディスプレイが使用されます。
	クリックしてディ	スプレイの配置を選択します。
	オプション	説明文
	外部を使用	付属のシングル外付けディスプレイを使用してください。
	LCDを使用する	単一の内部ディスプレイ(LCDパネル)を使用します。
	外部-LCD水平	デュアルディスプレイを使用します。 2つのディスプレイが水平に配置されています。外部ディスプレ イは左側にあります。 右のLCD。 <b>拡張</b> が選択されている場合、外部デスクトップはローカルデス クトップのメインディスプレイです。
Display Layout	LCD-外部水平	デュアルディスプレイを使用します。 2つのディスプレイが水平に配置されています。LCDディスプレ イは左側にあります。 外部の権利。 <b>拡張</b> が選択されている場合、LCD 1はローカルデスクトップの メインディスプレイです。
	外部-LCD垂直	デュアルディスプレイを使用します。 2つのディスプレイが垂直に配置されています。外部ディスプレ イは上部にあります。 LCDは下にあります。 <b>拡張</b> が選択されている場合、外部デスクトップはローカルデス クトップのメインディスプレイです。
	LCD-外部垂直	デュアルディスプレイを使用します。 2つのディスプレイが垂直に配置されています。LCDの1つは上 部にあります。 外部底。 <b>拡張</b> が選択されている場合、LCD 1はローカルデスクトップの メインディスプレイです。
	この項目は、[ディ   み使用できます。	ィスプレイの数]ドロップダウンメニューで <b>[2]</b> が選択されている場合にの
	オプション	説明文
Display Mode	Extend	一方のディスプレイは、もう一方の拡張ディスプレイとして使用 されます。
	Clone	2つのディスプレイの表示内容は同じです。

モニター設定		
項目	説明文	
	クライアントの 効/無効にする(	電源がオンになっているときに、使用されているモニターの自動検出を有 こは、チェック/チェックを外します。 
	オプション	説明文
電源投入時の自動検出を有効にする	有効	使用されているモニターの自動検出が有効になっています。 システムは、クライアントの電源がオンのときに、使用されてい るモニターに適切な解像度を設定します。
	無効	使用されているモニターの自動検出は無効になっています。 電源投入時の自動検出が無効になっている場合、クライアントで サポートされているすべての解像度が[解像度]ドロップダウンメ ニューに表示されます。 一部の解像度はご使用のモニターに適用 できない場合があることに注意してください。
	このアイテムを	使用して、使用するディスプレイに適切な解像度を設定します。
	オプション	説明文
	オート	このオプションは、 <b>[電源投入時に自動検出を有効にする]</b> が選択さ れている場合にのみ使用できます。
モニター解像度	別のオプシ ョン	使用するディスプレイの[解像度]ドロップダウンメニューから目的 の解像度を選択します。
	<b>注意: 電源投入</b> すべての ご使用の	<b>時の自動検出</b> が無効になっている場合、クライアントでサポートされている 解像度が[解像度]ドロップダウンメニューに表示されます。 一部の解像度は モニターに適用できない場合があることに注意してください。

#### 3.3.4 デスクトップとシステムの言語設定のカスタマイズ

mt182Lのデスクトップおよびシステム言語設定をカスタマイズするには、次の手順を実行してください。

1. Atrust Client Setupで、[ユーザーインターフェイス]> [デスクトップ]をクリックします。

٨		Atrust Client	Setup			<b>•</b> - •	×
Atrust	Applications U	Jser Interface	Devices	Network	System		
Navigator - Display Desktop - Keyboard - Mouse - Screensaver	General System Langua Language: This setting w	age	fter reboot.	English		<b>.</b>	1
	Default Fonts Default Fonts Default Font S Default Font S	Style: Size:		Sans Regular 12			
	Title Font: Title Font Styl Title Font Size	e: ::		Sans Regular 10			
	DPI Custom DPI So Some setting Desktop Icons	etting: 	t after reboot.	Normal			•
	Save	Cancel					

2. ドロップダウンメニューまたはチェックボックスをクリックして、必要な設定を選択します。 各設定 項目の説明については、次の表を参照してください。

システム言語	
項目	説明文
	ドロップダウンメニューをクリックして、システム言語を選択します。
言語	注意:使用可能な言語は、デバイスのファームウェアバージョンによって異なる場合があります。 注意:変更を有効にするには、システムを再起動する必要があります。
デスクトップフォント	
項目	説明文
デフォルトのフォント	
デフォルトのフォントスタイル	フロードカットのデキストンバル、フロクラムウィントラのタフなど、オハレーディングラ ステムのユーザーインターフェイスに使用する目的のフォント、スタイル、サイズを選択し
デフォルトのフォントサイズ	ます。 注意: 変更は、開いているウィンドウのタイトル、Atrust Client Setupコンソール、および システム情報ウィンドウ([スタート]> [システム設定]> [システム情報])には適 用されません。
タイトルフォント	
タイトルのフォントスタイル	ドロップダウンメニューをクリックして、目的のフォント、そのスタイル、および開いてい るウィンドウのタイトルに使用されるサイズを選択します。
タイトルのフォントサイズ	

DPI	
項目	説明文
Custom DPI 設定	ドロップダウンメニューをクリックして、1インチあたりのドット数を変更します。 ユーザ ーインターフェイスの一部の変更を有効にするには、再起動が必要になる場合があります。
デスクトップアイコン	
項目	説明文
リモートデスクトップ	[スタート]メニューのショートカッ <b>トリモートデスクトップ</b> ジン とサービスのクイックア クセス用のローカルLinuxデスクトップの表示/非表示をオン/オフにします。 詳細については、"3.3.5 クイックアクセスショートカットの非表示または表示 (P.86)" を参照してください。
Citrix	[スタート]メニューでショートカット <b>Citrix</b> 「クタート]メニューでショートカット <b>Citrix</b> シクアクセス用のローカルLinuxデスクトップをオン/オフにします。 詳細については、"3.3.5 クイックアクセスショートカットの非表示または表示 (P.86)" を参照してください。
VMware View	[スタート]メニューでデスクトップショートカットのVMware View
Parallels 2X Client	[スタート]メニューでデスクトップショートカットのParallels 2X Client しを表示/非 表示にするには、オン/オフにしてください。サービスにすばやくアクセスするには、ロー カルのLinuxデスクトップをオンにします。 詳細については、"3.3.5 クイックアクセスショートカットの非表示または表示 (P.86)"
AnyDesk	[スタート]メニューとローカルのLinuxデスクトップでデスクトップショートカット AnvDesk ◆ を表示/非表示にするには、オン/オフにします。
Teamviewer QuickSupport	[スタート]メニューおよびローカルLinuxデスクトップでデスクトップショートカット Teamviewer QuickSupport  を表示/非表示にするには、チェック/チェックを外し ます。
Tokenadmin	[スタート]メニューおよびローカルLinuxデスクトップでデスクトップショートカット Tokenadmin → を表示/非表示にするには、オン/オフにします。
XDMCP	[スタート]メニューおよびローカルLinuxデスクトップでデスクトップショートカット XDMCP X を表示/非表示にするには、チェック/チェックを外します。
Firefox ウェブブラウザ	[スタート]メニューでデスクトップショートカットの <b>Firefox ウェブブラウザ </b> デ/非表示にするには、チェック/チェックを外して、すばやくアクセスできるようにローカ JレLinuxデスクトップを表示します。 "トピック 5: 組み込みアプリケーションの使用 (P.36)" も参照してください。
LibreOffice	[スタート]メニューでデスクトップショートカットLibreOffice を表示/非表示にする には、チェックボックスをオン/オフにし、すばやくアクセスできるようにローカルLinuxデ スクトップを表示します。 "トピック 5: 組み込みアプリケーションの使用 (P.36)" も参照してください。

\_

PDFビューアー(ドキュメントビュ ーアー)	[スタート]メニューのデスクトップショートカット <b>Document Viewer</b> とローカル Linuxデスクトップを表示/非表示にするには、チェック/チェックを外してすばやくアクセ スします。		
	"トピック 5: 組み込みアプリケーションの使用 (P.36)"も参照してください。		
アイコンサイズ	ドロップダウンメニューをクリックして、デスクトップアイコン/ショートカットの希望の サイズを選択します。		
アイコンのフォントサイズ	ドロップダウンメニューをクリックして、デスクトップアイコン/ショートカットの必要な テキストラベルサイズを選択します。		
デスクトップの背景			
項目	説明文		
ニフクトップの時紙を方効にする	Atrust壁紙の使用を有効/無効にするためにチェック/チェックを外します。		
テスクトップの空私を有効にする	注意:無効にすると、無地の背景(濃い青)が使用されます。		
カスタム壁紙を有効にする	カスタム壁紙の使用を有効/無効にするには、チェック/チェックを外します。 チェックす		
からダウンロード			
カスタム壁紙ファイル	詳しくは"3.3.6 カスタム壁紙の使用 (P.87)"を参照してくたさい。 		
	ドロップダウンメニューをクリックして、壁紙の適用方法を選択します。 5つのオプション が利用可能です。 Centered, Tiled, Stretched, Scaled, および Zoomed,		
	オプション 説明文		
	オプション説明文Centered元の画像を画面の中央に配置します。		
	オプション説明文Centered元の画像を画面の中央に配置します。Tiled画面に元の画像を並べて表示します。		
壁紙スタイル	オプション説明文Centered元の画像を画面の中央に配置します。Tiled画面に元の画像を並べて表示します。Stretched画面に合わせて画像を中央に配置し、拡大/縮小します。		
壁紙スタイル	オプション説明文Centered元の画像を画面の中央に配置します。Tiled画面に元の画像を並べて表示します。Stretched画面に合わせて画像を中央に配置し、拡大/縮小します。Scaled上下または左右が画面に合うまで、画面に合わせて画像を中央に配置してサイズを調整します。		
壁紙スタイル	オプション説明文Centered元の画像を画面の中央に配置します。Tiled画面に元の画像を並べて表示します。Stretched画面に合わせて画像を中央に配置し、拡大/縮小します。Scaled上下または左右が画面に合うまで、画面に合わせて画像を中央に配置してサイズを調整します。Zoomed画像を中央に配置してサイズを調整し、画面全体に表示します。		
壁紙スタイル	オプション       説明文         Centered       元の画像を画面の中央に配置します。         Tiled       画面に元の画像を並べて表示します。         Stretched       画面に合わせて画像を中央に配置し、拡大/縮小します。         Scaled       上下または左右が画面に合うまで、画面に合わせて画像を中央に配置してサイズを調整します。         Zoomed       画像を中央に配置してサイズを調整し、画面全体に表示します。         注意: 接続されているディスプレイのサイズによっては、2つのオプションが同じ効果を持つ場合があります。		
壁紙スタイル 壁紙	オプション       説明文         Centered       元の画像を画面の中央に配置します。         Tiled       画面に元の画像を並べて表示します。         Stretched       画面に合わせて画像を中央に配置し、拡大/縮小します。         Scaled       上下または左右が画面に合うまで、画面に合わせて画像を中央に配置してサイズを調整します。         Zoomed       画像を中央に配置してサイズを調整し、画面全体に表示します。         注意: 接続されているディスプレイのサイズによっては、2つのオプションが同じ効果を持つ場合があります。         ドロップダウンメニューをクリックして、Atrustの壁紙の色を選択します。         グリーン、ブ         ルー、オレンジ、シアンの4色をご用意。		
壁紙スタイル 壁紙 <b>タスクバー</b>	オプション       説明文         Centered       元の画像を画面の中央に配置します。         Tiled       画面に元の画像を並べて表示します。         Stretched       画面に合わせて画像を中央に配置し、拡大/縮小します。         Scaled       上下または左右が画面に合うまで、画面に合わせて画像を中央に配置してサイズを調整します。         Zoomed       画像を中央に配置してサイズを調整し、画面全体に表示します。         注意:       接続されているディスプレイのサイズによっては、2つのオプションが同じ効果を持っ場合があります。         ドロップダウンメニューをクリックして、Atrustの壁紙の色を選択します。       グリーン、ブ         ルー、オレンジ、シアンの4色をご用意。       クリーン、ブ		
壁紙スタイル 壁紙 <b>タスクバー</b> <b>項目</b>	オプション       説明文         Centered       元の画像を画面の中央に配置します。         Tiled       画面に元の画像を並べて表示します。         Stretched       画面に合わせて画像を中央に配置し、拡大/縮小します。         Scaled       上下または左右が画面に合うまで、画面に合わせて画像を中央に配置してサイズを調整します。         Zoomed       画像を中央に配置してサイズを調整し、画面全体に表示します。         注意:       接続されているディスプレイのサイズによっては、2つのオプションが同じ効果を持っ場合があります。         ドロップダウンメニューをクリックして、Atrustの壁紙の色を選択します。       グリーン、ブルー、オレンジ、シアンの4色をご用意。		
壁紙スタイル 壁紙 <b>タスクバー</b> <b>項目</b> タスクバーの自動非表示	オプション       説明文         Centered       元の画像を画面の中央に配置します。         Tiled       画面に元の画像を並べて表示します。         Stretched       画面に合わせて画像を中央に配置し、拡大/縮小します。         Scaled       上下または左右が画面に合うまで、画面に合わせて画像を中央に配置してサイズを調整します。         Zoomed       画像を中央に配置してサイズを調整し、画面全体に表示します。         注意:接続されているディスプレイのサイズによっては、2つのオプションが同じ効果を持つ場合があります。         ドロップダウンメニューをクリックして、Atrustの壁紙の色を選択します。         グリーン、ブ         ルー、オレンジ、シアンの4色をご用意。		

3. [保存]をクリックして適用します。

Г

#### 3.3.5 クイックアクセスショートカットの非表示または表示

ローカルデスクトップですぐにサービスにアクセスしたい場合は、[スタート]メニューとローカルLinuxデ スクトップにクイックアクセスショートカット**リモートデスクトップ/ Citrix / VMware View**を表示する ように選択できます。 これらのショートカットを使用すると、クリックするだけでサービスにすばやくア クセスできます。

注意
<ul> <li>デフォルトでは非表示になっています。</li> </ul>

スタートメニューのショートカット**リモートデスクトップ/ Citrix / VMware View**およびローカルLinux デスクトップを表示/非表示にするには、次の手順を実行します。

1. Atrust Client Setupで、[ユーザーインターフェイス]> [デスクトップ]をクリックします。

		Atrust Client	Setup				×
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System		
Navigator Display Desktop Keyboard Mouse Screensaver	General System Lang Language: This setting	juage	fter reboot.	English			-
	Desktop Fon Default Fon Default Fon Default Fon Title Font: Title Font St	its t: t Style: t Size: tyle:		Sans Regular 12 Sans Regular			_
	Title Font Si	ze:		10			
	Custom DPI Some settir	Setting: ngs will take effec	t after reboot.	Normal		-	
	Citrix	ns Ite Desktop Cancel					-

- 2. [デスクトップアイコン]セクションの[**リモートデスクトップ/ Citrix / VMware View]**をクリック してオン/オフにし、[スタート]メニューとローカルLinuxデスクトップのクイックアクセスショート カット**リモートデスクトップ/ Citrix / VMware View**を表示/非表示にします。
- 3. [保存]をクリックして変更を適用します。

4. 選択したショートカットが表示/非表示になります。

Atrust Quick Conk Remote Desktop © Citrix Citrix © Variation Citrix © Citrix © Variation Citrix © Variation Other States (Citrix)	Citrix Citrix Remote D CMware Vi	
Settings Log Out		Atrust
START User@at		us 🧕 📮 🕬 11:38

#### 3.3.6 カスタム壁紙の使用

カスタムの壁紙を使用するには、次の手順を実行してください。

1. Atrust Client Setupで、[ユーザーインターフェイス]> [デスクトップ]をクリックします。

0		Atrust Client	Setup			E	
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System		
Navigator - Display Desktop - Keyboard - Mouse - Screensaver	General Icon Font Size: Desktop Background C Enable Desktop Wallpaper Enable Custom Wallpaper Wallpaper Style: Wallpaper:			10 Stretched Blue			
	Taskbar Taskbar Siz	e-hide the taskbar te: Cancel		32		Ê	Ţ

2. [カスタム壁紙を有効にする]をオンまたはオフにして、カスタム壁紙の使用を有効または無効にします。

 3. 壁紙を適用する方法と、画像ファイルをダウンロードまたは取得する場所を選択します。 壁紙を取得 するには、自動セットアップ、Atrustデバイスマネージャー、ファイルの3つのオプションを使用で きます。



- が選択されている場合、シンクライアントはによって管理されている必要があります。 詳細については、のユーザーマニュアルを参照してください。
- 4. 必要に応じて、その他の情報を提供します。

## 注意

- [ファイル]を選択した場合は、ローカルに接続されたUSBフラッシュドライブなど、イ メージファイルをローカルに取得する場所を指定する必要があります。
- カスタム壁紙ファイルの最大許容サイズは5 MBです。
- 5. [保存]をクリックして確定します。

#### 3.3.7 キーボード設定の調整

mt182Lのキーボード設定を調整するには、次の手順に従ってください。

1. Atrust Client Setupで、[ユーザーインターフェイス]> [キーボード]をクリックします。

Applications User Interface Devices Network System	
Navigator       General         Display       Desktop         Keyboard       Use Custom Keyboard Settings         Mouse       Screensaver         Screensaver       Iapanese (IIS)         Keyboard Type:       Japanese 106-key         NumLock       Enable NumLock on Boot         Cursor       Show Blinking         Blink Delay       1300         Type Settings       Repeat Speed         Repeat Delay       500         Save       Cancel	

2. ドロップダウンメニューをクリックするか、チェックボックスをオンまたはオフにするか、スライダー を動かして、目的の設定を選択します。各設定項目の説明については、次の表を参照してください。

キーボード				
	項目	説明文		
カスタムキー する	ボード設定を使用	カスタムキーボード設定の使用を有効/無効にするには、チェック/チェックを外します。 注意: この設定が有効になっている場合にのみ、キーボードのレイアウトとタイプを設定でき ます。		
キーボード・	レイアウト	ドロップダウンメニューをクリックして、目的のキーボードレイアウトを選択します。		
キーボードタ	ィイプ	ーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーーー		
起動時にNun	nLockを有効にする	システムの起動後にNumLockキーを有効/無効にするには、チェック/チェックを外します。		
カー)川	点滅を表示	カーソルの点滅を有効/無効にするには、チェック/チェックを外します(ローカルデスクトッ プのみ)。		
	点滅遅延	スライダーを動かして、カーソルが出現するまでの点滅間隔を選択します。		
タイプ設定	繰り返し速度	スライダーを動かして、キーを押したときの文字リピート率を選択します。		
	遅延を繰り返す	スライダーを動かして、各出現間の文字繰り返し遅延を選択します。		

ヒント • 上/下矢印の上にマウスを置いて、キーボードレイアウトリストをすばやく上下にスクロ ールします。 • 上矢印 Arabic Arabic (AZERTY) Arabic (AZERTY / digits) Arabic (digits) Arabic (QWERTY) Arabic (own Canada (French Dvorak) Canada (French (legacy)) Canada (Multilingual) Canada (Multilingual first part) Canada (Multilingual second part) 下矢印・ • 設定値を微調整するには、そのスライダーをクリックし、右/左キーを使用して値を1ず つ増減するか、ページ Up / ページ Downキーを使用して10ずつ増減します。

3. [保存]をクリックして適用します。

#### 3.3.8 マウス設定の調整

mt182Lのマウス設定を調整するには、次の手順に従ってください。

1. Atrust Client Setupで、[ユーザーインターフェイス]> [マウス]をクリックします。

0		Atrust Client	Setup			<b>○ ○</b> ×
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator - Display - Desktop - Keyboard Mouse - Screensaver	General Mouse Button Ord Enable tou Disable tou Feedback Acceleratio Threshold	er: chpad: uchpad when the on Cancel	USB mouse inse	Right ha Yes rted: No	nded	

2. ドロップダウンメニューをクリックするか、スライダーを動かして、目的の設定値を選択します。 各 設定項目の説明については、次の表を参照してください。

マウス		
項		説明文
ボタン注文		ドロップダウンメニューをクリックして、右利き用と左利き用のマウスボタンを切り替えます。
タッチパッドを	と有効にする	ドロップダウンメニューをクリックして、タッチパッドを有効または無効にします。
USBマウスを捕 タッチパッドを	挿入したときに と無効にする	ドロップダウンメニューをクリックして、USBマウスが接続されているときにタッチパッドを無 効にするかどうかを選択します。
フィードバ	加速度	スライダーを動かして、マウスの移動速度を選択します。
ック	敷居	スライダーを動かして、マウスが加速し始めるまでの移動距離(ピクセル)を選択します。

#### 3.3.9 スクリーンセーバー設定の構成

mt182Lのスクリーンセーバー設定を構成するには、次の手順を実行します。

1. Atrust Client Setupで、[ユーザーインターフェイス]> [スクリーンセーバー]をクリックします。

0		Atrust Client	Setup			$\bullet = \Box \times$
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator - Display - Desktop - Keyboard - Mouse Screensaver	General Screensave C Ena Display Display C Ena Enter D C On F	er ble Screensaver Mode: After (minute): ble Display Sleep Mode Resume, Password	Mode e after Screensa d Protect	aver (minute):	Blank 10 5	
	When I close	se the lid: Cancel			Turn off LCD	

2. ドロップダウンメニューまたはチェックボックスをクリックして、必要な設定を選択します。

スクリーンセーバー					
項目	説明文				
スクリーンセーバーを有効にする	スクリーンセーバーを有	効/無効にするには、チェック/チェックを外します。			
	スクリーンセーバーの表 のオプションを使用でき	示モードをクリックして選択します。 <b>Blank, Logo, Image</b> の3つ ます。			
	オプション	説明文			
ディスプレイモード	ブランク	黒い画面を表示します。			
	רם_	Atrustフローティングロゴを表示します。			
	画像	指定した画像を表示します。			
表示後(分)	スクリーンセーバーの得	機時間をクリックして選択します。			

	クリックして画像を取得し、スクリーンセーバーに使用する場所を選択します。 3つのオプ ション、 <b>デフォルト、自動セットアップ、Atrustデバイスマネージャー</b> を使用できます。 				
	オプション	説明文			
	デフォルト	シンクライアントのデフォルトイメージを使用します。			
ソースを指定してください	自動セットアップ	自動設定から画像を取得して使用します。			
	Atrustデバイスマネー ジャー	Atrustデバイスマネージャーからイメージを取得して使 用します。			
	<b>注意:</b> 自動セットアップの詳	細については、ユーザーズガイドを参照してください。			
	<b>注意:</b> Atrustデバイスマネージャーの詳細については、そのユーザーマニュアルを参照して ください。				
毎回画像を変更	クリックして、表示される画	像を変更する間隔を設定します。			
ディスプレイスリープモードを有 効にする	オンにすると、ディスプレイがオフになり(信号の送信が停止され)、エネルギーを最大限 に節約できます。				
スクリーンセーバーの後にディス プレイスリープモードに入ります (分)	スクリーンセーバーの起動後にディスプレイをオフにする(信号の送信を停止する)タイミングを選択するときにクリックします。				
再開時にパスワード保護	オン/オフすると、パスワードあり/なしで再開できます。				
追加の設定					
項目	説明文				
画面を閉じた時の動作	ふたを閉じたときの動作をク	リックして選択します。			



スクリーンセーバーの待機時間を設定している間、上矢印/下矢印の上にマウスを置くと、分リストをすばやく上下にスクロールできます。

3. [保存]をクリックして適用します。

## 3.4 外部デバイス設定の構成

#### 3.4.1 [デバイス]タブの概要

[デバイス]タブでは、クライアントの外部デバイスの設定を構成できます。 [デバイス]タブの利用可能な設定にアクセスするには、Atrust Client Setupのタブをクリックします。

0	Atrust Client Setup	
Atrust	Applications User Interface Devices Network Sys	tem
Navigator	Devices	
••••USB Storage Audio Printer	USB Storage Configure USB storage settings	••••
	Configure audio device settings	
	Add local and network printers	

### [デバイス]タブの概要

インタ	ーフェース要素	
No.	名前	説明文
1	ナビゲーションエリア	<b>[デバイス]</b> タブの設定項目をクリックして選択するか、選択した設定項目の設定工 ントリを選択します。
2	構成エリア	設定項目またはエントリを選択した場合の設定値を設定します。

#### 3.4.2 設定一覧

タブ	設定	アイコン	説明文	セクション	ページ
	USBストレ ージ	Ŷ	USBストレージデバイスの設定を構成するときにクリッ クします。	3.4.3 3.4.4	94 95
デバイス	オーディオ	G	クリックして、オーディオデバイスの設定を構成します。	3.4.5 3.4.6 3.4.7	96 97 98
	プリンター	۲	クリックして、ローカルプリンターまたはネットワーク プリンターを追加します。	3.4.8 3.4.9	99 102

#### 3.4.3 USBストレージデバイスの設定の構成

USBストレージデバイスの設定を構成するには、次の操作を行います。

主意
<ul> <li>ローカルまたは仮想セッションでローカルに接続されたUSBストレージデバイスにアクセスするには、この設定項目で適切な設定を構成する必要があります。</li> </ul>

1. Atrust Client Setupで、**[デバイス]> [USBストレージ]**をクリックします。

0		Atrust Client	Setup			↑ _ □ ×
Λtrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator USB Storage Audio Printer	General	e ole USB Storage ole Automount ng will take effect Cancel	after reboot.			

2. チェックボックスをオンまたはオフにして、必要な設定を選択します。

USBストレージデバイスの設定						
項目	説明文					
USBストレージを有効にする	USBストレージデバイスへのアクセスを許可/禁止するには、このチェックボックスをオン/オ フにします。 注意: RDP / ICA / View / 2Xセッションでローカルに接続されたUSBストレージデバイスを使 用するには、このセッションのRDP / ICA / View / 2X接続設定でローカルUSBストレー ジデバイスのマッピングを有効にする必要があります。詳細な手順と関連する設定につ いては、セクションを参照してください。 "3.6.5 詳細なRDP接続設定の構成 (P.144)" "3.6.11 ICA接続の詳細設定 (P.182)" "3.6.14 詳細ビュー接続設定の構成 (P.216)" "3.6.22 高度なRAS / RDP接続設定の構成 (P.235)"					
自動マウントを有効にする	USBストレージデバイスの自動マウントを有効/無効にするには、このチェックボックスをオ ン/オフにします。 注意:この設定が無効になっている場合、ユーザーは接続されたUSBストレージデバイスを手動 でマウントする必要があります。詳細な手順については、"3.4.4 接続されたUSBストレ ージデバイスを手動でマウントおよびイジェクトする (P.95)"セクションを参照してく ださい。					

3. [保存]をクリックして変更を保存します。



• 変更を有効にするには、システムを再起動する必要があります。

#### 3.4.4 接続されたUSBストレージデバイスを手動でマウントおよびイジェクトする

接続されたUSBストレージデバイスをマウント/イジェクトするには、次の手順を実行してください。



- 1. 接続されているUSBストレージデバイスのデスクトップアイコンを右クリックします。
- 2. ポップアップメニューが表示されます。



3. ボリュームのマウント/イジェクトボリュームをクリックして選択し、接続されたUSBストレージデ バイスをマウント/イジェクトします。

#### 3.4.5 接続されたオーディオデバイスの無効化または有効化

接続されているオーディオデバイスを無効/有効にするには、次の操作を行います。



1. Atrust Client Setupで、[デバイス]> [オーディオ]をクリックします。

٥		Atrust Client	Setup			
Δtrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator - USB Storage Audio - Printer	General	ole System Audio I Ing will take effect trol Cancel	Device after reboot.			
	1					

- 2. [システムオーディオデバイスを有効にする]をクリックしてオン/オフにします。
- 3. [保存]をクリックして選択を確認します。

注意	
<ul> <li>この変更は、</li> </ul>	mt182Lが再起動されるまで有効になりません。
## 3.4.6 オーディオデバイスの使用

デフォルトでは、モバイルシンクライアントは、3.5 mmオーディオポートに接続された内蔵スピーカーや オーディオデバイスを使用します。 他のインターフェースのオーディオデバイスを使用する場合は、デフ ォルトを変更する必要があります。

デフォルトのオーディオデバイスを構成するには、次の操作を行います。

- 1. 目的のオーディオデバイスをシンクライアントに接続します。
- 2. ミキサーウィンドウを開きます。
  - **クイック接続画面**で、右下隅の 🗬 アイコンをクリックします。.
  - **ローカルデスクトップ**で、右下隅の アイコンを右クリックし、[サウンド設定]を選択します。

<b>9</b> )	Sound		• - ×
Settings			
Output volume: 🌒 📕 Output Input Applicat	ions	ON	[
Choose a device fo	or sound output:		
🧿 Speakers - Built-in	Audio		
Settings for the se	elected device:		
Balance:	Left	l Right	
Profile:	Analog Stereo Output	▼ Test Speak	ærs

3. [出力/入力]タブをクリックし、サウンドの出力/入力のデフォルトデバイスを選択します。

# 3.4.7 サウンドをミュートまたはミュート解除する

Atrust Client Setupを使用してサウンドをミュート/ミュート解除するには、以下を実行してください:

1. Atrust Client Setupで、**[デバイス]> [オーディオ]**をクリックします。

		Atrust Client	Setup			<u> </u>
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator - USB Storage Audio - Printer	General Audio	ble System Audio I ing will take effect atrol Cancel	Device after reboot.			

- 2. 音量コントロールセクションで、ミュートをオン/オフにして、サウンドをミュート/**ミュート**解除します。
- 3. [保存]をクリックして適用します。

# 3.4.8 ローカルプリンターの追加

mt182Lのローカルプリンターを追加するには、次の操作を行います。

- 1. 目的のプリンターをmt182Lに接続し、プリンターの電源を入れます。
- 2. Atrust Client Setupで、[デバイス]> [プリンター]をクリックします。

•		Atrust (	Client Setup			◆ - □ ×
Atrust	Applications	User Interf	ace Devices	Network	System	
Navigator	+ Add	- Delete	]			
- USB Storage - Audio Printer	Printer I	Name 👻	Printer URI	Description		

- 3. プリンターリストの上部にある[追加]をクリックします。
- 4. システムは、使用可能なローカルプリンターの検索を自動的に開始します。
- 5. 完了すると、検出されたローカルプリンターが[プリンターポート]ドロップダウンメニューに一覧表 示されます。
- 6. [プリンターポート]ドロップダウンメニューをクリックして、目的のローカルプリンターを選択します。



7. [プリンターの追加]セクションのフィールドは、選択したプリンターの種類に合わせて自動的に変更されます。

8. 選択したプリンターのフィールドが表示され、プリンターURI(Uniform Resource Identifier) デー タがフィールドに自動的に入力されます。

0	A	trust Client 9	Setup				• - [	
Atrust	Applications Use	r Interface	Devices	Netw	ork	System		
Navigator	General							
- Audio Printer	Add Printer — Printer Name			*				
	Printer Port:				EPSON EPL	-6200L	-	
	EPSON EPL-620	DL		*	?serial=23	P160612111	836080 🕻	
	Description:						í.	
	Manufacturer:				Generic		-	
	Printer Model:						-	
	盲 🗆 Share Pri	nter						
	盲 🗹 Mapping	in RDP Sessior	ns					
	盲 🗹 Mapping	in ICA Session	s					
	盲 🖌 Mapping	in VMware Ses	sions					
	Windows Driver	Name					í.	
	RDP Printer Map	ping Name					í.	
	Save Ca	ncel						-1



9. 製造元とプリンターモデルのドロップダウンメニューをクリックして、接続されているローカルプリ ンターの製造元とモデルを選択します。



10. 次の表を参照して、必要な設定を構成してください。



11. 目的のプリンター名を入力し、[保存]をクリックして適用します。

プリンターの設定	
項目	説明文
	プリンタを共有するには、チェックボックスをオン/オフにします。 プリンタの共有がチェックされると、同じネットワークセグメント内の他のコンピュータがプリ
	この共有プリンターを他のコンピューターで使用できるように追加するには、次の操作を行います。 す。
	<ol> <li>Windows Server 2008 R2などのWindows Serverオペレーティングシステムを実行しているコンピューターの場合、最初にインターネット印刷クライアント機能を追加してください([スタート]&gt; [すべてのプログラム]&gt; [管理ツール]&gt; [サーバーマネージャー]&gt; [アクション]&gt; [機能の追加]&gt; [インターネット印刷クライアント]をクリックし、ウィザードに従ってください。 タスクを完了してから、システムを再起動します)。</li> </ol>
プリンタを共有	<ol> <li>[スタート]&gt; [デバイスとプリンター]&gt; [プリンターの追加]&gt; [ネットワーク、ワイヤレスまたはBluetoothプリンターの追加]をクリックします。</li> <li>「停止]をクリックしてプリンターの自動検索をキャンセルし、「探しているプリンターは</li> </ol>
	<ul> <li>この一覧にはありません]をクリックします。</li> <li>4. [名前で共有プリンターを選択する]で、http:// IPクライアントのIPアドレス:631 / printers / Printer Nameを入力します。</li> </ul>
	注意:たとえば、プリンターがシンクライアントにローカルに接続され、Atrust Client Setup を介してプリンター名EPSでローカルプリンターとして追加され、シンクライアントの IPアドレスが192.168.50.146であるとします。ここに入力する必要があります: http://192.168.50.146:631/printers/EPS
	<ol> <li>[次へ]をクリックして続行します。</li> <li>プリンターの製造元とモデルを選択し、[OK]をクリックして正しいドライバーをインストールします。</li> </ol>
	<ol> <li>7. 完了すると、成功メッセージが表示されます。 [次へ]をクリックして続行します。</li> <li>8. 表示されたページで、[テストページの印刷]をクリックしてプリンターをテストします。</li> <li>9. [完了]をクリックして適用します。 プリンタが[プリンタとFAX]リストに追加されます。</li> </ol>
RDPセッションでのマッピング	RDPセッションでローカルに接続されているプリンターを有効/無効にするには、オン/オフにします。
ICAセッションでのマッピング	ICAセッションでローカルに接続されているプリンターを有効/無効にするには、オン/オフにします。
VMwareセッションでのマッ ピング	ビューセッションでローカルに接続されたプリンターを有効/無効にするには、チェック/チェックを外します。
	プリンタがセッションで適切に機能する場合は、このフィールドを空白のままにします。 プリン ターが機能しない場合は、このフィールドに入力すると問題が解決することがあります。
	必要な情報を見つけるには、以下を実行してください。
	<ol> <li>Windows OSを実行しているコンピューターにプリンターを接続し、必要なインストー ルを完了して、プリンターが正常に動作することを確認します。</li> </ol>
	<ol> <li>[スタート]&gt; [デバイスとプリンター]をクリックし、開いたウィンドウでプリンターを 右クリックして、ポップアップメニューを開きます。</li> </ol>
Windowsドライバー名	3. ポップアップメニューで、[ <b>プリンターのプロパティ</b> ]をクリックして選択します。
	4. 開いたワイントリビ、【詳細】をクリックします。 トライバー名が表示されます。
	Imili Epson EPL-6200L Properties         General Sharing Ports       Advanced Color Management Security Optional Settings         Always available       Available from         Available from       00:00         Priority:       1         Drivern       Epson 5BL-63001         Visuar       Epson 5BL-63001
KDPノリンターマッヒンク名 (RDPセッションのみ)	セッションで目的のノリンター名を入力します(Windowsテスクトップ)。 このフィールドが   空白のままの場合、[プリンタ名]フィールドに入力した名前が使用されます。

### 3.4.9 ネットワークプリンターの追加

mt182Lのネットワークプリンターを追加するには、次の操作を行います。

- 1. mt182Lがネットワークに接続され、目的のネットワークプリンターの電源が入っていることを確認 します。
- 2. Atrust Client Setupで、[デバイス]> [プリンター]をクリックします。
- 3. プリンターリストの上部にある[追加]をクリックします。
- 4. システムは、使用可能なローカルプリンターの検索を自動的に開始します。 完了すると、検出された ローカルプリンターが[プリンターポート]ドロップダウンメニューに一覧表示されます。
- 5. [プリンターポート]ドロップダウンメニューをクリックして、目的のネットワークプリンターを選択 します。 TCPネットワークプリンター、LPDネットワークプリンター、IPPネットワークプリンター の3種類のネットワークプリンターを使用できます。

TCP Network Printer	
LPD Network Printer	
IPP Network Printer	

- 6. [プリンターの追加]セクションのフィールドは、選択したプリンターの種類に合わせて自動的に変更 されます。
- 7. TCPプリンターサーバー、LPDプリンターサーバー、またはIPP URIフィールドにネットワークプリ ンターのIPアドレスを入力します。

Printer Name	•
Printee Name	
Printer Port:	ICP Network Printer
TCP Print Server	*
TCP Port	9100
Description:	6
Add Printer	
Printer Name	*
Printer Port:	LPD Network Printer 🗾 🧮
LPD Print Server	*
LPD Queue Name	6
Description:	6
Add Printer	
Printer Name	*
Printer Port:	IPP Network Printer 🗾 🧧
	•
IPP URI	

- 8. 製造元とプリンターモデルのドロップダウンメニューをクリックして、目的のネットワークプリンタ ーの製造元とモデルを選択します。
- 9. ページ101の表を参照して他のプリンター設定を構成し、[保存]をクリックして適用します。

# 3.5 ネットワーク設定の構成

# 3.5.1 [ネットワーク]タブの概要

[ネットワーク]タブでは、クライアントのネットワーク設定を構成できます。 [ネットワーク]タブの利用 可能な設定にアクセスするには、Atrust Client Setupのタブをクリックします。

٩		Atrust Client	i Setup			
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator	Network					
D 	Etherne Configu VPN Configu Hosts Create J Rost Na Adjust (M) Wirelee Configu Prosy Configu	ure wired network ure VPN (Virtual Pi the mapping of If the host name fo ss ure wireless netwo ure proxy settings	settings rivate Network) ( P addresses to h r your client ork settings for Web-based :	connection settin	gs liases s	

# ネットワークタブの概要

インタ	ーフェース要素	
No.	名前	説明文
1	ナビゲーションエリア	クリックして、 <b>[ネットワーク]</b> タブの設定項目を選択するか、選択した設定項目の 設定エントリを選択します。
2	構成エリア	設定項目またはエントリを選択した場合の設定値を設定します。

# 3.5.2 設定一覧

タブ	設定	アイコン	説明文	セクション	ページ
ネットワーク	イーサネット	-	クリックして有線ネットワーク設定を構成します。	3.5.3 3.5.4	105 108
	VPN	<b>S</b>	クリックしてVPN(仮想プライベートネットワーク)接 続設定を構成し、VPN接続を作成します。	3.5.5 3.5.6	109 113
	ホスト		クリックして、ホストの名前またはエイリアスへのIPア ドレスのマッピングを作成し、フェイルオーバークラス ターリストを作成します。	3.5.7 3.5.8	114 116
	ホスト名	1	クリックして、Thin Clientのホスト名を変更します。	3.5.9	118
	ワイヤレス	<b>((</b> ])	クリックしてワイヤレスネットワーク設定を構成し、ワ イヤレス接続を作成します。	3.5.10 3.5.11 3.5.12 3.5.13	119 120 121 124
	プロキシ		サービスへのWebベースのアクセスのプロキシ設定を構 成するときにクリックします。	3.5.14	125

#### 3.5.3 有線ネットワーク設定の構成

イーサネット設定を使用すると、mt182Lシンクライアントの有線ネットワーク設定を構成できます。

#### イーサネットネットワークインターフェイスの有効化または無効化

イーサネットネットワークインターフェイスを有効/無効にするには、次の手順に従ってください。

- 1. Atrust Client Setupで、[ネットワーク]> [イーサネット]をクリックします。
- 2. [インターフェイス]セクションで、[有効にする]をオンまたはオフにして、イーサネットネットワー クインターフェイスを有効または無効にします。

Interface		
IP Address IP Type:	DHCP	
DNS DNS Type:	Dynamic DNS (via DHCP)	

3. [保存]をクリックして適用します。

#### 動的IPアドレスの使用

動的IPアドレスを使用するには、以下を実行してください。

- 1. Atrust Client Setupで、[ネットワーク]> [イーサネット]をクリックします。
- 2. [IPアドレス]セクションで、ドロップダウンメニューをクリックして、[IPタイプ]フィールドで [DHCP]を選択します。

注意	Ī
•	D

- DHCPが選択されている場合、ネットワーク上のDHCPサーバーは自動的に IPアドレスをmt182Lシンクライアントに割り当てます。これがデフォルトの設定です。
- 3. [保存]をクリックして適用します。

#### 静的IPアドレスの使用

静的IPアドレスを使用するには、次の操作を行います。

注意 

企業ネットワーク環境では、mt182Lシンクライアントに動的IPアドレスを使用することをお勧めします。

- 1. Atrust Client Setupで、[ネットワーク]> [イーサネット]をクリックします。
- 2. [IPアドレス]セクションで、ドロップダウンメニューをクリックして、[IPタイプ]フィールドで**[静 的IP]**を選択します。
- 3. IPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイの各フィールドが[IPアドレス]セクションに表示されます。

0		Atrust Client	Setup			$  \bullet   =   \Box   \times$
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator Ethernet VDN Hosts Host Name Wireless Proxy	General Interface – Image: Tena IP Address IP Type: IP Address Subnet Ma Gateway: DNS Search Do Nameservy Nameservy	ble : :sk: main: er 1: er 2:		Static IP     *	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	

4. mt182LシンクライアントのIPアドレス、サブネットマスク、ゲートウェイを入力します。

IP address IP type:	Static IP 🗾 🧧
IP address:	* 192.168.12.88
Subnet mask:	* 255.255.255.0
Gateway:	* 192.168.12.254



5. [保存]をクリックして適用します。



### DNSサーバーのアドレスを自動的に取得する

DNSサーバーアドレスを自動的に取得するには、次の操作を行います。



- 1. Atrust Client Setupで、[ネットワーク]> [イーサネット]をクリックします。
- 2. [DNS]セクションで、ドロップダウンメニューをクリックして、[DNSタイプ]フィールドで**[動的 DNS (DHCP経由)]**を選択します。
- 3. [保存]をクリックして適用します。

#### DNSサーバーのアドレスを手動で指定する

DNSサーバーアドレスを手動で指定するには、次の操作を行います。

- 1. Atrust Client Setupで、[ネットワーク]> [イーサネット]をクリックします。
- 2. [DNS]セクションで、プルダウンメニューをクリックして[手動設定]を選択します。
- 3. [検索ドメイン]、[ネームサーバー1]、および[ネームサーバー2]フィールドがDNSセクションに表示されます。



٨		Atrust Client	Setup			×
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator Ethernet - VPN - Hosts Host Name - Wireless - Proxy	General Interface	ible imain: er 1: er 2: AN AN: tion E 802.1X Authentic	ation	DHCP Manual	setting	
	Save	Cancel				

4. Nameserver 1フィールドに優先DNSサーバーアドレスを入力し、存在する場合はNameserver 2フ ィールドに代替DNSサーバーアドレスを入力します。



5. [保存]をクリックして適用します。

#### 3.5.4 IEEE 802.1X認証の構成

IEEE 802.1X認証を構成するには、次の手順を実行してください。

1. Atrust Client Setupで、[ネットワーク]> [イーサネット]をクリックします。

٩		Atrust Client	Setup			+ - • ×
Λtrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator Ethernet VPN Host Name Wireless Proxy	General Interface P Address IP Type: DNS DNS Type: Wake On L Wake On L Authentical ■ IEEE	ble	cation	DHCP Dynamic Enabled	DNS (via DHCP	

2. [認証]セクションで、[IEEE 802.1X認証]をオンまたはオフにして、IEEE 802.1X認証を有効また は無効にします。

٨		Atrust Client	Setup			<b>•</b> - •	×
Λtrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System		
Navigator Ethernet - VPN - Hosts - Host Name - Wireless - Proxy	General ■ ■ Enat IP Address IP Type: DNS DNS Type: Wake On LA Wake On LA Wake On LA Authenticat Identity: ■ ■ Valid CA Certificat Private Key: Private Key Save	N	ation cate Brows Brows	DHCP Dynamic D Enabled TLS TLS e	NS (via DHCP)		1

3. 目的の認証方法を選択し、必要に応じてファイルまたは情報を入力します。



### 3.5.5 VPN接続の確立と停止

VPN設定により、mt182Lの仮想プライベートネットワーク接続を確立/停止できます。



#### 仮想プライベートネットワークの追加

仮想プライベートネットワークを追加するには、次の手順を実行してください。

1. Atrust Client Setupでは、仮想プライベートネットワークのリストを開くには、[ネットワーク]> [VPN]をクリックします。

0		Atrust Client	Setup			• - • ×
Δtrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator Ethernet VPN Hosts Host Name Wireless Proxy	Connection	Settings	Type Status	Comment		



2. [仮想プライベートネットワーク]リストの上部にある[追加]をクリックします。

3. [全般] タブで、ドロップダウンメニューをクリックして、目的のVPNタイプを選択します。 PPTP、L2TP、およびCisco AnyConnectの3つのタイプを使用できます。

0		Atrust Client	Setup			+ - • ×
Λtrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator - Ethernet VPN - Hosts - Host Name - Wireless - Proxy	General Connection S Connection VPN type: Server Addr Username: Password: Domain: Security and Security and Cuthentication Cut	Options ettings Name: ess: s Compression Sett oint-to-Point encry on Settings e PAP e CHAP e MSCHAPv2 Cancel	ing	* [ * [ * [		



4. 入力またはドロップダウンメニューをクリックして、構成と認証に関する情報を提供します。



- 5. [オプション]タブで、必要に応じてDNS関連の設定を構成します。
- 6. [保存]をクリックして、仮想プライベートネットワークを追加します。

#### 仮想プライベートネットワーク接続の確立

mt182Lの仮想プライベートネットワーク接続を確立するには、次の手順に従ってください。

1. Atrust Client Setupで、仮想プライベートネットワークのリストを開くには、[ネットワーク]> [VPN]をクリックします。

0		Atrust Client	Setup			↑ - □ ×
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator - Ethernet VPN - Hosts - Host Name - Wireless - Proxy	Connections     Add     Connect     ATSVPN	Settings Delete tion Name VPN PPTP	Type Status	Comment	before	

0		Atrust Clier	nt Setup			
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator Ethernet VPN Hosts Host Name Wireless Proxy	Connection: Add Connect ATSVPN	Settings	<pre>     Edit</pre>	onnect Comment Connected	before	

3. [接続]をクリックして、選択したネットワークエントリを介して仮想プライベートネットワーク接続 を作成します。 4. 完了すると、仮想プライベートネットワークの[ステータス]列に接続が表示されます。

٩		Atrust Cl	ient Setu	р			
Atrust	Applications	User Interfa	ce Do	vices	Network	System	
Navigator Ethernet VPN Hosts Host Name Wireless Proxy	Add     Connections     Add     Connect     Add     Add     Connections	Setting     Delete     tion Name	уралар VPN Type PPTP	Status connected	Commen Connecte	t d before, auto connect	

#### 仮想プライベートネットワーク接続の停止

仮想プライベートネットワーク接続を停止するには、以下を実行してください。

- 1. Atrust Client Setupで、仮想プライベートネットワークのリストを開くには、[ネットワーク]> [VPN]をクリックします。
- 2. クリックして、目的の仮想プライベートネットワークを確認します。 [仮想プライベートネットワーク] リストの上部に[ P Disconnect の切断] ボタンが表示されます。
- 3. [切断]をクリックして、仮想プライベートネットワーク接続を停止します。

#### 仮想プライベートネットワークの削除

仮想プライベートネットワークを削除するには、次の手順を実行してください。

- 1. Atrust Client Setupで、仮想プライベートネットワークのリストを開くには、[ネットワーク]> [VPN]をクリックします。
- 2. クリックして、目的の仮想プライベートネットワークを確認します。
- 3. [削除]をクリックして、選択した仮想プライベートネットワークを削除します。

#### 3.5.6 仮想プライベートネットワーク設定の構成

#### 仮想プライベートネットワークの接続設定の調整

仮想プライベートネットワークの接続設定を調整するには、次の操作を行います。

- 1. Atrust Client Setupで、仮想プライベートネットワークのリストを開くには、[ネットワーク]> [VPN]をクリックします。
- 2. クリックして、目的の仮想プライベートネットワークを確認します。 [仮想プライベートネットワーク]リストの上部に[ / Edit の編集]ボタンが表示されます。
- 3. [編集]をクリックして設定を調整し、[保存]をクリックして適用します。

#### 仮想プライベートネットワーク接続の一般設定の構成

仮想プライベートネットワーク接続の一般的な設定を構成するには、次の操作を行います。

1. Atrust Client Setupで、[ネットワーク]> [VPN]をクリックし、[設定]サブタブをクリックします。

0		Atrust Client	Setup			+ ×
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator - Ethernet VPN - Hosts - Host Name - Wireless - Proxy	Connection	s Settings connect when sta /PN Connection: Cancel	rtup	ATSVPN		

2. [接続]セクションで、**[起動時に自動接続]**をクリックしてオン/オフにし、システム起動後の自動仮想 プライベートネットワーク接続を許可/禁止します。この機能が有効になっている場合は、ドロップ ダウンメニューから目的の仮想プライベートネットワークを選択します。

# 3.5.7 ホスト名へのIPアドレスのマッピングの作成

Atrust Client Setupでは、クライアント設定の構成中にIPアドレスを指定する必要がある場合は、IPアドレスの代わりにホストの名前またはエイリアスを使用できます。 この機能を使用するには、まずIPアドレスからホストの名前またはエイリアスへのマッピングを作成する必要があります。

## マッピングリストの作成

名前またはエイリアスへのIPアドレスのマッピングを作成するには、以下を実行してください。

1. Atrust Client Setupで、[ネットワーク]> [ホスト]をクリックして、ホストリストを開きます。

0		Atrust Client S	etup			<b>○</b>	$\times$
Δtrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System		
Navigator Ethernet VPN Hosts Host Name Wireless Proxy	+ Add Hostnam	- Delete ne	Alias / Gr	oup Priority			

- 2. [追加]をクリックして、新しいホストエントリの追加を開始します。
- 3. ホストの名前、IPアドレス、エイリアスを入力し、[優先度]フィールドを空白のままにして、**[保存]** をクリックして適用します。

CHosts Table Settings	
Hostname:	* WS2012R2RDSH
IP Address:	* 192.168.7.12
Alias / Group:	WS12
Priority:	Ê

注意
<ul> <li>ホストがドメインに属している場合は、[ホスト名]フィールドにFQDN(完全 修飾ドメイン名)または完全なコンピューター名を入力しないでください。 この必須フィールドには、ホストのコンピューター名のみを入力します。</li> </ul>
<ul> <li>ホストフェイルオーバー機能を許可するフェイルオーバークラスターリスト を作成する場合にのみ、[優先度]フィールドに数値を入力する必要がありま す。詳細は"3.5.8 フェールオーバークラスターリストの構成 (P.116)"を参 照してください。</li> </ul>

3		Atrust Client	Setup			↑ - □ ×
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator - Ethernet - VPN - Hosts - WS2012R2RDSH - Host Name - Wireless - Proxy	+ Add Hostna	- Delete me ♥ IP Addres 2R2RDSH 192.168.7	s Alias / G	Sroup Priorit O	у	

4. 新しく追加されたエントリがホストリストに表示されます。

- 5. 手順2~3を繰り返して、別の新しいエントリを追加します。
- 6. これで、クライアント設定の構成中にAtrust Client SetupでIPアドレスを指定する必要がある場合 は、IPアドレスの代わりにホストの名前またはエイリアスを使用できます。

# マッピングリストの管理

マッピングリストを管理するには、次の操作を行います。

- 1. Atrust Client Setupで、[ネットワーク]> [ホスト]をクリックして、ホストリストを開きます。
- 2. ホストリストのエントリを管理する場合に選択します。
  - エントリの設定を調整するには、エントリをダブルクリックするか、エントリをチェックオフしてから、マッピングリストの上部にある[編集]ボタンをクリックします。
  - エントリを削除するには、エントリをチェックして、マッピングリストの上部にある[削除]をク リックします。
  - 複数のエントリを削除するには、目的のエントリをすべてオフにして、[削除]をクリックします。 確認を求めるウィンドウが表示されます。[はい]をクリックして確認します。

## 3.5.8 フェールオーバークラスターリストの構成

Atrust Client Setupを使用すると、フェールオーバークラスターリストを作成し、そのサーバーグループ (フェールオーバークラスター)からのサービスの高可用性を維持できます。

### フェールオーバークラスターリストの作成

フェールオーバークラスターリストを作成するには、次の手順を実行します。

1. Atrust Client Setupで、[ネットワーク]> [ホスト]をクリックして、ホストリストを開きます。

0		Atrust Client S	etup			- C	×
Δtrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System		
Navigator Ethernet - VPN Hosts Host Name - Wireless Proxy	+ Add Hostnam	- Delete ne ✓ IP Address	Alias / Gro	up Priority			

- 2. [追加]をクリックして、新しいホストエントリの追加を開始します。
- 3. 名前、IPアドレス、エイリアス、さらにクラスター(グループ)名、クラスター(グループ)の優先 順位を入力し、[保存]をクリックして適用します。

* ADM1
* 192.168.7.21
ADM 🗧
1

<ul> <li>ホストがドメインに属している場合は、[ホスト名]フィールドにFQDN(完全 修飾ドメイン名)または完全なコンピューター名を入力しないでください。</li> </ul>
この必須フィールドには、ホストのコンピューター名のみを入力します。

4. 手順2~3を繰り返して、別の新しいエントリを追加します。

5. 追加されたすべてのエントリがホストリストに表示されます。

Applications       User Interface       Devices       Network       System         Navigator       + Add       - Delete       - <t< th=""></t<>
Navigator       + Add       - Delete         Ethernet       Hostname       IP Address       Alias / Group       Priority         - Hosts       ADM1       192.168.7.22       ADM       1         - ADM1       - ADM2       192.168.7.23       ADM       3         - ADM3       192.168.7.23       ADM       3         - Hosts       - ADM3       192.168.7.23       ADM       3         - More wireless       - Proxy       - Proxy       - ADM       - ADM

6. mt182Lは、このフェイルオーバークラスター(グループ)に接続している間、指定された優先順位 に従います。

Hostname 😽	IP Address	Alias / Group	Priority
ADM1	192.168.7.21	ADM	1
ADM2	192.168.7.22	ADM	2
ADM3	192.168.7.23	ADM	3

### フェールオーバークラスターリストの管理

ホストリストを管理するには、次の操作を行います。

- 1. Atrust Client Setupで、[ネットワーク]> [ホスト]をクリックして、ホストリストを開きます。
- 2. ホストリストのエントリを管理する場合に選択します。
  - エントリの設定を調整するには、エントリをダブルクリックするか、エントリをチェックオフしてから、ホストリストの上部にある[編集]ボタンをクリックします。
  - エントリを削除するには、エントリをチェックして、ホストリストの上部にある[削除]をクリックします。
  - 複数のエントリを削除するには、目的のエントリをすべてオフにして、[削除]をクリックします。 確認を求めるウィンドウが表示されます。[はい]をクリックして確認します。

# 3.5.9 シンクライアントのホスト名の変更

シンクライアントのホスト名を変更するには、次の手順を実行してください。

- 1. Atrust Client Setupで、[ネットワーク]>[ホスト名]をクリックします。
- 2. シンクライアントのデフォルトのホスト名を変更します。

٩		Atrust Client	Setup			+ - • ×
Δtrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator Ethernet VPN Hosts Host Name Wireless Proxy	General Name Settir Host Name * This settir Save	ng ng will take effect Cancel	after reboot.	* atrust-44	516DA	

- 3. [保存]をクリックして確定します。
- 4. 変更を有効にするには再起動が必要です。

# 3.5.10 ワイヤレスインターフェイスの有効化または無効化

ワイヤレスインターフェイスを有効または無効にするには、次の操作を行います。



1. Atrust Client Setupで、[ネットワーク]> [ワイヤレス]をクリックし、次に[ワイヤレス]サブタブを クリックします。

0		Atrust Client	Setup			+ - • ×
Atrust .	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator - Ethernet - VPN - Host Name - Wireless - Proxy	Connection Interface – Enable wire Save	eless interface:		Yes		

- [インターフェイス]セクションで、ドロップダウンメニューをクリックして、ワイヤレスネットワー クインターフェイスを有効または無効にします。
- 3. [保存]をクリックして適用します。

# 3.5.11 ローミングのトリガーしきい値の構成

ワイヤレス接続のローミングトリガーしきい値を構成するには、次の手順を実行してください。

1. Atrust Client Setupで、[ネットワーク]> [ワイヤレス]をクリックし、次に[ワイヤレス]サブタブを クリックします。

٥		Atrust Client	Setup			
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator - Ethernet - VPN - Hosts - Host Name Wreless - Proxy	Connection Interface – Enable wirr Roaming – Roaming S Save	eless interface: ignal Strength Trig Cancel	ıger:	Yes -70 dBm		

2. [ローミング]セクションで、ドロップダウンメニューをクリックして、目的のトリガーしきい値を選択します。



3. [保存]をクリックして適用します。

## 3.5.12 ワイヤレス接続の確立と停止



### ワイヤレスネットワーク接続の確立

mt182Lシンクライアントのワイヤレスネットワーク接続を確立するには、次の手順に従ってください。

1. Atrust Client Setupで、[ネットワーク]> [ワイヤレス]をクリックして、[ワイヤレスネットワーク] リストを開きます。

Atrust Client Setup							
Atrust	Applications Use	r Interface	Devices	Network	System		
Navigator Ethernet VPN Hosts Host Name Wireless Proxy	Connections	Wireless  Delete Priority - 20 - 20 - 20 - 20 - 20 - 20 - 20 - 2	Scan Signal 100 100 100 94 94 91 81 81 80 74 72 70 70 68 64 62 60 55 55 54	<ul> <li>Security</li> <li>Insecure</li> <li>WPA</li> </ul>	Status	Comment -	



٨		Atrust	Client S	etup			
Atrust	Applications	User Inter	rface	Devices	Network	System	
Navigator - Ethernet - VPN - Hosts - Host Name - Wireless - Proxy	Connection  Add  SSID  HP-P  MI-P SMC/ SMC/ SMC/ SMC/ SMC/ SMC/ SMC/ SMC/	NK         For the second	eless te Priority 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20 20	Scan         𝔊           Signal         ▲           100         100           100         100           100         94           94         91           81         81           80         80           70         68           64         62           65         54           54         54	Connect Security Insecure WPA WPA WPA WPA WPA WPA WPA WPA WPA WPA	Status	Comment 1

- 3. [接続]をクリックして、選択したワイヤレスネットワークを介したワイヤレスネットワーク接続を作成します。
- 4. 確認または認証を求めるウィンドウが表示されます。

Wireless Network A	uthentication Required						
Authentication required by wireless network. Passwords or encryption keys are required to access the wireless network.							
Wireless Security:	WPA & WPA2 Personal						
Key:	*						
Show character							
	Connect Cancel						

<ul> <li>注意         <ul> <li>・以前にこのワイヤレスネットワークにアクセスしたことがある場合、パスワードは今後のアクセスのために自動的に記録されます。この場合、パスワードを再度入力する必要はありません。無線接続の確立を確認するだけです。</li> </ul> </li> </ul>
• 認証に必要な情報については、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

- 5. 必要なパスワードを入力し、[接続]をクリックして続行します。 または、[OK]をクリックして、ワ イヤレス接続の確立を確認します。
- 6. 完了すると、ワイヤレスネットワークの[ステータス]列に接続が表示されます。

	SSID	Priority	Signal	Security	Status 🛧 Comment
···· □	IT-AP02	20	100	WPA	connected Connected before
	sophia_2.4G	20	92	WPA	
	roaming5	20	87	WPA	
·····	roaming24	20	100	WPA	
	guest001	20	87	WPA	
	dlink_DWR-113	20	38	WPA	
	dir-810-5g	20	45	WPA	
	dir-810-2g	20	94	WPA	
	amphenol_S	20	72	WPA	

## ワイヤレスネットワーク接続の停止

ワイヤレスネットワーク接続を停止するには、次の操作を行います。

- 1. Atrust Client Setupで、[ネットワーク]> [ワイヤレス]をクリックして、[ワイヤレスネットワーク] リストを開きます。
- 2. クリックして、目的のワイヤレスネットワークを確認します。 ワイヤレスネットワークリストの上部 に[ / ♪ Disconnect の切断]ボタンが表示されます。
- 3. ワイヤレスネットワーク接続を停止するには、[切断]をクリックします。

#### ワイヤレスネットワークの追加

ワイヤレスネットワークリストで目的のワイヤレスネットワークが見つからない場合は、手動で追加できます。

ワイヤレスネットワークをワイヤレスネットワークリストに追加するには、次の手順を実行します。

- 1. Atrust Client Setupで、[ネットワーク]> [ワイヤレス]をクリックして、[ワイヤレスネットワーク] リストを開きます。
- 2. ワイヤレスネットワークリストの上部にある[追加]をクリックします。
- 3. 開いたウィンドウで、ワイヤレスネットワーク名(SSID)を入力し、使用するワイヤレスセキュリ ティ方法を選択して、必要な情報を入力します。

Oonfire	m Dialog 🔷						
You are going to connect this network. Are you sure?							
Wireless Network Name (SSID):	*						
Security:	Disable Encryption						
	Connect Cancel						

4. [接続]をクリックして、ワイヤレス接続を作成します。

# 注意

- IPアドレスの設定方法については、 "3.5.3 有線ネットワーク設定の構成 (P.105)"を参照してください。
- デフォルトでは、DHCPサーバーによって割り当てられた動的IPアドレスを使用します。
- 5. 完了すると、追加されたワイヤレスネットワークが[ワイヤレスネットワーク]リストに表示され、接続されていることが[ステータス]列に表示されます。

#### ワイヤレスネットワークの削除

ワイヤレスネットワークを削除するには、次の手順に従ってください。

- 1. Atrust Client Setupで、[ネットワーク]> [ワイヤレス]をクリックして、[ワイヤレスネットワーク] リストを開きます。
- 2. 目的のワイヤレスネットワークをクリックしてチェックし、[削除]をクリックして、選択したワイヤレスネットワークを削除します。

# 注意

mt182Lは利用可能なワイヤレスネットワークを自動的に検出し、検出されたネットワークをワイヤレスネットワークリストに追加します。したがって、削除されたワイヤレスネットワークはリストに再び表示される可能性がありますが、保存されている認証データを含む接続設定は削除されます。

# 3.5.13 ワイヤレス接続設定の構成

ワイヤレスネットワークの接続設定を調整するには、次の操作を行います。

- 1. Atrust Client Setupで、[ネットワーク]> [ワイヤレス]をクリックして、[ワイヤレスネットワーク] リストを開きます。
- 2. クリックして、現在接続されている目的のワイヤレスネットワークを確認します。 [ / Edit の編 集]ボタンがワイヤレスネットワークリストの上部に表示されます。
- 3. [編集]をクリックして設定を調整します。

0		Atrust Client S	etup			◆ - □ ×
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator Ethernet -VPN Hosts Host Name Wireless -Proxy	General Wireless Net Mode: Connect aut Priority: Authenticati Security: Network Key	IPV4 Settings	P:	IT.AP02 Manag Enable 20     WPA &     transm	WPA2 Personal *	

• [全般]タブで、ドロップダウンメニューをクリックして、このワイヤレスネットワークが範囲内 にあるときの自動接続、優先度、およびその他の接続設定を構成します。

# **注意**

- デフォルトでは、クライアントがワイヤレスネットワークに正常に接続した場合、その ネットワークに自動的に接続します。
- 優先度順にワイヤレスネットワークに接続するために、**優先度**を設定できます。 デフォ ルトでは、優先順位はなく、すべてのネットワークに最低値の**20**が指定されています。
- [IPV4設定]タブで、ドロップダウンメニューをクリックするか、フィールドに値を入力してIP設 定を構成します。

# 注意

• [全般]タブで接続設定を構成する方法については、 "3.5.12 ワイヤレス接続の確立と停止 (P.121)"セクションを参照してください。 [IPV4設定]タブでIPアドレスを設定する 方法については、 "3.5.3 有線ネットワーク設定の構成 (P.105)"を参照してください。 4. [保存]をクリックして適用します。

### 3.5.14 サービスへのWebベースのアクセスのプロキシ設定の構成

サービスへのWebベースのアクセスのプロキシ設定を構成するには、次の手順を実行してください。



- 1. Atrust Client Setupで、[ネットワーク]> [プロキシ]をクリックします。
- モードのドロップダウンメニューをクリックして、目的の構成モードを選択します。4つのモードを 使用できます。プロキシなし、プロキシ設定の自動検出、プロキシの手動設定、および自動プロキシ 設定。

注意 • 設定項目は、選択したモードによって異なります。

٩		Atrust Clien	t Setup			+ - • ×
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator - Ethernet - VPN - Hosts - Host Name - Wireless - Proxy	General Connection Mode: * These set (Microsoft) Save	Settings tings are only ap Remote Web Acc Cancel	No Proxy plicable to servi	ces that use Web Web Logon conne	based access, section types.	such as

3. 必要に応じてデータを提供します。各設定項目の説明については、以下の表を参照してください。

接続設定					
項目		説明文			
	目的のプロキシ構成モードをクリックして選択します。				
	モード	説明文			
	プロキシなし	プロキシサーバーは使用しないでください。			
モード	プロキシ設定の自動検出	ネットワークのプロキシ設定を自動的に検出します。			
	手動プロキシ設定	プロキシ設定を手動で構成します。			
	自動プロキシ設定	プロキシ設定ファイルへの接続を通じてプロキシ設定を自 動的にロードします。			
モード: 手動プロキシ設定					
HTTPプロキシ	HTTPプロキシサーバーのIP	アドレスを提供します。			
ポート	HTTPプロキシサーバーが使	用するポート番号を提供します。			
プロキシなし	プロキシリストを提供しませ 指定されたURLへの接続中に	せん。 こプロキシサーバーを使用しないでください。			
モード: 自動プロキシ設定					
URL	プロキシ設定をネットワーク	経由でロードできるプロキシ設定ファイルのURLを提供します。			

# 3.6 サービスアクセス設定の構成

# 3.6.1 [アプリケーション]タブの概要

[アプリケーション]タブでは、クライアントでのサービスアクセスの設定を構成できます。 [アプリケーション]タブの利用可能な設定にアクセスするには、Atrust Client Setupのタブをクリックします。

	Atru	ust Client Setup			↑ - □ ×
Atrust	Applications User I	nterface Devices	Network	System	
Navigator	Applications				
<ul> <li>Remote Desktop</li> <li>Citrix ICA</li> <li>VMware View</li> <li>SSH</li> <li>Web Browser</li> <li>Parallels 2X Client</li> </ul>	Remote Desktop Configure RDP Configure Citris Configure Citris Configure VMw Configure VMw SSH Available S Configure SSH Web Browser A	Available Sessions: 0 (Remote Desktop Protoc lable Sessions: 0 (ICA connection settings Available Sessions: 0 care View connection sett Sessions: 0 (Secure Shell) session se vailable Sessions: 0	ol) connection set	tings	·····
	Configure loca	l browser settings ient Available Sessions: 0 Illels 2X Client settings			

# [アプリケーション]タブの概要

インタ	ーフェース要素	
No.	名前	説明文
1	ナビゲーションエリア	[ <b>アプリケーション]</b> タブで設定項目を選択するか、選択した設定項目で設定エント リを選択するときにクリックします。
2	構成エリア	設定項目またはエントリを選択した場合の設定値を設定します。

# 3.6.2 設定一覧

タブ	設定	アイコン	説明文	セクション	ページ
	リモートデスク トップ	2	クリックしてRDP(リモートデスクトッププロトコル)接 続設定を構成し、リモートデスクトップセッションのロー カルデスクトップと[スタート]メニューにショートカット を作成します。	3.6.3 3.6.4 3.6.5	129 138 144
	Citrix ICA	٢	クリックしてICA(独立コンピューティングアーキテクチ ャ)接続設定を構成し、ICAセッションのローカルデスク トップと[スタート]メニューにショートカットを作成し ます。	3.6.6 3.6.7 3.6.8 3.6.9 3.6.10 3.6.11	159 172 173 174 175 182
アプリケーシ ョン	VMware View		クリックして、VMware View接続設定を構成し、ローカ ルデスクトップとViewセッションの[スタート]メニューに ショートカットを作成します。	3.6.12 3.6.13 3.6.14	212 214 216
	SSH		クリックしてSSH(Secure SHell)接続設定を構成し、ロ ーカルデスクトップにショートカットを作成し、SSHセッ ションの[スタート]メニューを作成します。	3.6.15 3.6.16	221 223
	ウェブブラウザ	۷	クリックして設定を構成し、ローカルデスクトップとブラ ウザセッションの[スタート]メニューにショートカットを 作成します。	3.6.17 3.6.18 3.6.19	224 226 227
	Parallels 2X クライアント		クリックしてRAS(リモートアプリケーションサーバ ー)/ RDP(リモートデスクトッププロトコル)接続設定 を構成し、ローカルデスクトップとRAS / RDPセッション の[スタート]メニューにショートカットを作成します。	3.6.20 3.6.21 3.6.22	228 233 235

#### 3.6.3 基本的なRDP接続設定の構成

**リモートデスクトップ**設定を使用すると、RDP(リモートデスクトッププロトコル)接続設定を構成し、サ ービスアクセス用のローカルデスクトップと[スタート]メニューにショートカットを作成できます。 これ らのショートカットを使用するだけで、リモートデスクトップまたはアプリケーションにアクセスして作業 できます。



3つの接続タイプを使用できます。

接続タイプ	説明文	ページ
リモートデスクトップ	リモートデスクトップ/アプリケーションサービスへのアクセスを選択します。	130
リモートWebアクセス	Webブラウザーを介してリモートアプリケーションサービスにアクセスすることを選択します。	132
ウェブフィード	公開されたデスクトップショートカットを介してリモートアプリケーションサービスにアクセ スすることを選択します。	134

# 接続タイプ:リモートデスクトップ

リモートデスクトップ接続タイプのRDP接続設定をすばやく構成するには、次の手順を実行します。

- 1. Atrust Client Setupで、[アプリケーション]> [リモートデスクトップ]をクリックします。
- 2. RDP接続リストが構成エリアに表示されます。





3. RDP接続リストの上部にある[追加]をクリックして、RDP接続の新しいエントリを作成します。

0		← _ □ ×					
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System		
Navigator	General	Options	RD Gateway				
Citrix ICA	Server Setti	inas —				]]	
VMware View SSH	Session Name:			*			
Web Browser Parallels 2X Client	Computer:			<b>*</b>		6	
	Connectior	n Type:		Remote	e Desktop	- <u>-</u>	
	Network Le Authentica	vel tion:		Enable	d	-	
	Server Aut	nentication:		Connect and don't warn me 💌 💼			
	Login Settir ک	igs ———					
	Username:					6	
	Password:					6	
	Domain:					Ê	
	盲 🗆 Use	Smart Card Log	jin				
	Common Se	ttings ———					
	Autostart V	When Startup:		No		- 6	
	On Application Exit:			Do Nothing			
	Save	Cancel					

4. 「一般」サブタブの「サーバー設定」セクションで、セッション名とサーバー/仮想マシンのアドレスを入力します。



- 5. [保存]をクリックして、このRDP接続エントリを追加します。
- 6. リモートデスクトップサービスのショートカットは、ローカルデスクトップと[スタート]メニューに 自動的に作成されます。

# 注意

 サービス提供の計画とサーバーの構成によっては、サービスアクセス用に他の高度な RDP接続設定を構成する必要がある場合があります。その他の利用可能な設定の詳細に ついては、セクション "3.6.5 詳細なRDP接続設定の構成 (P.144)"を参照してください。

## 接続タイプ: リモートWebアクセス

リモートWebアクセス接続タイプのRDP接続設定をすばやく構成するには、以下を実行してください。



- 1. Atrust Client Setupで、[アプリケーション]> [リモートデスクトップ]をクリックします。
- 2. RDP接続リストが構成エリアに表示されます。

0						
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator Remote Desktop Citrix ICA SSH Web Browser Parallels 2X Client	+ Add Session	- Delete n Name	erver Address	Connection Type		



3. RDP接続リストの上部にある[追加]をクリックして、RDP接続の新しいエントリを作成します。
| ٥                                  |                          | Atrust Clie    | nt Setup   |         | □                        | × |
|------------------------------------|--------------------------|----------------|------------|---------|--------------------------|---|
| Δtrust                             | Applications             | User Interface | Devices    | Network | System                   |   |
| Navigator                          | General                  | Options        | RD Gateway |         |                          |   |
| Citrix ICA                         | C Server Sett            | ings ———       |            |         |                          | - |
| VMware View                        | Session Na               | me:            |            | *       | Ê                        |   |
| Web Browser<br>Parallels 2X Client | Computer:                |                |            | *       | 6                        |   |
|                                    | Connection               | n Type:        |            | Remot   | e Desktop 🗾 🗐            |   |
|                                    | Network Le<br>Authentica | vel<br>tion:   |            | Enable  | ed 🗾 🗧                   |   |
|                                    | Server Aut               | nentication:   |            | Conne   | ct and don't warn me 💌 💼 |   |
|                                    | Login Settin             | igs —          |            |         |                          | Ξ |
|                                    | Username:                |                |            |         | Ê                        |   |
|                                    | Password:                |                |            |         | Ê                        |   |
|                                    | Domain:                  |                |            |         | Ê                        |   |
|                                    | 🔓 🗆 Use                  | Smart Card Log | in         |         |                          |   |

4. [全般]サブタブで、[接続タイプ]ドロップダウンメニューをクリックして、[リモートWebアクセス]を選択します。

0	Atrust Client Setup					
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator Remote Desktop	General	Options	RD Gateway			
Citrix ICA VMware View SSH Web Browser Parallels 2X Client	Server Settin Session Nat	ngs ————		*		
	Connection	URL:		*		£
	Connection Type:			Remote	Web Access	- E
	Common Set	tings ———				
	Autostart W	'hen Startup:		No		JÉ
	On Applicat	ion Exit:		Do Not	hing	
	Save	Cancel				

5. Webベースのリモートアプリケーションにアクセスするためのセッション名と接続URLを入力します。

注意 注意
● 赤いアスタリスクは必須フィールドを示します。
● 適切な接続URLについては、IT管理者にお問い合わせください。

- 6. [保存]をクリックして、このRDP接続エントリを追加します。
- 7. リモートWebアクセスのショートカットは、ローカルデスクトップと[スタート]メニューに自動的に 作成されます。

## 接続タイプ:Webフィード

Webフィード接続タイプのRDP接続設定をすばやく構成するには、以下を実行してください。



- 1. Atrust Client Setupで、[アプリケーション]> [リモートデスクトップ]をクリックします。
- 2. RDP接続リストが構成エリアに表示されます。

0		Atrust Cl	ient Setup			
Atrust	Applications	User Interfac	e Devices	Network	System	
Navigator Remote Desktop Citrix ICA SSH Web Browser Parallels 2X Client	+ Add Session	- Delete	Server Address	Connection Type		



3. RDP接続リストの上部にある[追加]をクリックして、RDP接続の新しいエントリを作成します。

٥		Atrust Clie	nt Setup			↑ _ □ ×
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Atrust Navigator Citrix ICA - Othrix ICA - VMware View - SSH - Web Browser - Parallels 2X Client	Applications General Session Na Computer: Connection Network Le Authentica Server Auth Login Settir Username: Password: Domain: Common Se Autostart V	User Interface Options mee Type: vel tion: nentication: ugs Smart Card Log tttings Vhen Startup:	Devices RD Gateway	Network	System ote Desktop oled nect and don't w	
	On Applicat	ion Exit:		Do No	othing	-
	Save	Cancel				

4. [全般]サブタブで、[接続タイプ]ドロップダウンメニューをクリックして、[Webフィード]を選択 します。

٥		Atrust Clie	nt Setup			↑ ×
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator	General	Options	RD Gateway			
Remote Desktop Citrix ICA Wware View	Server Setti	ings —				
SSH Web Browser Parallels 2X Client	Session Na	ame:		*		£
	Web Feed U	JRL:		*		
	Connectior	туре:		Web Fe	ed	-
	Login Settin	ngs				
	Username:			*		6
	Password:			*		6
	Domain:			*		6
	RemoteApp Update No	and Desktop C w	onnections —			
	Summary					
	Last Updat	e:				
	Save	Cancel				

5. セッション名、リモートアプリケーションにアクセスするためのWebフィードURL、およびWebフィードの資格情報を入力します。



6. [RemoteAppとデスクトップ接続]セクションで[今すぐ更新]をクリックします。 完了すると、その セクションに結果が以下のように表示されます。

RemoteApp and	Desktop Connections
Summary:	3 applications, 0 desktops
Last Update:	Mon Jun 30 2014 10:13:16



- 7. [保存]をクリックして、このRDP接続エントリを追加します。
- 8. アクセスショートカットのあるWork Resourcesという名前のフォルダーがローカルデスクトップ に自動的に作成されます。

Image: Second	
	Atrust
START 🗾 [Terminal]	us 🔍 Q. 😱

9. 利用可能なアプリケーションへのアクセスショートカットは、そのフォルダーにあります。





## 3.6.4 リモートデスクトップサービスへのアクセス

### 接続タイプ:リモートデスクトップ

リモートデスクトップにアクセスするには、次の操作を行います。

- 1. デスクトップに作成されたショートカットをダブルクリックします。
- 2. 画面の指示に従い、必要に応じて必要な資格情報を提供します。
- 3. リモートデスクトップが画面に表示されます。

例: Windows MultiPoint Server 2012

Start			WMSU1 🎴
blumet laplor	MultiPort Notificitions MultiPort		
File Explorer			
Destage			

#### 例: Windows Server 2012





## 例: Windows 8 Enterprise



リモートデスクトップの接続タイプでは、アプリケーションのみのセッションを起動することもできます。デスクトップ全体ではなく、特定のアプリケーションのみが起動されます。 詳しくは "3.6.5 詳細なRDP接続設定の構成(P.144)"をご参照ください。

## 接続タイプ: リモートWebアクセス

リモートアプリケーションにアクセスするには、次の手順を実行してください。

- 1. デスクトップに作成されたショートカットをダブルクリックします。
- 2. 資格情報の入力を求めるウィンドウが表示されます。

ſ	465 F25	🐑 RD Web Acces	
	Work Resources RemoteApp and Desktop Connectio	n	
		Help	
ß		Domahluser name	
		Acting By logging in to this web page, you confirm that this computer complies with your organization's security policy.	$\langle \rangle$
		Sign in	
		To protect against unauthorized access, your RD Web Access session will automatically time out Access session will automatically ended, effresh your browser and sign in again.	
	Windows Server 2012 R2	Microsoft	71

注意 • 「この接続は信頼できません」という警告メッセージが表示される場合があ ります。 詳細についてはIT管理者に相談し、接続が最初に安全であることを 確認してください。 セキュリティ証明書をインポートするには、 "3.2.16 リ モートコンピューターの証明書のインポート (P.73) "を参照してください。 バイパスするには、[リスクを理解する]> [例外を追加]> [セキュリティ例外 の確認]をクリックします。 ヒント (i) • このログオン画面または他の画面を終了してローカルデスクトップに戻るに は、Alt + F4キーを押してください。

3. 資格情報を入力し、[サインイン]をクリックします。

4. アクセスショートカットが画面に表示されます。

Work Resources	C III Web Access
RemoteApp and Desktops Current folder: / Catudator Pant: WoorPad	Help Sign out
	Current folder: /
Windows Server 2012 R2	

- 5. クリックまたはダブルクリックして、目的のアプリケーションを選択します。
- 6. 資格情報の入力を求めるウィンドウが表示されます。

🛃 Window	ws Security 🔹 🔿 🗙
Enter your credentia	als
These credentials w VRDWEB12R2.RDWE	ill be used to connect to B.POC:3389.
Username:	*
Password:	
Domain:	
	OK Cancel

7. 資格情報を入力し、[OK]をクリックして、選択したアプリケーションを起動します。



## 接続タイプ:Webフィード

1. ローカルデスクトップのWork Resourcesフォルダをダブルクリックします。

Work Resources	
	Atrust

2. 利用可能なアプリケーションへのアクセスショートカットは、そのフォルダーにあります。



3. ダブルクリックして目的のアプリケーションを選択します。

4. 資格情報の入力を求めるウィンドウが表示されます。

🔁 Window	∕s Security↑ ×
Enter your credentia	ls
These credentials wil VRDWEB12R2.RDWEB	ll be used to connect to 3.POC:3389.
Username:	*
Password:	
Domain:	
	OK Cancel

5. 資格情報を入力し、[OK]をクリックして、選択したアプリケーションを起動します。



リモートアプリケーションの例 Mozilla Firefoxおよび電卓

#### 3.6.5 詳細なRDP接続設定の構成

以下の表は、RDP接続の各設定項目の説明です。これらの表を参照して、詳細設定を構成し、ローカルデスクトップのショートカットとサービスアクセスの[スタート]メニューをカスタマイズしてください。



### リモートデスクトップの接続タイプの設定

注意

 リモートWebアクセスの接続タイプの設定の説明については、"リモートWebアクセスの接続タイプの設定 (P.151)"を参照してください。
 Webフィードの接続タイプの設定については、"Webフィードの接続タイプの設定 (P.155)"を参照してください。

**一般**サブタブ

サーバー設定			
項目	説明文		
セッション名	リモートデスクトップセッションの名前を入力します。		
コンピューター	リモートデスクトップセッションを配信するサーバーのコンピューター名またはIPアドレス を入力します。		
	この表では、 <b>リモートデスクトップ</b> が選択されている場合に使用可能な設定についてのみ説 明します。		
	3つの接続タイプを使用できます。		
	オプション	説明文	
接続タイプ	リモートデスクトップ	リモートデスクトップセッションの名前を入力します。	
	リモートWebアクセス	Webブラウザー(Mozilla Firefox)を介してリモートアプリ ケーションサービスにアクセスすることを選択します。	
	ウェブフィード	公開されたデスクトップショートカットを介してリモートア プリケーションサービスにアクセスすることを選択します。	
	<ul> <li>ネットワークレベル認証を有効/無効にします。</li> <li>注意:ネットワークレベル認証は、ログオン画面が表示されてセッションが作成される前に ユーザーの認証を要求することにより、サーバーのセキュリティを強化するために使 用される認証方法です。これは、リモートコンピュータを悪意のあるユーザーやソ フトウェアから保護するのに役立つ、より安全な認証方法です。</li> </ul>		
ネットワークレベルの認証			

	クライアントがリモートコンピューターのIDを確認できない場合の次の処理を選択しま す。 3つのオプション、 <b>[接続して警告しない]、[警告する]</b> 、および <b>[接続しない]</b> を使用で きます。		
	オプション     説明文       接続して警告しない     警告なしでとにかく接続します。		
11 10° =31=7			
サーハー認証	警告する	警告し、ユーザーが接続するかどうかを選択できるよう にします。	
	接続しない	接続を拒否します。	
ログイン設定	注意: リモートコンピュー トコンピューターの	・ターの証明書をインポートするには、セクション"3.2.16 リモー D証明書のインポート (P.73)"を参照してください。	
ロジイン設定			
項目	説明文		
ユーザー名	認証に使用するユーザー/アカウント名を入力します。		
パスワード	認証に使用するユーザーアカウントのパスワードを入力します。		
ドメイン	サーバーのドメインを入力します。 注意:ドメインは、共通のデータベースとセキュリティポリシーを共有するネットワーク上 のコンピューターのコレクションです。サーバーがどのドメインにも属していない 場合は、このフィールドを空白のままにします。		
スマートカードログインを使用する	オンにすると、スマートカードを使用したログオンが有効になります。		

共通設定			
項目	説明文		
	mt182 開くか <b>注意:</b> r	L起動時(オートスタ- どうかを選択します。 nt182Lには、似ている 合、1つのモードのみが	-トモード)に、リモートデスクトップセッションを自動的に が異なる3つのモードがあり、すべてが有効になっている場 有効になります。 3つのモードと優先順位は次のとおりです。
		モード	説明文
			クライアントは、目的のMicrosoft RDPセッションで直接 起動し、セッションを終了した後、構成されたアクショ ンを実行します。
	1	マゴニノマトゥ	利用可能なアクションは次のとおりです。
		アフライアフス	<ul> <li>新しいセッションを再開する</li> <li>シンクライマントの再起動</li> </ul>
			<ul> <li>シンクライアントの中心動</li> <li>シンクライアントをオフにする</li> </ul>
起動時に自動起動		自動起動 クイック接続 自動開始モードを使用す 忍してください。	クライアントは、目的のMicrosoft RDPセッションで直接 起動し、セッションを終了した後、構成されたアクショ ンを実行します。 利用可能なアクションは次のとおりです。 ・ローカルデスクトップに戻る ・新しいセッションを再開する ・シンクライアントの再起動 ・シンクライアントをオフにする ステム起動後クライアントはAtrustクイック接続画面に 入ります。
	リモートデスクトップセッションが終了したときの動作を選択します。 <b>何もしない、ア リケーションの再起動、アプリケーションの強制再起動、再起動、シャットダウン</b> の5つ オプションを使用できます。		ョンが終了したときの動作を選択します。 <b>何もしない、アプ</b> <b>リケーションの強制再起動、再起動、シャットダウン</b> の5つの
	オプミ	ション	説明文
	何もし	しない	mt182LローカルLinuxデスクトップに戻ります。
アプリケーション終了時	アプリ	リケーションの再起動	リモートデスクトップセッションを再度開きます。
	アプ! 起動	リケーションの強制再	リモートデスクトップセッションを再度開き、その間 のメッセージをスキップします。
	再起重		mt182Lを再起動します。
	シヤリ	ットダウン	mt182Lの電源を切ります。

## **オプション**サブタブ

プログラム			
項目	説明文		
	ドロップダウンメニューそ す。 このオプションを使 ョンタイプを使用できます	をクリックして、アプリケーションモードを有効または無効にしま 用して、セッションタイプを選択します。 2つのリモートセッシ す。	
	・ リモートデスクトップ	(アプリケーションモードが無効な場合)	
	• リモートアプリケーシ	ョン(アプリケーションモードが有効な場合)	
接続時に次のプログラムを起動し ます	<b>注意:</b> リモートアプリケー ーションのみにアク	-ションセッションは、フルデスクトップではなく特定のアプリケ 7セスするために使用されるリモートセッションです。	
	注意: リモートアプリケー マネージャーを使用 に追加する必要がす プリケーションを追 microsoft.com)に	-ションセッションを開く前に、ホストサーバー上のRemoteApp flして、目的のアプリケーションをRemoteAppプログラムリスト δります。 サーバー上のRemoteAppプログラムリストに目的のア 急加する方法の詳細については、MicrosoftのWebサイト( www. こアクセスしてください。	
	接続時に次のプログラムな 場所(ホストサーバー上)	を起動するが有効になっている場合は、目的のアプリケーションの を入力します。	
次のフォルダから始めます	<b>注意:</b> このフィールドにE <b>ファイル名</b> (次のご たは、[プログラム 力し、このフィーJ	目的のアプリケーションの場所/パスを入力し、 <b>プログラムパス</b> と フィールド)にアプリケーションの名前のみを指定できます。 ま のパスとファイル名]にアプリケーションの完全なパスと名前を入 レドを空のままにすることができます。	
	[接続時に次のプログラム の名前を入力します。	<b>を起動する]</b> が有効になっている場合は、目的のアプリケーション	
	Remote APP	フォーマット例	
プログラムのパスとファイル名	Windows Media Player	C:¥Programs Files (x86)¥Windows Media Player¥wmplayer.exe	
	Adobe Reader X	C:¥Programs Files (x86)¥Adobe¥Reader 10.0¥Reader¥ArcoRd32.exe	
	Adobe Reader X	C:¥Programs Files (x86)¥Adobe¥Reader 10.0¥Reader¥ArcoRd32	
	注意: ファイル拡張子は省略できます。		
ウィンドウ設定			
項目	説明文		
	ドロップダウンメニューそ を選択します。 5つのオ 使用できます。	をクリックして、リモートデスクトップセッションに必要な色深度 プション、 <b>自動、15ビット、16ビット、24ビット、32ビット</b> を	
色深度	注意: RemoteFXが有効になっている場合、ここで選択した色深度に関係なく、32ビット/ ピクセルが適用されます。		
	注意: [自動]オプションは、ホストサーバーによって定義された設定を使用します。		
	注意:ホストサーバー上のリモートデスクトップセッションの色深度の上限を構成できます。この場合、ここで選択する色深度に関係なく、値は定義された制限を超えることはできません。		

	ドロップダウンメニューをクリックして、リモートデスクトップセッションで必要なディ スプレイ解像度を選択します。 フルスクリーン、ラージウィンドウ、ミディアムウィンド ウ、スモールウィンドウの4つのオプションを使用できます。			
	オプション	説明文		
	フルスクリーン	ローカルデスクトップと同じディスプレイ解像度でリモートデスクトップセッションを全画面で開きます。		
解像度	ラージウィン ドウ	大きなディスプレイ解像度でリモートデスクトップセッションを開きます。		
	ミディアムウィ ンドウ	中程度のディスプレイ解像度でリモートデスクトップセッションを開きます。		
	スモールウィン ドウ	小さなディスプレイ解像度でリモートデスクトップセッションを開きます。		
	<b>注意:</b> ローカルデス 構成 (P.80)	スクトップの表示解像度を構成するには、セクション "3.3.3 表示設定の "を参照してください。		
ツールバー	ドロップダウンメ バーを使用するか のサイズを調整し	ニューをクリックして、リモートデスクトップセッションでAtrustツール どうかを選択します。 ツールバーを使用すると、セッションウィンドウ たり、セッションを一時停止したりできます。		
	Δ	trust 🔖 🕞 🎗		
フルスクリーン切り替え	ドロップダウンメ: の全画面切り替え <sup>;</sup>	ニューをクリックして、 <b>Ctrl + Alt + Enter</b> によるリモートセッション を許可/禁止します。		
カーソルの自動非表示	ドロップダウンメ: ブ時のマウスカー	ニューをクリックして、リモートデスクトップセッションでの非アクティ ソルまたはポインターの自動非表示を有効または無効にします。		
	ドロップダウンメ	ニューをクリックして、RemoteFXを無効または有効にします。		
	<b>注意:</b> Windows® ッチなユー	RemoteFX™は、リモートデスクトップユーザーにネットワーク経由でリ ザーエクスペリエンスを提供するテクノロジーです。		
RemoteFXを使用する	<b>注意:</b> mt182Lシン を有効にする でRemoteF support.mi	ックライアントのリモートデスクトップセッションでRemoteFX機能 るには、ホストサーバーを構成する必要があります。 ホストサーバー Xを有効にする方法の詳細については、MicrosoftサポートWebサイト crosoft.comにアクセスしてください。		
GFX優先モード	ドロップダウンメ: す:RemoteFX、	ニューをクリックして、使用するグラフィック圧縮方法を選択しま Progressive RemoteFX、またはH.264 / AVC 444。		
	<b>注思:</b> この設正項目	出は、 I Kemoter Xの使用」か有効になつている場合にのみ表示されます。		
バルク圧縮を使用する	クリックして、サ・ します。	ーバーとクライアント間のデータトラフィックの一括圧縮を有効/無効に		

最適化設定			
項目	説明文		
接続品質	ネットワーク接続の品質を最もよく表すオプションを選択します。 3つのオプショ ン、LAN(非常に高速)、ブロードバンド(高速)、およびモデム(低速)を使用できま す。		
	注意: ここで選択すると、このセクションの項目のデフォルトが次のように決定されます。		
デスクトップの背景	チェックすると、デスクトップの背景が使用されます。		
フォントスムージング	チェックを入れると、ClearType <sup>®</sup> テクノロジーを使用して、フォントを明確で滑らかにします。		
ドラッグ中にウィンドウの内容を 表示する	オンにすると、ウィンドウのドラッグ中にウィンドウの内容が表示されます。		
メニューとウィンドウのアニメー ション	チェックすると、メニューとウィンドウのアニメーションが表示されます。		
視覚スタイル	チェックして、クラシックでないテーマを許可します。		
永続的なビットマップキャッシング	チェックして、セッションでビットマップのクライアント側キャッシュを許可します。		
接続設定			
項目	説明文		
	ドロップダウンメニューをクリックして、マルチメディアリダイレクトを無効または有効に します。		
マルチメディアリダイレクト	有効にすると、クライアントは元の圧縮マルチメディアストリームを受信し、ローカルでデ コードして表示します。 この機能は、クライアントの負荷を増やしますが、サーバーリソ ースを節約し、帯域幅の使用を減らし、オーディオとビデオの再生エクスペリエンスを向上 させます。		
	ドロップダウンメニューをクリックして、USBストレージマッピングを有効/無効にします。		
	[有効にする]を選択すると、ユーザーはリモートデスクトップセッションでUSBフラッシ ュドライブやメモリカードリーダーなどのローカルUSBストレージデバイスにアクセスで きます。		
USBストレージマッピング	注意: Atrust Client Setupでは、ローカルに接続されたUSBストレージデバイスの使用を有 効または無効にすることもできます。 ローカルに接続されたUSBストレージデバイ スをリモートデスクトップセッションで使用するには、まずそれらを有効にする必要 があります。 デフォルトは有効です。		
	<b>注意:</b> USBストレージデバイスの使用を設定するには、セクション"3.4.3 USBストレージ デバイスの設定の構成 (P.94)"を参照してください。		
	ドロップダウンメニューをクリックして、プリンターマッピングを有効/無効にします。		
プリンターマッピング	<b>[有効にする]</b> を選択すると、ユーザーはリモートデスクトップセッションでローカルプリン ターまたはネットワークプリンターにアクセスできます。		
	<b>注意:</b> 最初にmt182Lのローカルプリンターまたはネットワークプリンターを追加し、次に この機能を有効にして、リモートプリンターセッションでそのプリンターを使用する 必要があります。		
	注意: mt182Lにローカルプリンターまたはネットワークプリンターを追加する方法の詳細 については、"3.4.8 ローカルプリンターの追加 (P.99)"または"3.4.9 ネットワー クプリンターの追加 (P.102)"を参照してください。		
	ドロップダウンメニューをクリックして、シリアルポートマッピングを有効/無効にします。		
シリアルポートマッピング 	<b>[有効にする]</b> を選択すると、ユーザーはリモートデスクトップセッションでバーコードスキャナーなどのシリアルデバイスにアクセスできます。		

	ドロップダウンメニューをク	リックして、パラレルポートマッピングを有効または無効にします。
パラレルボートマッピング	[ <b>有効にする]</b> を選択すると、 キャナーなどのパラレルデ	ユーザーはリモートデスクトップセッションでプリンターやス バイスにアクセスできます。
	ドロップダウンメニューをク	リックして、スマートカードマッピングを有効または無効にします。
スマートカードマッピング	[有効にする] を選択すると、 リーダーを介してスマート:	ューザーはリモートデスクトップセッションでスマートカード カードにアクセスできます。
ロードバランス情報	このフィールドを使用して、 ョンの値を指定します。	必要に応じて、目的のリモートデスクトップサービスコレクシ
	ドロップダウンメニューを	クリックして、接続ステータスチェックを有効/無効にします。
サーバーステータスチェック	<b>注意:</b> リモートセッション用 をサポートしていない ョンが切断されます。	目にデプロイされた一部のサーバーは、接続ステータスチェック い場合があります。 この機能を有効にすると、リモートセッシ この場合は、切断しないように無効にします。
接続ダイアログの設定		
項目		説明文
使用して接続情報を表示	ドロップダウンメニューを ータに表示するものを選択 <b>ルド</b> 。	クリックして、接続ダイアログウィンドウでリモートコンピュ します。 <b>[コンピュータ]フィールド</b> または[ <b>セッション名]フィー</b>
ドメインフィールドを表示	ドロップダウンメニューをクリックして、接続ダイアログウィンドウのドメインフィールド を表示/非表示にします。	
記憶フィールドを表示	ドロップダウンメニューをクリックして、ダイアログウィンドウの <b>[資格情報を記憶する]</b> チ ェックボックスを <b>表示</b> または <b>非表示</b> にします。	
ローカルリソースの設定		
項目		説明文
項目	ドロップダウンメニューを <sup>、</sup> 生設定を構成します。 3つの ートコンピューターで再生、	説明文 クリックして、リモートデスクトップセッションのオーディオ再 のオプションが利用可能です: <b>このコンピューターで再生、リモ</b> 、 <b>再生しない</b> 。
項目	ドロップダウンメニューを 生設定を構成します。 3つの ートコンピューターで再生、 オプション	説明文 クリックして、リモートデスクトップセッションのオーディオ再 のオプションが利用可能です:このコンピューターで再生、リモ 再生しない。 説明文
項目	ドロップダウンメニューを 生設定を構成します。 3つの ートコンピューターで再生、 オプション このコンピューターで 再生	説明文 クリックして、リモートデスクトップセッションのオーディオ再 のオプションが利用可能です:このコンピューターで再生、リモ 再生しない。 説明文 ローカルに接続されたオーディオデバイスを使用して、リモ ートデスクトップセッションでオーディオを再生できます。
<b>項目</b> リモートオーディオ再生	ドロップダウンメニューを <sup>,</sup> 生設定を構成します。3つで ートコンピューターで再生、 オプション このコンピューターで 再生 リモートコンピューター で再生	説明文         クリックして、リモートデスクトップセッションのオーディオ再のオプションが利用可能です:このコンピューターで再生、リモ・オージンパションが利用可能です:このコンピューターで再生、リモ・サンピューターではない。         説明文         ローカルに接続されたオーディオデバイスを使用して、リモートデスクトップセッションでオーディオを再生できます。         リモートコンピューターに接続されているオーディオデバイスを使用して、リモートデスクトップセッションでオーディオを再生できます。
項目	ドロップダウンメニューを <sup>,</sup> 生設定を構成します。3つで ートコンピューターで再生、 オプション このコンピューターで 再生 リモートコンピューター で再生 再生しない	説明文         クリックして、リモートデスクトップセッションのオーディオ再のオプションが利用可能です:このコンピューターで再生、リモ・カオプションが利用可能です:このコンピューターで再生、リモ・カレンピューターではない。         説明文         ローカルに接続されたオーディオデバイスを使用して、リモートデスクトップセッションでオーディオを再生できます。         リモートコンピューターに接続されているオーディオデバイスを使用して、リモートデスクトップセッションでオーディオを再生できます。         ローカルに接続されたオーディオデバイスを使用したりモートデスクトップセッションでのオーディオ再生を無効にします。
<b>項目</b> リモートオーディオ再生	ドロップダウンメニューを 生設定を構成します。3つの ートコンピューターで再生、 オプション このコンピューターで 再生 リモートコンピューター で再生 再生しない	説明文         クリックして、リモートデスクトップセッションのオーディオ再のオプションが利用可能です:このコンピューターで再生、リモ         カプションが利用可能です:このコンピューターで再生、リモ         再生しない。         説明文         ローカルに接続されたオーディオデバイスを使用して、リモ         トデスクトップセッションでオーディオを再生できます。         リモートコンピューターに接続されているオーディオデバイスを使用して、リモ         スを使用して、リモートデスクトップセッションでオーディオボバイスを使用したリモートデスクトップセッションでのオーディオ再生を無効にします。
リモートオーディオ再生	ドロップダウンメニューを 生設定を構成します。3つで ートコンピューターで再生、 オプション このコンピューターで 再生 リモートコンピューターで 再生 リモートコンピューター で再生 再生しない ドロップダウンメニューを 生設定を構成します。次の 録と記録しない。	説明文         クリックして、リモートデスクトップセッションのオーディオ再 のオブションが利用可能です:このコンピューターで再生、リモ 再生しない。         説明文         ローカルに接続されたオーディオデバイスを使用して、リモ ートデスクトップセッションでオーディオを再生できます。         リモートコンピューターに接続されているオーディオデバイ スを使用して、リモートデスクトップセッションでオーディ オを再生できます。         ローカルに接続されたオーディオデバイスを使用したリモー トデスクトップセッションでのオーディオ再生を無効にし ます。         クリックして、リモートデスクトップセッションのオーディオ再 2つのオプションを使用できます。このコンピューターからの記
<b>項目</b> リモートオーディオ再生	ドロップダウンメニューを生設定を構成します。3つの ートコンピューターで再生、 このコンピューターで 再生 リモートコンピューターで 再生 再生しない ドロップダウンメニューを 生設定を構成します。次の 録と記録しない。 オプション	説明文   グリックして、リモートデスクトップセッションのオーディオ再 のオプションが利用可能です:このコンピューターで再生、リモ 再生しない。   説明文   ローカルに接続されたオーディオデバイスを使用して、リモ ートデスクトップセッションでオーディオを再生できます。   リモートコンピューターに接続されているオーディオデバイ スを使用して、リモートデスクトップセッションでオーディ オを再生できます。   ローカルに接続されたオーディオデバイスを使用したリモー トデスクトップセッションでのオーディオ再生を無効にし ます。   クリックして、リモートデスクトップセッションのオーディオ再 2つのオプションを使用できます。このコンピューターからの記   説明文
リモートオーディオ再生	ドロップダウンメニューを 生設定を構成します。3つの ートコンピューターで再生、	説明文          グリックして、リモートデスクトップセッションのオーディオ再 のオブションが利用可能です:このコンピューターで再生、リモ 再生しない。         説明文         ローカルに接続されたオーディオデバイスを使用して、リモ ートデスクトップセッションでオーディオを再生できます。         リモートコンピューターに接続されているオーディオデバイ スを使用して、リモートデスクトップセッションでオーディ オを再生できます。         ローカルに接続されたオーディオデバイスを使用したリモー トデスクトップセッションでのオーディオ再生を無効にし ます。         クリックして、リモートデスクトップセッションのオーディオ あり、         ガリックして、リモートデスクトップセッションのオーディオ 市(1)         ローカルに接続されたオーディオデバイスを使用して、リモ ートデスクトップセッションでのオーディオ のオプションを使用できます。このコンピューターからの記         説明文         ローカルに接続されたオーディオ デバイスを使用して、リモ ートデスクトップセッションでのオーディオ 録音を許可し ます。

ます。

RemoteFX USBリダイレクト設定	
項目	説明文
	リモートデスクトップセッションでローカルに接続されたUSBデバイスを有効/無効にする には、オン/オフを切り替えます(仮想マシンベースのみ)。
	注意: RemoteFX USBリダイレクトを使用すると、サーバーでホストされている仮想マシン (ゲストオペレーティングシステムを使用)にUSBデバイスをリダイレクトできます。
	注意: RemoteFX USBリダイレクトは、セッションベースではなく、仮想マシンベースの リモートデスクトップサービスにのみ適用できます。 詳細については、 support. microsoft.comのMicrosoftサポートWebサイトにアクセスしてください。
	クライアント側で、仮想マシンベースのデスクトップでローカルに接続されたUSBデバイス を有効にするには、次の手順を実行してください。
マルチメディアリダイレクト	1. 目的のUSBデバイスがクライアントに接続されていることを確認します。
	2. mt182LでRemoteFXが有効になっていることを確認します( "RemoteFXを使用する (P.148)"を参照)。
	3. 使用のRemoteFX USBリダイレクトをチェックするためにクリックしてください。
	<ol> <li>新しいチェックボックスが表示され、必要なデバイスドライバーが示されます。</li> <li>チェックして、ドライバーを有効にします。</li> </ol>
	5. <b>[保存]</b> をクリックして適用します。
	<b>注意:</b> また、リモートデスクトップセッションでRemoteFX USBリダイレクトを有効にす るには、ホストサーバーとそのゲストOSを構成する必要があります。 サーバー側の 構成手順については、MicrosoftサポートWebサイトsupport.microsoft.comにアク セスしてください。

#### **RDゲートウェイ**サブタブ

接続設定	
項目	説明文
RDゲートウェイサーバーを使用 する	RDゲートウェイサーバーの使用を有効または無効にするには、チェックボックスをオンまたはオフにします。オンにすると、この表に次の2つの項目が表示されます。
サーバー名	RDゲートウェイサーバーの名前を入力します。 ネットワーク管理者に尋ねます この情報。
RDゲートウェイにリモートデスク トップの資格情報を使用する	チェックして、リモートデスクトップコンピューターとRDゲートウェイサーバーの両方に 対する認証に同じ資格情報のセットを使用します。
ローカルアドレスに対してRDゲー トウェイをバイパスする	オンにすると、ローカルネットワークアドレスとの間のトラフィックがRDゲートウェイサ ーバー経由でルーティングされなくなります。 これにより、RDP接続が速くなる可能性が あります。

#### リモートWebアクセスの接続タイプの設定

# 注意

- リモートデスクトップの接続タイプの設定の説明については、"リモートデス クトップの接続タイプの設定 (P.144)"を参照してください。
- Webフィードの接続タイプの設定については、"Webフィードの接続タイプの 設定 (P.155)"を参照してください。

**一般**サブタブ

サーバー設定			
項目	説明文		
セッション名	リモートWebアクセスセッションの名前を入力します。		
接続URL	リモートWebアクセスセッションを配信するサーバーのURLを入力します。		
	この表は、 <b>リモートWebアクセス</b> が選択されている場合に利用可能な設定の説明のみを提供します。 3つの接続タイプを使用できます。		
	オプション	説明文	
接続タイプ	リモートデスクトップ	リモートデスクトップ/アプリケーションサービスへのアク セスを選択します。	
	リモートWebアクセス	Webブラウザー(Mozilla Firefox)を介してリモートアプ リケーションサービスにアクセスすることを選択します。	
	ウェブフィード	公開されたデスクトップショートカットを介してリモートア プリケーションサービスにアクセスすることを選択します。	

共通設定				
項目	説明文			
	mt182Lの起動時に自動でリモートWebアクセスセッションを開くかどうかを選択します( オートスタートモード)。 <b>注意:</b> mt182Lには、似ているが異なる3つのモードがあり、すべてが有効になっている場 合、1つのモードのみが有効になります。 3つのモードと優先順位は次のとおりです。			
		 モード	説祖文	
	<u></u>		クライアントは、目的のMicrosoft RDPセッションで直接 起動し、セッションを終了した後、構成されたアクショ ンを実行します。	
	1	アプライアンス	利用可能なアクションは次のとおりです。	
			<ul> <li>新しいセッションを再開する</li> <li>シンクライアントの再起動</li> <li>シンクライアントをオフにする</li> </ul>	
起動時に自動起動			クライアントは、目的のMicrosoft RDPセッションで直接 起動し、セッションを終了した後、構成されたアクショ ンを実行します。	
			利用可能なアクションは次のとおりです。	
	2	自動起動	• ローカルデスクトップに戻る	
			• 新しいセッションを再開する	
			<ul> <li>シンクライアントの再起動</li> </ul>	
			<ul> <li>シンクライアントをオノにする</li> </ul>	
	3	クイック接続	ステム起動後クライアントはAtrustクイック接続画面に 入ります。	
	注意: 目	自動開始モードを使用す 認してください。	するには、アプライアンスモードが無効になっていることを確	
	リモートWebアクセスセッションが終了したときの動作な リケーションの再起動、アプリケーションの強制再起動、 オプションを使用できます。		ョンが終了したときの動作を選択します。 <b>何もしない、アプ</b> <b>リケーションの強制再起動、再起動、シャットダウン</b> の5つの	
	オプミ	ション	説明文	
	何もし	しない	mt182LローカルLinuxデスクトップに戻ります。	
アプリケーション終了時	アプリ	リケーションの再起動	リモートWebアクセスセッションを再度開きます。	
	アプ! 起動	リケーションの強制再	リモートWebアクセスセッションを再度開き、その間 のメッセージをスキップします。	
	再起重	 助	mt182Lを再起動します。	
	シヤリ	ットダウン		

## **オプション**サブタブ



#### **RDゲートウェイ**サブタブ



#### Webフィードの接続タイプの設定

## 注意 リモートデスクトップの接続タイプの設定の説明については、"リモートデスクトップの 接続タイプの設定 (P.144)"を参照してください。 リモートWebアクセスの接続タイプの設定の説明については、"リモートWebアクセス の接続タイプの設定 (P.151)"を参照してください。

**一般**サブタブ

サーバー設定				
項目	説明文			
セッション名	Webフィードセッションの	名前を入力します。		
WebフィードURL	Webフィードセッションを	配信するサーバーのURLを入力します。		
	この表は、Webフィードが選択されている場合に使用可能な設定の説明のみを提供してい			
	3つの接続タイプを使用でき	きます。		
	オプション	説明文		
接続タイプ	リモートデスクトップ	リモートデスクトップ/アプリケーションサービスへのアク セスを選択します。		
	リモートWebアクセス	Webブラウザー(Mozilla Firefox)を介してリモートアプ リケーションサービスにアクセスすることを選択します。		
	ウェブフィード	公開されたデスクトップショートカットを介してリモートア プリケーションサービスにアクセスすることを選択します。		
ログイン設定				
項目	説明文			
ユーザー名	認証に使用するユーザー/アカウント名を入力します。			
パスワード	認証に使用するユーザーアカウントのパスワードを入力します。			
ドメイン	サーバーのドメインを入力します。			
RemoteAppとデスクトップ接続				
項目	説明文			
今すぐアップデート	クリックすると、サーバーから公開アプリケーションリストを取得して更新します。			

## **オプション**サブタブ

ウィンドウ設定				
項目	説明文			
	ドロップダウンメニューをクリックして、リモートデスクトップセッションに必要な色深度 を選択します。 5つのオプション、 <b>自動、15ビット、16ビット、24ビット、32ビット</b> を 使用できます。			
—————————————————————————————————————	注意: RemoteFXが有効になっている場合、ここで選択した色深度に関係なく、32ビット/ ピクセルが適用されます。			
	注意: [自動]オプションは、ホストサーバーによって定義された設定を使用します。			
	注意:ホストサーバー上のリモートデスクトップセッションの色深度の上限を構成できます。 この場合、ここで選択する色深度に関係なく、値は定義された制限を超えることはで きません。			
カーソルの自動非表示	ドロップダウンメニューをクリックして、リモートデスクトップセッションでの非アクティ ブ時のマウスカーソルまたはポインターの自動非表示を有効または無効にします。			
	ドロップダウンメニューをクリックして、RemoteFXを無効または有効にします。			
	<b>注意:</b> Windows <sup>®</sup> RemoteFX™は、リモートデスクトップユーザーにネットワーク経由でリ ッチなユーザーエクスペリエンスを提供するテクノロジーです。			
RemoteFXを使用する	<b>注意:</b> mt182LシンクライアントのリモートデスクトップセッションでRemoteFX機能を 有効にするには、ホストサーバーを構成する必要があります。 ホストサーバーで RemoteFXを有効にする方法の詳細については、MicrosoftサポートWebサイト support.microsoft.comにアクセスしてください。			
バルク圧縮を使用する	クリックして、サーバーとクライアント間のデータトラフィックの一括圧縮を有効/無効に します。			
接続設定				
項目	説明文			
	ドロップダウンメニューをクリックして、USBストレージマッピングを有効/無効にします。 [ <b>有効にする]</b> を選択すると、ユーザーはリモートデスクトップセッションでUSBフラッシ ュドライブやメモリカードリーダーなどのローカルUSBストレージデバイスにアクセスで きます。			
USBストレージマッピング	<b>注意:</b> Atrust Client Setupでは、ローカルに接続されたUSBストレージデバイスの使用を有 効または無効にすることもできます。 ローカルに接続されたUSBストレージデバイ スをリモートデスクトップセッションで使用するには、まずそれらを有効にする必要 があります。 デフォルトは有効です。			
	<b>注意:</b> USBストレージデバイスの使用を設定するには、セクション"3.4.3 USBストレージ デバイスの設定の構成 (P.94)"を参照してください。			
	ドロップダウンメニューをクリックして、プリンターマッピングを有効/無効にします。			
プリンターマッピング	[有効にする]を選択すると、ユーザーはリモートデスクトップセッションでローカルプリン ターまたはネットワークプリンターにアクセスできます。			
	<b>注意:</b> 最初にmt182Lのローカルプリンターまたはネットワークプリンターを追加し、次に この機能を有効にして、リモートプリンターセッションでそのプリンターを使用する 必要があります。			
	注意: mt182Lにローカルプリンターまたはネットワークプリンターを追加する方法の詳細 については、"3.4.8 ローカルプリンターの追加 (P.99)"または"3.4.9 ネットワ ークプリンターの追加 (P.102)"を参照してください。			

	ドロップダウンメニューをク	リックして、シリアルポートマッピングを有効/無効にします。			
シリアルボートマッピング	[ <b>有効にする]</b> を選択すると、 ャナーなどのシリアルデバィ	ユーザーはリモートデスクトップセッションでバーコードスキ イスにアクセスできます。			
	ドロップダウンメニューをクリ	リックして、パラレルポートマッピングを有効または無効にします。			
パラレルポートマッピング	[ <b>有効にする]</b> を選択すると、 キャナーなどのパラレルデバ	ユーザーはリモートデスクトップセッションでプリンターやス バイスにアクセスできます。			
	ドロップダウンメニューをクリックして、スマートカードマッピングを有効または無効にします。				
スマートカードマッピング	<b>[有効にする]</b> を選択すると、ユーザーはリモートデスクトップセッションでスマートカード リーダーを介してスマートカードにアクセスできます。				
ロードバランス情報	このフィールドを使用して、 ョンの値を指定します。	必要に応じて、目的のリモートデスクトップサービスコレクシ			
	ドロップダウンメニューをク	クリックして、接続ステータスチェックを有効/無効にします。			
サーバーステータスチェック	<b>注意:</b> リモートセッション用 をサポートしていない ョンが切断されます。	にデプロイされた一部のサーバーは、接続ステータスチェック 場合があります。 この機能を有効にすると、リモートセッシ この場合は、切断しないように無効にします。			
接続ダイアログの設定	-				
使用して接続情報を表示	ドロップダウンメニューをク ータに表示するものを選択し <b>ルド</b> 。	7リックして、接続ダイアログウィンドウでリモートコンピュ ,ます。 <b>[コンピュータ]フィールド</b> または <b>[セッション名]フィー</b>			
ドメインフィールドを表示	ドロップダウンメニューをク を表示/非表示にします。	7リックして、接続ダイアログウィンドウのドメインフィールド			
記憶フィールドを表示	ドロップダウンメニューをク エックボックスを <b>表示</b> または	7リックして、ダイアログウィンドウの <b>[資格情報を記憶する]</b> チ は <b>非表示</b> にします。			
ローカルリソースの設定	_				
項目		説明文			
	ドロップダウンメニューをク 生設定を構成します。 3つの ートコンピューターで再生、	7リックして、リモートデスクトップセッションのオーディオ再 Dオプションが利用可能です: <b>このコンピューターで再生、リモ 再生しない</b> 。			
	オプション	説明文			
リモートオーディオ再生	 このコンピューターで 再生	ローカルに接続されたオーディオデバイスを使用して、リモ ートデスクトップセッションでオーディオを再生できます。			
	リモートコンピューター で再生	リモートコンピューターに接続されているオーディオデバイ スを使用して、リモートデスクトップセッションでオーディ オを再生できます。			
	再生しない	ローカルに接続されたオーディオデバイスを使用したリモー トデスクトップセッションでのオーディオ再生を無効にし ます。			

	ドロップダウンメニューをクリックして、リモートデスクトップセッションのオーディオ再 生設定を構成します。 次の2つのオプションを使用できます。 <b>このコンピューターからの記 録と記録しない</b> 。			
	オプション	説明文		
マルチメディアリダイレクト	このコンピューターから の記録	ローカルに接続されたオーディオデバイスを使用して、リモ ートデスクトップセッションでのオーディオ録音を許可し ます。		
	記録しない	ローカルに接続されたオーディオデバイスを使用したリモー トデスクトップセッションでのオーディオ録音を無効にし ます。		

RemoteFX USBリタイレクト設定				
項目	説明文			
	リモートデスクトップセッションでローカルに接続されたUSBデバイスを有効/無効にする には、オン/オフを切り替えます(仮想マシンベースのみ)。			
	<b>注意:</b> RemoteFX USBリダイレクトを使用すると、サーバーでホストされている仮想マシン (ゲストオペレーティングシステムを使用)にUSBデバイスをリダイレクトできます。			
	<b>注意:</b> RemoteFX USBリダイレクトは、セッションベースではなく、仮想マシンベースの リモートデスクトップサービスにのみ適用できます。 詳細については、support. microsoft.comのMicrosoftサポートWebサイトにアクセスしてください。			
	クライアント側で、仮想マシンベースのデスクトップでローカルに接続されたUSBデバイス を有効にするには、次の手順を実行してください。			
   マルチメディアリダイレクト	1. 目的のUSBデバイスがmt182Lに接続されていることを確認します。			
	2. mt182LでRemoteFXが有効になっていることを確認します("RemoteFXを使用する (P.148)"を参照)。			
	3. 使用のRemoteFX USBリダイレクトをチェックするためにクリックしてください。			
	<ol> <li>新しいチェックボックスが表示され、必要なデバイスドライバーが示されます。 チェックして、ドライバーを有効にします。</li> </ol>			
	5. <b>[保存]</b> をクリックして適用します。			
	<b>注意:</b> また、リモートデスクトップセッションでRemoteFX USBリダイレクトを有効にす るには、ホストサーバーとそのゲストOSを構成する必要があります。 サーバー側の 構成手順については、MicrosoftサポートWebサイトsupport.microsoft.comにアク セスしてください。			

## **RDゲートウェイ**サブタブ



#### 3.6.6 基本的なICA接続設定の構成

**Citrix ICA**設定を使用すると、Citrixサービス用のICA接続を構成し、ローカルデスクトップ上にショート カットを作成して、サービスアクセス用の[スタート]メニューを作成できます。 これらのショートカット を使用するだけで、作業用の仮想デスクトップおよびアプリケーションにアクセスできます。



#### 6つの接続タイプを使用できます

接続タイプ	説明文	ページ
Webログオン	Webブラウザーを介してデスクトップ/アプリケーションサービスにアクセスすることを 選択します。	160
StoreFront	StoreFrontを介してデスクトップ/アプリケーションサービスにアクセスすることを選択 します。	162
VDI-in-a-Box	VDI-in-a-Boxを介してデスクトップサービスにアクセスすることを選択します。	164
XenDesktop	XenDesktopの以前のバージョンを介してデスクトップサービスにアクセスすることを 選択します。	166
XenApp	XenAppの以前のバージョンを介してアプリケーションサービスにアクセスすることを選択します。	168
サーバー接続	サービス配信サーバーへのアクセスを選択します(XenAppサーバーのみ)。	170



• Citrix製品と推奨される接続タイプについては、次の表を参照してください。

Citrix製品	推奨接続タイプ
XenApp 6.5以前	XenApp / Webログオン
XenDesktop 5.6以前	XenDesktop / Webログオン
仮想アプリとデスクトップ (XenApp / XenDesktop 7.5以降)	StoreFront / Webログオン
VDI-in-a-Box	VDI-in-a-Box / Webログオン

## 接続タイプ:Webログオン

Webログオン接続タイプのICA接続設定をすばやく構成するには、次の手順を実行してください。

- 1. Atrust Client Setupで、[アプリケーション]> [Citrix ICA]をクリックします。
- 2. 利用可能なICA接続リストが構成エリアに表示されます。

٥		Atrust Client	Setup			↑ - □ ×
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator	Sessions	Global				
Remote Desktop Citrix ICA	+ Add	– Delete				
VMware View SSH Web Browser Parallels 2X Client	Sessio	n Name 🔻 Se	erver Address	Connection	Туре	



3. ICA接続リストの上部にある[追加]をクリックして、ICA接続の新しいエントリを作成します。

4. 「一般」サブタブで、接続タイプをデフォルトの「Webログオン」のままにして、目的のセッション名と、CitrixサービスにアクセスできるサーバーのIPアドレス/ URL / FQDNを入力します。

0	Atrust Client Setup					
Δtrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator - Remote Desktop Citrix ICA - VMware View - SSH - Web Browser - Parallels 2X Client	General Server Setti Session Na Connection Server Add When all Ci Common Set Autostart V On Applicat	Options Options mgs me: Type: ress: trix sessions are ttings Vhen Startup: cion Exit:	closed:	* Web Logi * Return to No	by Web Logon	
	Save	Cancel				



 XenDesktopおよびXenAppの新しいバージョンでは、サーバーのサブパスを さらに指定する必要がある場合があります。詳細については、次の表を参照 してください。

Citrix製品	接続するコンポー ネント	接続アドレス
XenApp 6.5以前	ウェブインターフ ェース	IP / URL / FQDN
XenDesktop 5.6以前	ウェブインターフ ェース	IP / URL / FQDN
		IP / URL / FQDNおよびサブパス
仮想アプリとデスクトップ (XenAppおよび XenDesktop 7.5以降)	StoreFront	<b>例えば -</b> FQDN: X75.CTX.poc サブパス: /Citrix/StoreWeb (デフォルト) 接続アドレス: X75.CTX.poc/Citrix/StoreWeb

• FQDNは完全修飾ドメイン名の頭字語です。

5. **[保存]**をクリックして、このICA接続エントリを追加します。 アクセスショートカットは、ローカ ルデスクトップと[スタート]メニューに自動的に作成されます。



## 接続タイプ: StoreFront

StoreFrontの接続タイプのICA接続設定をすばやく構成するには、以下を実行してください:

<u>注</u> 意 •	<b>〕</b> Citrix製品と推奨される接続タイ	プについては、次の表を参照してください。
	Citrix製品	推奨接続タイプ
	XenApp 6.5以前	XenApp / Webログオン
	XenDesktop 5.6以前	XenDesktop / Webログオン
	仮想アプリとデスクトップ (XenApp / XenDesktop 7.5以降)	StoreFront / Webログオン
	VDI-in-a-Box	VDI-in-a-Box / Webログオン

- 1. Atrust Client Setupで、[アプリケーション]> [Citrix ICA]をクリックします。
- 2. 利用可能なICA接続リストが構成エリアに表示されます。

0		Atrust Client	Setup			
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator Remote Desktop Citrix ICA VMware View SSH Web Browser Parallels 2X Client	Sessions + Add Session	Global ■ Delete n Name ▼ Se	rver Address	Connection 1	ýpe	

**注意** • エントリを作成していない場合、ICA接続リストは空になります。

3. ICA接続リストの上部にある[追加]をクリックして、ICA接続の新しいエントリを作成します。

4. 「一般」サブタブで、「接続タイプ」ドロップダウンメニューをクリックして「StoreFront」を選択します。

٨		Atrust Client	Setup				↑ ×
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Net	work	System	
Navigator - Remote Desktop Citrix ICA - VMware View - SSH - Web Browser - Parallels 2X Client	General Server Setti Session Na Connection Server Add Store Nam Usernan Passwor Domain: Access T Desktop Common Se Autostart M On Applical	User Interface Options Ings Ime: In Type: Interface Options Ings Interface Options Ings Interface Options Interface Options Interface Itings Ition Exit: Ition Exi	Devices	* * *	StoreFront	System	
	Save	Cancel					

5. セッション名、仮想アプリケーション/デスクトップにアクセスできるサーバーのIPアドレス/ URL / FQDN、およびデスクトップグループまたはアプリケーションの名前を入力します。



6. [保存]をクリックして確定します。 カスタマイズされたアクセスショートカットは、ローカルデス クトップと[スタート]メニューに自動的に作成されます。



## 接続タイプ: VDI-in-a-Box

VDI-in-a-Boxの接続タイプのICA接続設定をすばやく構成するには、次の手順を実行します。

<u>〕</u> 注意 •	<b>意</b> Citrix製品と推奨される接続タイ	プについては、次の表を参照してください。
	Citrix製品	推奨接続タイプ
	XenApp 6.5以前	XenApp / Webログオン
	XenDesktop 5.6以前	XenDesktop / Webログオン
	仮想アプリとデスクトップ (XenApp / XenDesktop 7.5以降)	StoreFront / Webログオン
	VDI-in-a-Box	VDI-in-a-Box / Webログオン

- 1. Atrust Client Setupで、[アプリケーション]> [Citrix ICA]をクリックします。
- 2. 利用可能なICA接続リストが構成エリアに表示されます。

0		Atrust Client	Setup			
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator - Remote Desktop Citrix ICA - VMware View - SSH - Web Browser - Parallels 2X Client	Sessions + Add Sessio	Global ■ Delete n Name ▼ Se	rver Address	Connection	ÿpe	

**注意** • エントリを作成していない場合、ICA接続リストは空になります。

3. ICA接続リストの上部にある[追加]をクリックして、ICA接続の新しいエントリを作成します。

4. 一般サブタブタブで、接続タイプドロップダウンメニューをクリックして、VDI-in-a-Boxを選択します。

٩		Atrust Client	Setup			. □ ×
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator - Remote Desktop Citrix ICA - VMware View - SSH - Web Browser - Parallels 2X Client	General Server Sett Session Na Connection Server Add Usernar Passwor Domain: Desktop	Options ings ame: n Type: dress: me: d: o Group:	C	* VDI-in-a * 	-Box	
	Common Se Autostart On Applica	ettings When Startup: tion Exit: Cancel		No Do Noti	ning	•

5. セッション名、仮想デスクトップにアクセスできるサーバーのIPアドレス/ URL / FQDN、およびデ スクトップグループの名前を入力します。



6. **[保存]**をクリックして確定します。 カスタマイズされたアクセスショートカットは、ローカルデス クトップと[スタート]メニューに自動的に作成されます。



## 接続タイプ: XenDesktop

XenDesktopの接続タイプのICA接続設定をすばやく構成するには、以下を実行してください。

注意 ●	<b>〕</b> Citrix製品と推奨される接続タイ	プについては、次の表を参照してください。
	Citrix製品	推奨接続タイプ
	XenApp 6.5以前	XenApp / Webログオン
	XenDesktop 5.6以前	XenDesktop / Webログオン
	仮想アプリとデスクトップ (XenApp / XenDesktop 7.5以降)	StoreFront / Webログオン
	VDI-in-a-Box	VDI-in-a-Box / Webログオン

- 1. Atrust Client Setupで、[アプリケーション]> [Citrix ICA]をクリックします。
- 2. 利用可能なICA接続リストが構成エリアに表示されます。

0		Atrust Client	Setup			$\bullet = \Box \times$
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator         - Remote Desktop         Citrix ICA         - VMware View         - SSH         Web Browser         Parallels 2X Client	Applications Sessions + Add Sessio	User Interface Global – Delete n Name  V Se	Devices	Network Connection	System	

**注意** • エントリを作成していない場合、ICA接続リストは空になります。

3. ICA接続リストの上部にある[追加]をクリックして、ICA接続の新しいエントリを作成します。

4. 「一般」サブタブで、「接続タイプ」ドロップダウンメニューをクリックして、XenDesktopを選択します。

٥		Atrust Client	Setup			+ - • ×
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator - Remote Desktop Citrix ICA - VMware View - SSH - Web Browser - Parallels 2X Client	General Server Setti Session Na Connection Server Add Usernan Passwor Domain: Desktop	Options ngs me: hType: ress: he: d: Group:		* XenDes * 	ktop	
	Common Se Autostart V On Applicat	ttings Vhen Startup: :ion Exit: Cancel		No Do Noth	ing	•

5. セッション名、仮想デスクトップにアクセスできるサーバーのIPアドレス/ URL / FQDN、および目 的のデスクトップグループを入力します。

## 〕 注意

- 検索アイコン
  を使用して、特定の資格情報のセットで使用可能なデスクトップグループを見つけることができます。
- 6. **[保存]**をクリックして確定します。 カスタマイズされたアクセスショートカットは、ローカルデス クトップと[スタート]メニューに自動的に作成されます。

-注意 • サービス提供の計画とサーバーの構成によっては、サービスアクセス用に他の高度な ICA接続設定を構成する必要がある場合があります。 その他の利用可能な設定の詳細に ついては、セクション"3.6.11 ICA接続の詳細設定 (P.182)"を参照してください。

## 接続タイプ: XenApp

XenAppの接続タイプのICA接続設定をすばやく構成するには、以下を実行してください。

<u>注</u> 意 •	<b>〕</b> Citrix製品と推奨される接続タイ	プについては、次の表を参照してください。
	Citrix製品	推奨接続タイプ
	XenApp 6.5以前	XenApp / Webログオン
	XenDesktop 5.6以前	XenDesktop / Webログオン
	仮想アプリとデスクトップ (XenApp / XenDesktop 7.5以降)	StoreFront / Webログオン
	VDI-in-a-Box	VDI-in-a-Box / Webログオン

- 1. Atrust Client Setupで、[アプリケーション]> [Citrix ICA]をクリックします。
- 2. 利用可能なICA接続リストが構成エリアに表示されます。

Applications       User Interface       Devices       Network       System         Navigator       Sessions       Global       Image: Clinic Constraints       Image: Clinic Clinic Constraints       Image: Clinic C
Navigator       Sessions       Global         Remote Desktop       + Add       - Delete         VMware View       SSH       Session Name       Server Address         Veb Browser       Parallels 2X Client       Session Name       Server Address

**注意** • エントリを作成していない場合、ICA接続リストは空になります。

3. ICA接続リストの上部にある[追加]をクリックして、ICA接続の新しいエントリを作成します。
4. 「一般」サブタブで、「接続タイプ」ドロップダウンメニューをクリックして、XenAppを選択します。

٥		Atrust Client	Setup			
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator	General	Options				
Citrix ICA	Server Sett	ings				]
- VMware View	Session Na	ime:		*		6
Web Browser	Connection	n Type:	st Client Setup  terface Devices Network System  ions  *  XenApp  *  Ee:  Do Nothing  s:  Do Nothing			
Parallels 2X Client	Server Add	ress:		*		6
	Usernan	ne:				6
	Passwor	d:				6
	Domain:					6
	Applicati	ion Name:		Q ∗ □		£
	Common Se	ttings				
	Autostart V	When Startup:		No		- E
	On Applicat	tion Exit:		Do Noth	ning	- 6
	Manual Par	ameters:				6
	Save	Cancel				

5. セッション名、仮想アプリケーションにアクセスできるサーバーのIPアドレス/ URL / FQDN、および目的のアプリケーション名を入力します。

## 注意 サーバー側の構成によっては、サーバーアドレス(たとえば、XA65P.CTX.poc: 8080 )のXMLポート番号も指定する必要がある場合があります。

## 注意 ・検索アイコン を使用して、特定の資格情報のセットで使用可能なアプリケーションを見つけることができます。

6. [保存]をクリックして確定します。 カスタマイズされたアクセスショートカットは、ローカルデス クトップと[スタート]メニューに自動的に作成されます。

#### **注意** • サービス提供の計画と ICA接続設定を構成する

 サービス提供の計画とサーバーの構成によっては、サービスアクセス用に他の高度な ICA接続設定を構成する必要がある場合があります。その他の利用可能な設定の詳細に ついては、セクション"3.6.11 ICA接続の詳細設定 (P.182)"を参照してください。

#### 接続タイプ:サーバー接続

サーバー接続の接続タイプのICA接続設定をすばやく構成するには、次の手順を実行してください。



- 1. Atrust Client Setupで、[アプリケーション]> [Citrix ICA]をクリックします。
- 2. 利用可能なICA接続リストが構成エリアに表示されます。

٥		Atrust Clien	t Setup			↑ _ □ ×
Δtrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Account Remote Desktop Citrix ICA Citrix ICA SSH Web Browser Parallels 2X Client	Applications Sessions + Add Sessio	User Interface Global — Delete n Name ▼ Se	Devices	Network Connection	System	



3. ICA接続リストの上部にある[追加]をクリックして、ICA接続の新しいエントリを作成します。

4. 「一般」サブタブで、「接続タイプ」ドロップダウンメニューをクリックして、「サーバー接続」を 選択します。

٥		Atrust Client	Setup			+ - • ×
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator - Remote Desktop Citrix ICA - VMware View - SSH - Web Browser - Parallels 2X Client	General Server Sett Session Na Connection Server Add Usernar Passwor Domain: Server N Common Se Autostart N	Options Options me: n Type: Iress: ne: d: Iame: ettings When Startup:		*	Connection	
	On Applica	tion Exit:		Do No	thing	-
	Save	Cancel				

5. セッション名、サーバーアドレス、サーバー名を入力します。

## 注意 サーバー側の構成によっては、サーバーアドレス(たとえば、192.168.77.10:8080 )のXMLポート番号も指定する必要がある場合があります。



6. [保存]をクリックして確定します。 カスタマイズされたアクセスショートカットは、ローカルデス クトップと[スタート]メニューに自動的に作成されます。



#### 3.6.7 Citrix Receiverバージョンの切り替え

Citrix環境に古いバージョンのCitrix Receiverが必要な場合は、2つのバージョンのCitrix Receiverを切り替 えることができます。

Citrix Receiverのバージョンを変更するには、以下を実行してください:

注意 • これはグローバル設定です。 この変更はすべてのCitrix接続に影響します。

- 1. Atrust Client Setupで、[アプリケーション]> [Citrix ICA]> [グローバル]をクリックします。
- 2. ドロップダウンメニューをクリックして、目的のCitrix Receiverバージョンを選択します。 12.xと 13.xの2つのオプションを使用できます。

0		Atrust Client	Setup			<b>○</b> - □	×
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System		
Navigator - Remote Desktop Citrix ICA - VMware View - SSH - Web Browser - Parallels 2X Client	Applications Sessions Common Set Citrix Receiv Use Esc to Keyboard La Keyboard Ty Input Langu Session Reli * The chang * All current Save	Global Global ttings rer Version: quit Web Logon: ayout Depends on pe: rage: iability: ge to the used Rei t Citrix sessions with Cancel	Devices	13.x         Yes         Local         Default         Default         Disabled         will affect all session         cted after switching	System		



- デフォルトのCitrix Receiverのバージョンは13.xです。
- Citrix製品と推奨されるCitrix Receiverバージョンについては、次の表を参照 してください。

Citrix製品	推奨されるレシーバーのバージョン
XenApp 6.5より前	12.x
XenDesktop 5.6より前	12.x
仮想アプリとデスクトップ (XenApp / XenDesktop 7.x以降)	13.x

3. [保存]をクリックして適用します。

#### 3.6.8 Escを有効または無効にしてWebログオン画面で終了する

Escキーを使用してWebログオン画面を終了できるようにするかどうかを選択できます。

- 「はい」を選択した場合、EscキーとAlt + F4の両方を使用して、Webログオン画面を終了できます。
- [いいえ]を選択すると、Alt + F4のみが機能します。

Webログオン画面でEsc to Quitを有効または無効にするには、次の手順を実行します。

注意	
<ul> <li>これはグローバル設定です。</li> </ul>	この変更はすべてのCitrix接続に影響します。

- 1. Atrust Client Setupで、[アプリケーション]> [Citrix ICA]> [グローバル]をクリックします。
- 2. ドロップダウンメニューをクリックして[はい]または[いいえ]を選択し、Esc to Quitを有効または無効にします。

	Atrust Client	Setup			+ - • ×
Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Applications Sessions Common Set Citrix Receive Use Esc to C Keyboard Lay Keyboard Typ Input Langu Session Relia * <i>The chang</i> * <i>All current</i> Save	User Interface Global tings er Version: quit Web Logon: yout Depends or be: age: ability: the to the used Re Citrix sessions w Cancel	Devices	Network	System	version.
	Applications Sessions Common Set Citrix Receive Use Esc to o Keyboard La Keyboard Typ Input Langu Session Reli * <i>The chang</i> * <i>All current</i> Save	Atrust Client       Applications     User Interface       Sessions     Global       Common Settings     Clitrix Receiver Version:       Use Esc to quit Web Logon:     Keyboard Layout Depends on       Keyboard Type:     Input Language:       Session Reliability:     * The change to the used Re       * All current Clitrix sessions w       Save     Cancel	Applications       User Interface       Devices         Sessions       Global	Applications       User Interface       Devices       Network         Sessions       Global       Common Settings       III (Common Settings)         Citrix Receiver Version:       III (Common Settings)       III (Common Settings)         Citrix Receiver Version:       III (Common Settings)       III (Common Settings)         Citrix Receiver Version:       III (Common Settings)       III (Common Settings)         Citrix Receiver Version:       III (Common Settings)       III (Common Settings)         Keyboard Layout Depends on:       Local       Local         Keyboard Type:       Default       Default         Input Language:       Default       Disabled         * The change to the used Receiver version will affect all session       * All current Citrix sessions will be disconnected after switching         Save       Cancel       Save       Cancel	Atrust Client Setup         Applications       User Interface       Devices       Network       System         Sessions       Global

3. [保存]をクリックして適用します。

#### 3.6.9 Citrix ICAセッションのキーボードレイアウトとタイプの設定

すべてのCitrix ICAセッションで使用するキーボードレイアウトとタイプを設定するには、次の手順を実行します。

- 1. Atrust Client Setupで、[アプリケーション]> [Citrix ICA]> [グローバル]をクリックします。
- 2. ドロップダウンメニューをクリックして、キーボードレイアウトと目的のキーボードタイプを決定す るものを選択します。

٨		Atrust Client	Setup				
Δtrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System		
Navigator - Remote Desktop Citrix ICA - VMware View - SSH - Web Browser - Parallels 2X Client	Sessions Common Se Citrix Recei Use Esc to Keyboard L Keyboard T Input Lang Session Re * The char * All currer Save	Global ettings ver Version: quit Web Logon: ayout Depends on ype: uage: liability: uge to the used Re et Cltrix sessions w Cancel	: ceiver version w	13.x Yes Local Default Disabled vill affect all sessio ted after switching	ins. g the Receiver	v v v v v v v v v v v v	



3. [保存]をクリックして適用します。

#### 3.6.10 Citrixサービスへのアクセス

*StoreFront、VDI-in-a-Box、XenDesktop、XenApp、およびサーバー接続の接続タイプの場合* Citrixサービスにアクセスするには、次の手順に従ってください。

- 1. デスクトップ上に作成された(カスタマイズされた)ショートカットをダブルクリックし、必要に応じて資格情報を入力します。
- 2. 接続タイプと設定に応じて、以下を見つけることができます。
  - 画面上で直接起動したデスクトップまたはアプリケーション
  - デスクトップまたはデスクトップ上のウィンドウに表示されているデスクトップまたはアプリケーションのショートカットにアクセスする

#### 接続タイプがWebログオンの場合

Citrixサービスにアクセスするには、次の手順に従ってください。

- 1. デスクトップ上に作成された(カスタマイズされた)ショートカットをダブルクリックします。
- 2. Webブラウザーは、Citrixログオン画面のフルスクリーンで起動されます。

_	ogont Messager Preferences
	Welcome
	User rame:
	Passent Domin and Domin an
	Log On

Citrixログオン画面の例: XenApp 6.0の基礎



Citrixログオン画面の例: XenApp 6.5 Platinum

#### Citrixログオン画面の例: XenDesktop 5.6 Platinum



#### Citrixログオン画面の例: VDI-in-a-Box



Citrixログオン画面の例: XenAppおよびXenDesktop 7.5 Platinum



3. 必要な資格情報を入力し、[ログオン]をクリックします。



4. デスクトップまたはアプリケーションの選択画面で、目的のデスクトップまたはアプリケーションを クリックして選択します。



選択画面の例: XenApp 6.5 Platinum

_	Starch P Logged on as: CTXA1	
	Main	Select view: •
	Notepad POF Reader X PPT Verver 2007	
	Hint: Click Disconnect to pause any running resources started from this computer.	
	citrix.	

#### 選択画面の例: XenDesktop 5.6 Platinum

			Settings	Log Off	<b>CITRIX</b>
W7Ue	WS2K8R2e				
		RIX			
		·			



選択画面の例: XenApp 7.5 Platinum

選択画面の例: XenDesktop 7.5 Platinum



5. 選択した仮想デスクトップまたはアプリケーションが画面に表示されます。

	Main Fie Edt Vew Wind	xv Heb 3	III O P I Tools Sign Comme	) ×I nt
	Note Hint: Glok F	ADOBE READER X		
Computer	PowerPount Viewer Documents Jame - No Rens match	Open a Recent File	Acrobat.com Services CreateOPD Online CreateOPD For Word or Excel Online CreateOPD For Word or Excel Online CreateOpd Send New Online CreateOpd Send New Online CreateOpd Send New Yelds The Edit Format Year Yelds	- 0 ×
Network	Te pame: PowerPoint Presentations	T Qpen Cancel		ء م <u>ال</u>

仮想アプリケーションの例

PowerPoint Viewer, Adobe Reader, およびNotepad

仮想アプリケーションの例

Adobe Reader, Mozilla Firefox, およびPowerPoint Viewer

Citrix Receiver		ctxui - Q
	Mobile Firefox Start Page × +     C Pretox (Search or enter address	
Madeba Rader Ter fåt Vere Virdene Høje E Decemente	Coogle There means the between the source or defective There means the between the source or defective	mozilla Search In teir const With generalized tables Yes,
Upper a scenter rie b fo (construction) construction Arotholicon Arotholicon Carlas FOF Carlas F	Converse Brannes Heary     Advise Syrc Setting     Frefers automatically unde some data to Macilla un their are can improve specificate.	Morseuft Office Reservements Look no. 20 Courses - 0 1 12 11- tame Date modified Type Recent Rison No items match your seach.
Convert (FB) to When A status way as Dart Socientes. <u>Aut.Sour</u>	> Send Files	Desktop
	Apps Desitops      0 2013-2014 Citra Systems: Inc. All rights reserved.   Third Party Notices	

#### **仮想デスクトップの例** Windows 7 Ultimate



仮想デスクトップの例 Windows Server 2008 R2



#### 3.6.11 ICA接続の詳細設定

次の表は、ICA接続の各設定項目の説明です。これらの表を参照して詳細設定を構成し、ローカルデスクトップのショートカットとサービスアクセスの[スタート]メニューをカスタマイズしてください。

注意

 使用可能な設定は、選択した接続タイプによって異なることに注意してください。

#### Webログオンの接続タイプの設定



#### <u>ー般サブタブ</u>

項目	説明文		
セッション名	Citrixサービスアク	Citrixサービスアクセスのブラウザーセッションの名前を入力します。	
	この表は、 <b>Webロ</b> 6つの接続タイプを	<b>グオン</b> が選択されてい <sup>。</sup> を使用できます	る場合に利用可能な設定の説明のみを提供します。
	オプション	説明文	
	Webログオン	Webブラウザー(M 仮想デスクトップお ます。	lozilla Firefox)のインターフェースを介して らよびアプリケーションへのアクセスを提供し
	StoreFront	StoreFrontを介して のアクセスを提供し	「仮想デスクトップおよびアプリケーションへ <sub>ア</sub> ます。
	VDI-in-a-Box	VDI-in-a-Boxを介い ます。	→て仮想デスクトップへのアクセスを提供し
接続タイプ	XenDesktop	XenDesktopの以前 スを提供します。	のバージョンの仮想デスクトップへのアクセ
	XenApp	XenAppの以前のバ スを提供します。	ージョンの仮想アプリケーションへのアクセ
	サーバー接続	管理用のサーバーへのアクセスを提供します(XenAppサーバーのみ)。	
	Citrix製品と推奨される接続タイプについては、以下の表を参照してく 		っては、以下の表を参照してください。 
	XenApp 6.5以前	Ī	XenApp / Webログオン
	XenDesktop 5.6	词以前	XenDesktop / Webログオン
	仮想アプリとデス (XenApp / Xen	スクトップ Desktop 7.5以降)	StoreFront / Webログオン

	Citrixサービスにアク	セスできるサーバーの	DIPアドレス/ URL / FQDNを入力します。
	詳細については、以下の表を参照してください。		
	Citrix製品	接続するコンポー ネント	接続アドレス
	XenApp 6.5以前	ウェブインターフ ェース	IP / URL / FQDN
サーバーアドレス	XenDesktop 5.6 以前	ウェブインターフ ェース	IP / URL / FQDN
			IP / URL / FQDNおよびサブパス
	仮想アプリとデス クトップ (XenAppおよび XenDesktop 7.5 以降)	StoreFront	<b>例えば -</b> FQDN: X75.CTX.poc サブパス: /Citrix/StoreWeb (デフォル ト) 接続アドレス: X75.CTX.poc/Citrix/StoreWeb
	すべてのCitrixセッシ	ョンが閉じられたとき	に次に何をするかを選択します。
	オプション	説明文	
すべてのCitrixセッションが閉じら れたとき	Webログオンに戻る	Webログオン	ン画面のままにします。
			ン画面を終了します。
	<b>注意:</b> 仮想アプリケー プションが適用	ションまたはデスクト されます。	>ップを1つだけ開いて閉じた場合、ここでのオ

共通設定			
項目	説明文		
	mt182 開くかる <b>注意:</b> n	Lの起動時に、Cit どうかを選択しま nt182Lには、似て 含、1つのモードの	rixサービスにアクセスするためのブラウザセッションを自動的に す(自動起動モード)。 こいるが異なる3つのモードがあり、すべてが有効になっている場 つみが有効になります。 3つのモードと優先順位は次のとおりです。
	No.	モード	説明文
			クライアントは、目的のCitrix ICAセッションで直接起動 し、セッションを終了した後、構成されたアクションを 実行します。
	1	アプライアンス	利用可能なアクションは次のとおりです。
		,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	• 新しいセッションを再開する
			<ul> <li>シンクライアントの再起動</li> <li>シンクライアントをオフにする</li> </ul>
			• シンクライアントをインにする
起動時に目動起動			クライアントは、目的のCitrix ICAセッションで直接起動 し、セッションを終了した後、構成されたアクションを 実行します。
			利用可能なアクションは次のとおりです。
	2	自動起動	• ローカルデスクトップに戻る
			• 新しいセッションを再開する
			<ul> <li>シンクライアントの再起動</li> <li>シンクライアントをオフにする</li> </ul>
			• シンシノイアンドゼイノにする
	3	クイック接続	システム起動後クライアントはAtrustクイック接続画面 に入ります。
	<b>注意:</b> 自動開始モードを使用 認してください。		使用するには、アプライアンスモードが無効になっていることを確
	<ul> <li>Citrixサービスアクセスのブラウザーセッションが終了したときの処理を選択します。</li> <li>しない、アプリケーションを再起動する、再起動する、シャットダウンの4つのオプショがあります。</li> </ul>		Dブラウザーセッションが終了したときの処理を選択します。 <b>何も</b> ンを再起動する、再起動する、シャットダウンの4つのオプション
	オプミ	ション	説明文
   アプリケーション終了時	何もし	しない	ローカルLinuxデスクトップに戻ります。
	アプリ 再起動	リケーションを かする	サービスアクセスのためにブラウザセッションを再度開きます。
	再起重	かする	シンクライアントを再起動します。
	シャッ	・トダウン	シンクライアントをオフにします。

ウィンドウ設定		
項目	説明文	
ツールバー	ドロップダウンメニューをクリックして、Citrix(Desktop Viewer)ツールバーを有効/無 効にします。	
デバイスマッピング		
項目	説明文	
ローカルUSBストレージのマッピ ング	ドロップダウンメニューをクリックして、ローカルUSBドライブのマッピングを有 効/無効にし、Citrix ICAセッションでアクセスタイプを選択します。 3つのオプショ ン、No、Read Only、Read Writeを使用できます。 読み取り専用または読み取りと書き 込みが選択されている場合、ローカルに接続されたUSBドライブは、起動されたCitrix ICA セッションで使用可能になります。 注意:ローカルのUSBストレージドライブも有効にする必要があります。 詳細は"3.4.3 USBストレージデバイスの設定の構成 (P.94)"をご覧ください。	
ローカルシリアルポートのマッピ ング	ドロップダウンメニューをクリックして、Citrix ICAセッションでローカルシリアルデバイ スのマッピングを有効/無効にします。 「はい」を選択すると、ローカルに接続されたシリ アルデバイスが、起動されたCitrix ICAセッションで使用できるようになります。 注意: この設定項目は、mt182Lには適用されません。 ただし、シリアルベースのバーコー ドスキャナーを使用し、シリアル-USBアダプターでmt182Lに接続する場合、仮想デ スクトップでローカルバーコードスキャナーを使用するには、この設定を有効にする 必要があります。	
ローカルプリンターのマッピング	ドロップダウンメニューをクリックして、Citrix ICAセッションでのローカルプリンターの マッピングを有効/無効にします。 「はい」を選択すると、ローカルに接続されたプリンタ ーが、起動されたCitrix ICAセッションで使用できるようになります。 注意: ローカルに接続されたプリンターを有効にするには、詳細な手順について"3.4.8 ロー カルプリンターの追加 (P.99)"セクションを参照してください。	
接続設定		
項目	説明文	
レンダリングタイプ	ドロップダウンメニューをクリックして、エンドポイントまたはサーバーでレンダリングす るリソースを選択します。 <b>サーバーレンダリング</b> と <b>クライアントレンダリング</b> の2つのオプ ションを使用できます。 注意: クライアントレンダリングオプションは、システムで使用できない場合があります。	
	この項目は、 <b>クライアントレンダリング</b> が選択されている場合にのみ使用できます。	
HDXリアルタイムウェブカメラ	「はい」を選択すると、ローカルに接続されたWebカメラをICAセッションで使用できます。	
 H264圧縮を使用	クリックすると、クライアントでH.264圧縮サポートが有効/無効になり、セッションデー タがH.264形式のエンコーディングを使用してサーバー側から送信されるようになります。	
USBリダイレクト設定		
項目	説明文	
USBストレージ		
プリンター		
接続されたUSBデバイスをリダイ レクト	これらの同様の設定の詳細な手順については、"Citrix ICAセッションのクイック接続の詳細 設定 (P.64)"を参照してください。	
差し込まれたUSBデバイス		
リダイレクトルール		

#### StoreFrontの接続タイプの設定

### **注意**

- Webログオンの接続タイプで利用可能な設定については、"Webログオンの接続タイプの設定 (P.182)"を参照してください。
- VDI-in-a-Boxの接続タイプの設定については、"VDI-in-a-Boxの接続タイプ の設定 (P.192)"を参照してください。
- XenDesktopの接続タイプの設定については、"XenDesktopの接続タイプの 設定 (P.197)"を参照してください。
- XenAppの接続タイプの設定については、"XenAppの接続タイプの設定 (P.202)"を参照してください。
- サーバー接続の接続タイプの設定については、"サーバー接続の接続タイプの 設定 (P.207)"を参照してください。

#### 一般サブタブ

サーバー設定			
項目	説明文		
セッション名	Citrix ICAセッションの名前を入力します。		
	この表は、 <b>StoreFr</b>	ontが選択されている場合	合に使用可能な設定の説明のみを提供しています。
	6つの接続タイプを使用できます		
	オプション	説明文	
	Webログオン	Webブラウザー(Mo 仮想デスクトップお。 ます。	zilla Firefox)のインターフェースを介して kびアプリケーションへのアクセスを提供し
	StoreFront	StoreFrontを介して のアクセスを提供しま	反想デスクトップおよびアプリケーションへ Eす。
	VDI-in-a-Box	VDI-in-a-Boxを介して仮想デスクトップへのアクセスを提供し ます。	
	XenDesktop	XenDesktopの以前の スを提供します。	)バージョンの仮想デスクトップへのアクセ
接続タイプ	XenApp	XenAppの以前のバー スを提供します。	・ジョンの仮想アプリケーションへのアクセ
	サーバー接続	管理用のサーバーへの のみ)。	Dアクセスを提供します(XenAppサーバー
	Citrix製品と推奨さ	れる接続タイプについて	ては、以下の表を参照してください。 
	XenApp 6.5以前		XenApp / Webログオン
	XenDesktop 5.6	以前	XenDesktop / Webログオン
	仮想アプリとデス (XenApp / Xenl	、クトップ Desktop 7.5以降)	StoreFront / Webログオン
	VDI-in-a-Box		VDI-in-a-Box / Webログオン

サーバーアドレス	(StoreFrontがホストされている)仮想デスクトップまたはアプリケーションにアクセス できるサーバーのIPアドレス/ URL / FQDNを入力します。	
Store Name	必要に応じて、Citrix環境のストア名を入力します。	
ユーザー名	認証に使用するユーザー/アカウント名を入力します。	
パスワード	認証に使用するユーザーアカウントのパスワードを入力します。	
ドメイン	サーバーのドメインを入力し	<i>」</i> ます。
	ドロップダウンメニューをク ン、SpecifiedとAllを使用で	7リックして、アクセスタイプを選択します。 2つのオプショ ごきます。
	オプション 説明文	
アクセスタイプ	・特定 Specified ・ウィ	Ξのデスクトップ/アプリケーション、または ケンドウのショートカットにアクセスする
	All ・デス	スクトップのショートカットにアクセスする
デスクトップグループ/アプリケー	デスクトップグループ/アプ	リケーションの名前を入力するか、フィールドの前にある検索ア
	イコン を使用して、使用	可能なデスクトップグループ/アプリケーションを見つけます。
項目	説明文	
	<ul> <li>mt182Lの起動時に自動でCi</li> <li>ード)。</li> <li>注意: mt182Lには、似ていた合、1つのモードのみ;</li> </ul>	trix ICAセッションを開くかどうかを選択します(自動起動モ るが異なる3つのモードがあり、すべてが有効になっている場 が有効になります。 3つのモードと優先順位は次のとおりです。
	No. モード	
	<u>No. モード</u>	説明文 クライアントは、目的のCitrix ICAセッションで直接起動 し、セッションを終了した後、構成されたアクションを 実行します。
	<b>No. モード</b> 1 アプライアンス	説明文 クライアントは、目的のCitrix ICAセッションで直接起動 し、セッションを終了した後、構成されたアクションを 実行します。 利用可能なアクションは次のとおりです。
	<b>№. モード</b> 1 アプライアンス	説明文         クライアントは、目的のCitrix ICAセッションで直接起動し、セッションを終了した後、構成されたアクションを実行します。         利用可能なアクションは次のとおりです。         ・新しいセッションを再開する         ・ミンクライマントの更お動
	<b>No. モード</b>	説明文         クライアントは、目的のCitrix ICAセッションで直接起動し、セッションを終了した後、構成されたアクションを実行します。         利用可能なアクションは次のとおりです。         ・新しいセッションを再開する         ・シンクライアントの再起動         ・シンクライアントをオフにする
±2 美h□± /一 ← 美h ±2 美h	<b>№. モード</b> 1 アプライアンス	<ul> <li>説明文</li> <li>クライアントは、目的のCitrix ICAセッションで直接起動し、セッションを終了した後、構成されたアクションを実行します。</li> <li>利用可能なアクションは次のとおりです。</li> <li>新しいセッションを再開する</li> <li>シンクライアントの再起動</li> <li>シンクライアントをオフにする</li> </ul>
起動時に自動起動	<u>No. モード</u> 1 アプライアンス	説明文         クライアントは、目的のCitrix ICAセッションで直接起動         し、セッションを終了した後、構成されたアクションを         実行します。         利用可能なアクションは次のとおりです。         ・新しいセッションを再開する         ・シンクライアントの再起動         ・シンクライアントをオフにする         クライアントは、目的のCitrix ICAセッションで直接起動         し、セッションを終了した後、構成されたアクションを         実行します。
起動時に自動起動	No. モード 1 アプライアンス	説明文         クライアントは、目的のCitrix ICAセッションで直接起動し、セッションを終了した後、構成されたアクションを実行します。         利用可能なアクションは次のとおりです。         ・新しいセッションを再開する         ・シンクライアントの再起動         ・シンクライアントをオフにする         クライアントは、目的のCitrix ICAセッションで直接起動し、セッションを終了した後、構成されたアクションを実行します。         利用可能なアクションは次のとおりです。
起動時に自動起動	No.       モード         1       アプライアンス         2       自動起動	説明文         クライアントは、目的のCitrix ICAセッションで直接起動し、セッションを終了した後、構成されたアクションを実行します。         利用可能なアクションは次のとおりです。         ・新しいセッションを再開する         ・シンクライアントの再起動         ・シンクライアントをオフにする         クライアントは、目的のCitrix ICAセッションで直接起動し、セッションを終了した後、構成されたアクションを実行します。         利用可能なアクションは次のとおりです。         ・ローカルデスクトップに戻る
起動時に自動起動	No.       モード         1       アプライアンス         2       自動起動	説明文         クライアントは、目的のCitrix ICAセッションで直接起動し、セッションを終了した後、構成されたアクションを実行します。         利用可能なアクションは次のとおりです。         ・新しいセッションを再開する         ・シンクライアントの再起動         ・シンクライアントをオフにする         クライアントは、目的のCitrix ICAセッションで直接起動し、セッションを終了した後、構成されたアクションを実行します。         利用可能なアクションは次のとおりです。         ・ローカルデスクトップに戻る         ・新しいセッションを再開する
起動時に自動起動	No.       モード         1       アプライアンス         2       自動起動	説明文         クライアントは、目的のCitrix ICAセッションで直接起動し、セッションを終了した後、構成されたアクションを実行します。         利用可能なアクションは次のとおりです。         ・新しいセッションを再開する         ・シンクライアントの再起動         ・シンクライアントをオフにする         クライアントは、目的のCitrix ICAセッションで直接起動し、セッションを終了した後、構成されたアクションを実行します。         クライアントは、目的のCitrix ICAセッションで直接起動し、セッションを終了した後、構成されたアクションを実行します。         利用可能なアクションは次のとおりです。         ・ローカルデスクトップに戻る         ・新しいセッションを再開する         ・シンクライアントの再起動
起動時に自動起動	No.       モード         1       アプライアンス         2       自動起動	説明文         クライアントは、目的のCitrix ICAセッションで直接起動 し、セッションを終了した後、構成されたアクションを 実行します。         利用可能なアクションは次のとおりです。         ・新しいセッションを再開する         ・シンクライアントの再起動         ・シンクライアントをオフにする         クライアントは、目的のCitrix ICAセッションで直接起動 し、セッションを終了した後、構成されたアクションを 実行します。         利用可能なアクションは次のとおりです。         ・ローカルデスクトップに戻る         ・新しいセッションを再開する         ・シンクライアントの再起動         ・シンクライアントの再起動         ・シンクライアントをオフにする
起動時に自動起動	No.       モード         1       アプライアンス         2       自動起動         3       クイック接続	説明文         クライアントは、目的のCitrix ICAセッションで直接起動し、セッションを終了した後、構成されたアクションを実行します。         利用可能なアクションは次のとおりです。         ・新しいセッションを再開する         ・シンクライアントの再起動         ・シンクライアントをオフにする         クライアントは、目的のCitrix ICAセッションで直接起動し、セッションを終了した後、構成されたアクションを実行します。         利用可能なアクションは次のとおりです。         ・ローカルデスクトップに戻る         ・新しいセッションを再開する         ・シンクライアントの再起動         ・シンクライアントの下表却         ・シンクライアントをオフにする

	Citrix ICAセッションが終了したと を再起動する、再起動する、シャッ	きの処理を選択します。 <b>何もしない、アプリケーション</b> y <b>トダウン</b> の4つのオプションがあります。
	オプション	説明文
アプリケーション終了時	何もしない	ローカルLinuxデスクトップに戻ります。
ノンジノーンヨンポコ	 アプリケーションを再起動する	ICAセッションを再度開きます。
	再起動する	シンクライアントを再起動します。
	シャットダウン	シンクライアントをオフにします。
アプリケーションの再起動時に資格 情報を要求する	この設定項目は、「アプリケーショ れている場合にのみ使用できます。 かを選択するときにクリックします。	<b>ョンの終了時」で「アプリケーションの再起動」</b> が選択さ ICAセッションの再起動時に資格情報を要求するかどう す。

ウィンドウ設定	
項目	説明文
ツールバー	ドロップダウンメニューをクリックして、Citrix(Desktop Viewer)ツールバーを有効/無 効にします。
色深度	ドロップダウンメニューをクリックして、Citrix ICAセッションに必要な色品質を選択しま す。 <b>16ビット、24ビット</b> 、および <b>自動</b> の3つのオプションを使用できます。
ウィンドウサイズ	ドロップダウンメニューをクリックして、Citrix ICAセッションの目的のウィンドウサイズ を選択します。 <b>フルスクリーン、1280x1024、1024x768、800x600</b> の4つのオプショ ンが利用できます。
ウィンドウモード	ドロップダウンメニューをクリックして、目的のウィンドウモードを選択します。 2つのオ プション、 <b>レギュラーウィンドウ</b> と <b>シームレスウィンドウ</b> を使用できます。
デバイスマッピング	
項目	説明文
ローカルUSBストレージのマッピ ング	ドロップダウンメニューをクリックして、Citrix ICAセッションでローカルUSB ドライブのマッピングを有効/無効にします。
	<b>注意:</b> ローカルのUSBストレージドライブも有効にする必要があります。 詳細は"3.4.3 USBストレージデバイスの設定の構成 (P.94)"をご覧ください。
ローカルシリアルポートのマッピ	ドロップダウンメニューをクリックして、Citrix ICAセッションでローカルシリ アルデバイスのマッピングを有効/無効にします。 <b>「はい」</b> を選択すると、ロー カルに接続されたシリアルデバイスが、起動されたCitrix ICAセッションで使用 できるようになります。
	<b>注意:</b> この設定項目は、mt182Lには適用されません。 ただし、シリアルベースのバーコー ドスキャナーを使用し、シリアル-USBアダプターでmt182Lに接続する場合、仮想デ スクトップでローカルバーコードスキャナーを使用するには、この設定を有効にする 必要があります。

ローカルプリンターのマッピング	ドロップダウンメニューをクリック リンターのマッピングを有効/無効 に接続されたプリンターが、起動 になります。 <b>注意:</b> ローカルに接続されたプリンタ- カルプリンターの追加 (P.99)" †	クして、Citrix ICAセッションでのローカルプ かにします。 「はい」を選択すると、ローカル されたCitrix ICAセッションで使用できるよう -を有効にするには、詳細な手順について"3.4.8 ロー セクションを参照してください。
接続設定		
項目	説明文	
レンダリングタイプ	ドロップダウンメニューをクリックし るリソースを選択します。 <b>サーバーレ</b> ションを使用できます。 注意: クライアントレンダリングオプジ	て、エンドポイントまたはサーバーでレンダリングす <b>&gt;ンダリング</b> と <b>クライアントレンダリング</b> の2つのオプ ションは、システムで使用できない場合があります。
HDXリアルタイムウェブカメラ	この項目は、 <b>クライアントレンダリン</b>	<b>グ</b> が選択されている場合にのみ使用できます。 売されたWebカメラをICAセッションで使用できます。
 H264圧縮を使用	クリックすると、クライアントでH.26 タがH.264形式のエンコーディングを	64圧縮サポートが有効/無効になり、セッションデー 使用してサーバー側から送信されるようになります。
自動再接続を有効にする	ICAセッションが中断された後の自動評 注意: XenDesktop ICAセッションでは ない場合があります。 これは既 トsupport.citrix.comまたはww	再接続を有効/無効にするには、オン/オフにします。 は、自動再接続(自動クライアント再接続)が機能し 知の問題です。 詳細については、CitrixのWebサイ /w.citrix.comにアクセスしてください。
再試行回数	ドロップダウンメニューをクリックし	て、再試行回数を1~10の範囲で選択します。
再試行間の遅延	ドロップダウンメニューをクリックして、再試行間の遅延時間を5~60秒の範囲で選択します。	
オーディオを有効にする	Check/Uncheck to enable/disable sound in an ICA session.	
	ドロップダウンメニューをクリックして、ICAセッションで必要な音質を選択します。 高 質、中品質、低品質の3つのオプションを使用できます。	
	オプション	説明文
	高品質	エンドポイントデバイスがサウンドファイルを ネイティブのデータ転送速度で再生できるよう にします。 これは、帯域幅が豊富で音質が重要 な接続に推奨されます。
オーディオ品質	中品質	エンドポイントデバイスに送信されるすべての サウンドを最大64Kbpsに圧縮します。その結 果、サウンドの品質が適度に低下します。 この オプションはスピーチに適しており、ほとんど のLANベースの接続に推奨されます。
	低品質	エンドポイントデバイスに送信されるすべての サウンドを最大16Kbpsに圧縮します。その結 果、サウンドの品質が大幅に低下します。 この オプションは低帯域幅の接続に適しており、低 速接続時に妥当なオーディオパフォーマンスを 実現します。
オーディオ入力を有効にする	ICAセッションでオーディオ入力を有効	防/無効にするには、チェック/チェックを外します。

\_

	ドロップダウンメニューをクリックして、Windowsキーの組み合わせを適用する場所を選 択します。 次の3つのオプションを使用できます。 <b>ローカルコンピューター上、リモートサ ーバー上</b> 、および <b>全画面モードのみ</b> 。		
	オプション	説明文	
Windowsキーの組み合わせ	ローカルコンピューター上	ローカルデスクトップにのみ適用されます。	
	リモートサーバー上	仮想デスクトップにのみ適用されます。	
	全画面モードのみ	デスクトップが全画面モードで実行されている場合 にのみ、仮想デスクトップに適用されます。	
接続ダイアログの設定			
項目	説明文		
記憶フィールドを表示	ドロップダウンメニューをクリック ェックボックスを <b>表示</b> または <b>非表示</b>	7して、ダイアログウィンドウの <b>[資格情報を記憶する]</b> チ <b>f</b> にします。	

USBリダイレクト設定	
項目	説明文
USBストレージ	
プリンター	
接続されたUSBデバイスをリダイ レクト	これらの同様の設定の詳細な手順については、"Citrix ICAセッションのクイック接続の詳細設定 (P.64)"を参照してください。
差し込まれたUSBデバイス	
リダイレクトルール	

#### VDI-in-a-Boxの接続タイプの設定

# **注意** ・Webログオンの接続タイプで利用可能な設定については、"Webログオンの接続タイプの設定 (P.182)"を参照してください。 ・StoreFrontの接続タイプの設定については、"StoreFrontの接続タイプの設定 (P.187)" を参照してください。 ・XenDesktopの接続タイプの設定については、"XenDesktopの接続タイプの設定 (P.197)"を参照してください。 ・XenAppの接続タイプの設定については、"XenAppの接続タイプの設定 (P.202)"を参照してください。 ・サーバー接続の接続タイプの設定については、"サーバー接続の接続タイプの設定 (P.207)"を参照してください。

#### 一般サブタブ

サーバー設定			
項目	説明文		
セッション名	Citrix ICAセッションの名前を入力します。		
	この表では、VDI-in-a-Boxが選択されている場合に使用可能な設定についてのみ説明します。		
	6つの接続タイプを使用できます		
	オプション	説明文	
	Webログオン	Webブラウザー(Mo 仮想デスクトップおよ ます。	zilla Firefox)のインターフェースを介して Cびアプリケーションへのアクセスを提供し
	StoreFront	StoreFrontを介してん のアクセスを提供しま	反想デスクトップおよびアプリケーションへ ミす。
	VDI-in-a-Box	VDI-in-a-Boxを介し <sup>:</sup> ます。	て仮想デスクトップへのアクセスを提供し
	XenDesktop	XenDesktopの以前のバージョンの仮想デスクトップへのアクセ スを提供します。	
接続タイプ	XenApp	XenAppの以前のバージョンの仮想アプリケーションへのアクセ スを提供します。	
	サーバー接続	管理用のサーバーへのアクセスを提供します(XenAppサーバー のみ)。	
	Citrix製品		推奨接続タイプ
	XenApp 6.5以前		XenApp / Webログオン
	XenDesktop 5.6	以前	XenDesktop / Webログオン
	仮想アプリとデスクトップ (XenApp / XenDesktop 7.5以降)		StoreFront / Webログオン
	VDI-in-a-Box		VDI-in-a-Box / Webログオン

サーバーアドレス	仮想デスクトップにアクセスできるサーバーのIPアドレス/ URL / FQDNを入力します。			
ユーザー名	認証に使用するユーザー/アカウント名を入力します。			
パスワード	認証に使用するユーザーアカウントのパスワードを入力します。			
ドメイン	サーバ	ーのドメインを入力し	ノます。	
デスクトップグループ/アプリケー ション	デスク イコン	デスクトップグループ/アプリケーションの名前を入力するか、フィールドの前にある検索ア イコン Q、を使用して、使用可能なデスクトップグループ/アプリケーションを見つけます。		
共通設定				
項目	説明文			
	mt182Lの起動時に自動でCitrix ICAセッションを開くかどうかを選択します(自動起動 ード)。 注意: mt182Lには、似ているが異なる3つのモードがあり、すべてが有効になっている場 合、1つのモードのみが有効になります。 3つのモードと優先順位は次のとおりです		itrix ICAセッションを開くかどうかを選択します(自動起動モ るが異なる3つのモードがあり、すべてが有効になっている場 が有効になります。 3つのモードと優先順位は次のとおりです。	
	No.	モード	説明文	
起動時に自動起動	1	アプライアンス	クライアントは、目的のCitrix ICAセッションで直接起動 し、セッションを終了した後、構成されたアクションを 実行します。 利用可能なアクションは次のとおりです。 • 新しいセッションを再開する • シンクライアントの再起動 • シンクライアントをオフにする	
	2	自動起動	クライアントは、目的のCitrix ICAセッションで直接起動 し、セッションを終了した後、構成されたアクションを 実行します。 利用可能なアクションは次のとおりです。 ・ローカルデスクトップに戻る ・新しいセッションを再開する ・シンクライアントの再起動 ・シンクライアントをオフにする	
	3	クイック接続	システム起動後クライアントはAtrustクイック接続画面 に入ります。	
	注意:	自動開始モードを使用 認してください。	するには、アプライアンスモードが無効になっていることを確	

	Citrix ICAセッションが終了したときの処理を選択します。 <b>何もしない、アプリケーション を再起動する、再起動する、シャットダウン</b> の4つのオプションがあります。		
アプリケーション終了時	オプション	説明文	
	何もしない	ローカルLinuxデスクトップに戻ります。	
		ICAセッションを再度開きます。	
	 再起動する	シンクライアントを再起動します。	
	シャットダウン	シンクライアントをオフにします。	
アプリケーションの再起動時に資格 情報を要求する	この設定項目は、「アプリケーショ れている場合にのみ使用できます。 かを選択するときにクリックします	<b>ョンの終了時」で「アプリケーションの再起動」</b> が選択さ ICAセッションの再起動時に資格情報を要求するかどう す。	

ウィンドウ設定		
項目	説明文	
ツールバー	ドロップダウンメニューをクリックして、Citrix(Desktop Viewer)ツールバーを有効/無 効にします。	
色深度	ドロップダウンメニューをクリックして、Citrix ICAセッションに必要な色品質を選択しま す。 <b>16ビット、24ビット</b> 、および <b>自動</b> の3つのオプションを使用できます。	
ウィンドウサイズ	ドロップダウンメニューをクリックして、Citrix ICAセッションの目的のウィンドウサイズ を選択します。 <b>フルスクリーン、1280x1024、1024x768、800x600</b> の4つのオプショ ンが利用できます。	
デバイスマッピング		
項目	説明文	
ローカルUSBストレージのマッピ ング	ドロップダウンメニューをクリックして、Citrix ICAセッションでローカルUSB ドライブのマッピングを有効/無効にします。 注意: ローカルのUSBストレージドライブも有効にする必要があります。詳細は"3.4.3 USBストレージデバイスの設定の構成 (P.94)"をご覧ください。	
ローカルシリアルポートのマッピ ング	ドロップダウンメニューをクリックして、Citrix ICAセッションでローカルシリ アルデバイスのマッピングを有効/無効にします。 「はい」を選択すると、ロー カルに接続されたシリアルデバイスが、起動されたCitrix ICAセッションで使用 できるようになります。 注意: この設定項目は、mt182Lには適用されません。ただし、シリアルベースのバーコー ドスキャナーを使用し、シリアル-USBアダプターでmt182Lに接続する場合、仮想デ スクトップでローカルバーコードスキャナーを使用するには、この設定を有効にする 必要があります。	

ローカルプリンターのマッピング	ドロップダウンメニューをクリックして、Citrix ICAセッションでのローカルプ リンターのマッピングを有効/無効にします。 「はい」を選択すると、ローカル に接続されたプリンターが、起動されたCitrix ICAセッションで使用できるよう になります。 注意: ローカルに接続されたプリンターを有効にするには、詳細な手順について"3.4.8 ロー カルプリンターの追加 (P.99)"セクションを参照してください。		
接続設定			
項目	説明文		
レンダリングタイプ	ドロップダウンメニューをクリックして るリソースを選択します。 <b>サーバーレ</b> ションを使用できます。	て、エンドポイントまたはサーバーでレンダリングす <b>ンダリング</b> と <b>クライアントレンダリング</b> の2つのオプ	
	注意: <b>クライアントレンダリング</b> オプシ	>コンは、システムで使用できない場合があります。	
HDXリアルタイトウェブカメラ	この項目は、 <b>クライアントレンダリン</b> ク	ブが選択されている場合にのみ使用できます。	
	「はい」を選択すると、ローカルに接続	されたWebカメラをICAセッションで使用できます。	
H264圧縮を使用	クリックすると、クライアントでH.26 タがH.264形式のエンコーディングを低	4圧縮サポートが有効/無効になり、セッションデー 吏用してサーバー側から送信されるようになります。	
自動再接続を有効にする	ICAセッションが中断された後の自動再 注意: XenDesktop ICAセッションでは ない場合があります。 これは既続 トsupport.citrix.comまたはww	B接続を有効/無効にするには、オン/オフにします。 、自動再接続(自動クライアント再接続)が機能し 印の問題です。 詳細については、CitrixのWebサイ w.citrix.comにアクセスしてください。	
再試行回数	ドロップダウンメニューをクリックして、再試行回数を1~10の範囲で選択します。		
再試行間の遅延	ドロップダウンメニューをクリックして、再試行間の遅延時間を5~60秒の範囲で選択します。		
オーディオを有効にする	ICAセッションでサウンドを有効/無効にするには、オン/オフにします。		
	ドロップダウンメニューをクリックして、ICAセッションで必要な音質を選択します。 高品 質、中品質、低品質の3つのオプションを使用できます。		
	オプション	説明文	
オーディオ品質	高品質	エンドポイントデバイスがサウンドファイルを ネイティブのデータ転送速度で再生できるよう にします。 これは、帯域幅が豊富で音質が重要 な接続に推奨されます。	
	中品質	エンドポイントデバイスに送信されるすべての サウンドを最大64Kbpsに圧縮します。その結 果、サウンドの品質が適度に低下します。 この オプションはスピーチに適しており、ほとんど のLANベースの接続に推奨されます。	
	低品質	エンドポイントデバイスに送信されるすべての サウンドを最大16Kbpsに圧縮します。その結 果、サウンドの品質が大幅に低下します。 この オプションは低帯域幅の接続に適しており、低 速接続時に妥当なオーディオパフォーマンスを 実現します。	

オーディオ入力を有効にする	ICAセッションでオーディオ入力を有効/無効にするには、チェック/チェックを外します。		
	ドロップダウンメニューをクリックして、Windowsキーの組み合わせを適用する場所を選 択します。 次の3つのオプションを使用できます。 <b>ローカルコンピューター上、リモートサ ーバー上</b> 、および <b>全画面モードのみ</b> 。		
	オプション	説明文	
Windowsキーの組み合わせ	 ローカルコンピューター上	ローカルデスクトップにのみ適用されます。	
	リモートサーバー上	仮想デスクトップにのみ適用されます。	
	全画面モードのみ	デスクトップが全画面モードで実行されている場合 にのみ、仮想デスクトップに適用されます。	
_ 接続ダイアログの設定	r		
項目	説明文		
記憶フィールドを表示	ドロップダウンメニューをクリックして、ダイアログウィンドウの[資格情報を記憶する]チ ェックボックスを表示または <b>非表示</b> にします。		
USBリダイレクト設定			
項目	説明文		
USBストレージ			
プリンター			
接続されたUSBデバイスをリダイ レクト	- これらの同様の設定の詳細な手順については、"Citrix ICAセッションのクイック接続の詳 設定 (P.64)"を参照してください。		
差し込まれたUSBデバイス			
リダイレクトルール			

#### XenDesktopの接続タイプの設定



#### **一般**サブタブ

サーバー設定					
項目	説明文	説明文			
セッション名	Citrix ICAセッショ	Citrix ICAセッションの名前を入力します。			
	この表は、 <b>XenDe</b>	この表は、XenDesktopが選択されている場合に利用可能な設定の説明のみを提供します。			
	6つの接続タイプを	6つの接続タイプを使用できます			
	オプション	説明文			
接続タイプ	Webログオン	Webブラウザー(M 仮想デスクトップま ます。	lozilla Firefox)のインターフェースを介して らよびアプリケーションへのアクセスを提供し		
	StoreFront	StoreFrontを介して のアクセスを提供し	「仮想デスクトップおよびアプリケーションへ <sub>v</sub> ます。		
	VDI-in-a-Box	VDI-in-a-Boxを介して仮想デスクトップへのアクセスを提供し ます。			
	XenDesktop	XenDesktopの以前のバージョンの仮想デスクトップへのアクセ スを提供します。			
	XenApp	XenAppの以前のバージョンの仮想アプリケーションへのアクセ スを提供します。			
	サーバー接続	管理用のサーバーへのアクセスを提供します(XenAppサーバー のみ)。			
	Citrix製品と推奨さ	Citrix製品と推奨される接続タイプについては、以下の表を参照してください。			
	Citrix製品		推奨接続タイノ		
	XenApp 6.5以前	Ī	XenApp / Webログオン		
	XenDesktop 5.6	5以前	XenDesktop / Webログオン		
	仮想アプリとデス (XenApp / Xer	スクトップ Desktop 7.5以降)	StoreFront / Webログオン		
	VDI-in-a-Box		VDI-in-a-Box / Webログオン		

サーバーアドレス	仮想デスクトップにアクセスできるサーバー(Webインターフェイスがホストされてい る)のIPアドレス/ URL / FQDNを入力します。			
ユーザー名	認証に使用するユーザー/アカウント名を入力します。			
パスワード	認証に	認証に使用するユーザーアカウントのパスワードを入力します。		
ドメイン	サーバ・	ーのドメインを入力し	<i>、</i> ます。	
デスクトップグループ	デスク して、	トップグループの名前 使用可能なデスクトッ	前を入力するか、フィールドの前にある検索アイコン ノプグループを見つけます。	
共通設定				
項目	説明文			
	<ul> <li>mt182Lの起動時に自動でCitrix ICAセッションを開くかどうかを選択します(自動起動モード)。</li> <li>注意: mt182Lには、似ているが異なる3つのモードがあり、すべてが有効になっている場合、1つのモードのみが有効になります。 3つのモードと優先順位は次のとおりです。</li> </ul>			
	No.	モード	説明文	
	1	アプライアンス	クライアントは、目的のCitrix ICAセッションで直接起動 し、セッションを終了した後、構成されたアクションを 実行します。 利用可能なアクションは次のとおりです。	
起動時に自動起動			<ul> <li>新しいセッションを再開する</li> <li>シンクライアントの再起動</li> <li>シンクライアントをオフにする</li> </ul>	
			クライアントは、目的のCitrix ICAセッションで直接起動 し、セッションを終了した後、構成されたアクションを 実行します。	
			利用可能なアクションは次のとおりです。	
	2	自動起動	• ローカルデスクトップに戻る	
			• 新しいセッションを再開する	
			• シンクライアントの再起動	
			<ul> <li>シンクライアントをオフにする</li> </ul>	
	3	クイック接続	システム起動後クライアントはAtrustクイック接続画面 に入ります。	
	<b>注意:</b> 自動開始モードを使用するには、アプライアンスモードが無効になっている 認してください。		するには、アプライアンスモードが無効になっていることを確	

	Citrix ICAセッションが終了したときの処理を選択します。 <b>何もしない、アプリケーション</b> <b>を再起動する、再起動する、シャットダウン</b> の4つのオプションがあります。		
アプリケーション終了時	オプション	説明文	
	何もしない	ローカルLinuxデスクトップに戻ります。	
	アプリケーションを再起動する	ICAセッションを再度開きます。	
	再起動する	シンクライアントを再起動します。	
	シャットダウン	シンクライアントをオフにします。	
アプリケーションの再起動時に資格 情報を要求する	この設定項目は、「 <b>アプリケーシ:</b> れている場合にのみ使用できます。 かを選択するときにクリックします。	<b>ョンの終了時」で「アプリケーションの再起動」</b> が選択さ 。 ICAセッションの再起動時に資格情報を要求するかどう す。	

ウィンドウ設定	
項目	説明文
ツールバー	ドロップダウンメニューをクリックして、Citrix(Desktop Viewer)ツールバーを有効/無 効にします。
● 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	ドロップダウンメニューをクリックして、Citrix ICAセッションに必要な色品質を選択しま す。 <b>16ビット、24ビット</b> 、および <b>自動</b> の3つのオプションを使用できます。
ウィンドウサイズ	ドロップダウンメニューをクリックして、Citrix ICAセッションの目的のウィンドウサイズ を選択します。 <b>フルスクリーン、1280x1024、1024x768、800x600</b> の4つのオプショ ンが利用できます。
デバイスマッピング	
項目	説明文
ローカルUSBストレージのマッピ ング	ドロップダウンメニューをクリックして、Citrix ICAセッションでローカルUSB ドライブのマッピングを有効/無効にします。
	と思: ローカルのUSBストレーントライノも有効にする必要があります。 詳細は"3.4.3 USBストレージデバイスの設定の構成 (P.94)"をご覧ください。
ローカルシリアルポートのマッピ	ドロップダウンメニューをクリックして、Citrix ICAセッションでローカルシリ アルデバイスのマッピングを有効/無効にします。 「はい」を選択すると、ロー カルに接続されたシリアルデバイスが、起動されたCitrix ICAセッションで使用 できるようになります。
ング 	注意: この設定項目は、mt182Lには適用されません。 ただし、シリアルベースのバーコー ドスキャナーを使用し、シリアル-USBアダプターでmt182Lに接続する場合、仮想デ スクトップでローカルバーコードスキャナーを使用するには、この設定を有効にする 必要があります。

ローカルプリンターのマッピング	ドロップダウンメニューをクリック リンターのマッピングを有効/無効 に接続されたプリンターが、起動さ になります。 注意:ローカルに接続されたプリンター カルプリンターの追加 (P.99)"セ	フして、Citrix ICAセッションでのローカルプ にします。 <b>「はい」</b> を選択すると、ローカル されたCitrix ICAセッションで使用できるよう -を有効にするには、詳細な手順について"3.4.8 ロー マクションを参照してください。
接続設定		
項目	説明文	
レンダリングタイプ	ドロップダウンメニューをクリックして、エンドポイントまたはサーバーでレンダリングするリソースを選択します。 サーバーレンダリングとクライアントレンダリングの2つのオプションを使用できます。 注意: クライアントレンダリングオプションは、システムで使用できない場合があります。	
HDXリアルタイムウェブカメラ	この項目は、 <b>クライアントレンダリン</b> ?	<b>ブ</b> が選択されている場合にのみ使用できます。
	「はい」を選択すると、ローカルに接続	記されたWebカメラをICAセッションで使用できます。
H264圧縮を使用	クリックすると、クライアントでH.26 タがH.264形式のエンコーディングを使	4圧縮サポートが有効/無効になり、セッションデー 吏用してサーバー側から送信されるようになります。
自動再接続を有効にする	ICAセッションが中断された後の自動再接続を有効/無効にするには、オン/オフにします。 注意: XenDesktop ICAセッションでは、自動再接続(自動クライアント再接続)が機能し ない場合があります。 これは既知の問題です。 詳細については、CitrixのWebサイ トsupport.citrix.comまたはwww.citrix.comにアクセスしてください。	
再試行回数	ドロップダウンメニューをクリックして、再試行回数を1~10の範囲で選択します。	
再試行間の遅延	ドロップダウンメニューをクリックして、再試行間の遅延時間を5~60秒の範囲で選択します。	
オーディオを有効にする	Check/Uncheck to enable/disable sound in an ICA session.	
	ドロップダウンメニューをクリックして、ICAセッションで必要な音質を選択します。 高 質、中品質、低品質の3つのオプションを使用できます。	
	オプション	説明文
オーディオ品質	高品質	エンドポイントデバイスがサウンドファイルを ネイティブのデータ転送速度で再生できるよう にします。 これは、帯域幅が豊富で音質が重要 な接続に推奨されます。
	中品質	エンドポイントデバイスに送信されるすべての サウンドを最大64Kbpsに圧縮します。その結 果、サウンドの品質が適度に低下します。 この オプションはスピーチに適しており、ほとんど のLANベースの接続に推奨されます。
	低品質	エンドポイントデバイスに送信されるすべての サウンドを最大16Kbpsに圧縮します。その結 果、サウンドの品質が大幅に低下します。 この オプションは低帯域幅の接続に適しており、低 速接続時に妥当なオーディオパフォーマンスを 実現します。

オーディオ入力を有効にする	ICAセッションでオーディオ入力を有効/無効にするには、チェック/チェックを外します。		
	ドロップダウンメニューをクリックして、Windowsキーの組み合わせを適用する場所を選 択します。 次の3つのオプションを使用できます。 <b>ローカルコンピューター上、リモートサ ーバー上</b> 、および <b>全画面モードのみ</b> 。		
	オプション	説明文	
Windowsキーの組み合わせ	ローカルコンピューター上	ローカルデスクトップにのみ適用されます。	
	リモートサーバー上	仮想デスクトップにのみ適用されます。	
	全画面モードのみ	デスクトップが全画面モードで実行されている場合 にのみ、仮想デスクトップに適用されます。	
接続タイアロクの設定			
項目	説明文		
記憶フィールドを表示	ドロップダウンメニューをクリックして、ダイアログウィンドウの[資格情報を記憶する]チ ェックボックスを表示または非表示にします。		
USBリダイレクト設定			
項目	説明文		
USBストレージ			
プリンター			
接続されたUSBデバイスをリダイ レクト	これらの同様の設定の詳細な手順( 設定 (P.64)"を参照してください。	こついては、"Citrix ICAセッションのクイック接続の詳細	
差し込まれたUSBデバイス			

リダイレクトルール

#### XenAppの接続タイプの設定



#### 一般サブタブ

サーバー設定				
項目	説明文			
セッション名	Citrix ICAセッションの名前を入力します。			
	この表は、XenAppが選択されている場合に使用可能な設定の説明のみを提供しています。			
	6つの接続タイプを使用できます			
接続タイプ	オプション	説明文		
	Webログオン	Webブラウザー(Mozilla Firefox)のインターフェースを介して 仮想デスクトップおよびアプリケーションへのアクセスを提供し ます。		
	StoreFront	StoreFrontを介して仮想デスクトップおよびアプリケーションへのアクセスを提供します。		
	VDI-in-a-Box	VDI-in-a-Boxを介して仮想デスクトップへのアクセスを提供し ます。		
	XenDesktop	 XenDesktopの以前のバージョンの仮想デスクトップへのアクセ スを提供します。		
	XenApp	XenAppの以前のバージョンの仮想アプリケーションへのアクセ スを提供します。		
	サーバー接続	管理用のサーバーへのアクセスを提供します(XenAppサーバーのみ)。		
	Citrix製品と推奨される接続タイプについては、以下の表を参照してください。			
	Citrix製品		推奨接続タイプ	
	XenApp 6.5以前		XenApp / Webログオン	
	XenDesktop 5.6以前		XenDesktop / Webログオン	
	仮想アプリとデスクトップ (XenApp / XenDesktop 7.5以降)		StoreFront / Webログオン	
	VDI-in-a-Box		VDI-in-a-Box / Webログオン	

サーバーアドレス	XenAppサーバーのIPアドレス/ URL / FQDNを入力します。			
ユーザー名	認証に使用するユーザー/アカウント名を入力します。			
パスワード	認証に使用するユーザーアカウントのパスワードを入力します。			
ドメイン	サーバーのドメインを入力します。			
アプリケーション名	アプリケーション名を入力するか、フィールドの前にある検索アイコン 用可能なアプリケーションを見つけます。			
共通設定				
項目	説明文			
起動時に自動起動	mt182Lの起動時に自動でCitrix ICAセッションを開くかどうかを選択します(自動起動モ ード)。 <b>注意:</b> mt182Lには、似ているが異なる3つのモードがあり、すべてが有効になっている場 合、1つのモードのみが有効になります。 3つのモードと優先順位は次のとおりです。			
	No.	モード	説明文	
	1	アプライアンス	クライアントは、目的のCitrix ICAセッションで直接起動 し、セッションを終了した後、構成されたアクションを 実行します。 利用可能なアクションは次のとおりです。 ・新しいセッションを再開する ・シンクライアントの再起動 ・シンクライアントをオフにする	
	2	自動起動	クライアントは、目的のCitrix ICAセッションで直接起動 し、セッションを終了した後、構成されたアクションを 実行します。 利用可能なアクションは次のとおりです。 ・ローカルデスクトップに戻る ・新しいセッションを再開する ・シンクライアントの再起動 ・シンクライアントをオフにする	
	3	クイック接続	システム起動後クライアントはAtrustクイック接続画面 に入ります。	
	<b>注意:</b> [	自動開始モードを使用 認してください。	するには、アプライアンスモードが無効になっていることを確	

	Citrix ICAセッションが終了したときの処理を選択します。 <b>何もしない、アプリケーション</b> を再起動する、再起動する、シャットダウンの4つのオプションがあります。			
アプリケーション終了時	オプション	説明文		
	何もしない	ローカルLinuxデスクトップに戻ります。		
	アプリケーションを再起動する	ICAセッションを再度開きます。		
	再起動する	シンクライアントを再起動します。		
	シャットダウン	シンクライアントをオフにします。		
アプリケーションの再起動時に資格 情報を要求する	この設定項目は、「アプリケーションの終了時」で「アプリケーションの再起動」が選択されている場合にのみ使用できます。 ICAセッションの再起動時に資格情報を要求するかどうかを選択するときにクリックします。			
手動パラメーター	拡張パラメーターを渡すためのパラメーターを入力します。			

ウィンドウ設定			
項目	説明文		
ツールバー	ドロップダウンメニューをクリックして、Citrix(Desktop Viewer)ツールバーを有効/無 効にします。		
色深度	ドロップダウンメニューをクリックして、Citrix ICAセッションに必要な色品質を選択しま す。 <b>16ビット、24ビット</b> 、および <b>自動</b> の3つのオプションを使用できます。		
ウィンドウサイズ	この項目は、 <b>通常ウィンドウ</b> が選択されている場合にのみ使用できます。 ドロップダウンメニューをクリックして、Citrix ICAセッションの目的のウィンドウサイズ を選択します。 フルスクリーン、1280x1024、1024x768、800x600の4つのオプショ ンが利用できます。		
ウィンドウモード	ドロップダウンメニューをクリックして、目的のウィンドウモードを選択します。 2つのオ プション、 <b>レギュラーウィンドウ</b> と <b>シームレスウィンドウ</b> を使用できます。		
デバイスマッピング			
項目	説明文		
ローカルUSBストレージのマッピ ング	ドロップダウンメニューをクリックして、Citrix ICAセッションでローカルUSB ドライブのマッピングを有効/無効にします。 注意: ローカルのUSBストレージドライブも有効にする必要があります。詳細は"3.4.3 USBストレージデバイスの設定の構成 (P.94)"をご覧ください。		
ローカルシリアルポートのマッピ ング	ドロップダウンメニューをクリックして、Citrix ICAセッションでローカルシリ アルデバイスのマッピングを有効/無効にします。「はい」を選択すると、ロー カルに接続されたシリアルデバイスが、起動されたCitrix ICAセッションで使用 できるようになります。 <b>注意:</b> この設定項目は、mt182Lには適用されません。ただし、シリアルベースのバーコー ドスキャナーを使用し、それをシリアル-USBアダプターでmt182Lに接続する場合、 提供されたアプリケーションでローカルバーコードスキャナーを使用するには、この 設定を有効にする必要があります。		
-----------------------	--	--	
ローカルプリンターのマッピング	ドロップダウンメニューをクリックして、Citrix ICAセッションでのローカルプ リンターのマッピングを有効/無効にします。 「はい」を選択すると、ローカル に接続されたプリンターが、起動されたCitrix ICAセッションで使用できるよう になります。 注意: ローカルに接続されたプリンターを有効にするには、詳細な手順について"3.4.8 ロー カルプリンターの追加 (P.99)"セクションを参照してください。		
接続設定			
項目	説明文		
レンダリングタイプ	ドロップダウンメニューをクリックして、エンドポイントまたはサーバーでレンダリングす るリソースを選択します。 サーバーレンダリングとクライアントレンダリングの2つのオプ ションを使用できます。 注意:クライアントレンダリングオプションは、システムで使用できない場合があります。		
HDXリアルタイムウェブカメラ	この項目は、 <b>クライアントレンダリング</b> が選択されている場合にのみ使用できます。 「はい」を選択すると、ローカルに接続されたWebカメラをICAセッションで使用できます。		
H264圧縮を使用	クリックすると、クライアントでH.264圧縮サポートが有効/無効になり、セッションデー タがH.264形式のエンコーディングを使用してサーバー側から送信されるようになります。		
ネットワークプロトコル	ドロップダウンメニューをクリックして、接続に使用するプロトコルを選択します。 3 つのオプション、TCP / IP、TCP / IP + HTTPサーバーの場所、およびSSL / TLS + HTTPSサーバーの場所を使用できます。		
自動再接続を有効にする	ICAセッションが中断された後の自動再接続を有効/無効にするには、オン/オフにします。		
再試行回数	ドロップダウンメニューをクリックして、再試行回数を1~10の範囲で選択します。		
再試行間の遅延	ドロップダウンメニューをクリックして、再試行間の遅延時間を5~60秒の範囲で選択します。		

	ドロップダウンメニューをクリックして、ICAセッションで必要な音質を選択します。 高品 質、中品質、低品質の3つのオプションを使用できます。			
	オプション	説明文		
オーディオ品質	高品質	エンドポイントデバイスがサウンドファイルを ネイティブのデータ転送速度で再生できるよう にします。 これは、帯域幅が豊富で音質が重要 な接続に推奨されます。		
	中品質	エンドポイントデバイスに送信されるすべての サウンドを最大64Kbpsに圧縮します。その結 果、サウンドの品質が適度に低下します。 この オプションはスピーチに適しており、ほとんど のLANベースの接続に推奨されます。		
	低品質	エンドポイントデバイスに送信されるすべての サウンドを最大16Kbpsに圧縮します。その結 果、サウンドの品質が大幅に低下します。 この オプションは低帯域幅の接続に適しており、低 速接続時に妥当なオーディオパフォーマンスを 実現します。		
オーディオ入力を有効にする	ICAセッションでオーディオ入力を	そ有効/無効にするには、チェック/チェックを外します。		
	ドロップダウンメニューをクリックして、Windowsキーの組み合わせを適用する場所を選 択します。 次の3つのオプションを使用できます。 <b>ローカルコンピューター上、リモートサ ーバー上</b> 、および <b>全画面モードのみ</b> 。			
	オプション	説明文		
WINdows十一の祖のロイノビ	ローカルコンピューター上	ローカルデスクトップにのみ適用されます。		
	リモートサーバー上	仮想デスクトップにのみ適用されます。		
	全画面モードのみ	デスクトップが全画面モードで実行されている場合 にのみ、仮想デスクトップに適用されます。		
 USBリダイレクト設定				
項目	説明文			
USBストレージ				
 プリンター	-			
 接続されたUSBデバイスをリダイ レクト	 イ これらの同様の設定の詳細な手順については、"Citrix ICAセッションのクイック接続の詳編 設定 (P.64)"を参照してください。			
差し込まれたUSBデバイス				
リダイレクトルール	-			

# サーバー接続の接続タイプの設定



#### 一般サブタブ

項目	説明文				
セッション名	Citrix ICAセッショ	ョンの名前を入力します	5.		
	この表は、 <b>サーバ-</b>	この表は、 <b>サーバー接続</b> が選択されている場合に利用可能な設定の説明のみを提供します。			
接続タイプ	6つの接続タイプを	6つの接続タイプを使用できます			
	オプション	説明文			
	Webログオン	Webブラウザー(N 仮想デスクトップま ます。	Aozilla Firefox)のインターフェースを介して らよびアプリケーションへのアクセスを提供し		
	StoreFront	StoreFrontを介して仮想デスクトップおよびアプリケーションへ のアクセスを提供します。			
	VDI-in-a-Box	VDI-in-a-Boxを介して仮想デスクトップへのアクセスを提供し ます。			
	XenDesktop	XenDesktopの以前のバージョンの仮想デスクトップへのアクセスを提供します。			
	XenApp	XenAppの以前のバージョンの仮想アプリケーションへのアクセ スを提供します。			
	サーバー接続	管理用のサーバーへのアクセスを提供します(XenAppサーバー のみ)。			
	Citrix製品と推奨さ	Citrix製品と推奨される接続タイプについては、以下の表を参照してください。			
			推奨技統タイノ		
	XenApp 6.5以前	[	XenApp / Webログオン		
	XenDesktop 5.6	以前	XenDesktop / Webログオン		
	仮想アプリとデス (XenApp / Xen	マクトップ Desktop 7.5以降)	StoreFront / Webログオン		
	VDL in a Davi		VDI in a Roy / Webログオン		

+- 11-781.7	XenAppサーバーのIPアドレス/ URL / FQDNを入力します。				
	注意: 1	<b>注意:</b> サーバー接続は、XenAppサーバーへの接続のみをサポートしています。			
ユーザー名	認証(こ	認証に使用するユーザー/アカウント名を入力します。			
パスワード	認証に	使用するユーザーアた	ウントのパスワードを入力します。		
ドメイン	サーバ	サーバーのドメインを入力します。			
サーバー名	サーバーの名前を入力します。				
共通設定					
項目	説明文				
	mt182Lの起動時に自動でCitrix ICAセッションを開くかどうかを選択します(自動起動モ ード)。 <b>注意:</b> mt182Lには、似ているが異なる3つのモードがあり、すべてが有効になっている場 合、1つのモードのみが有効になります。 3つのモードと優先順位は次のとおりです。				
	No.	モード			
	1	アプライアンス	クライアントは、目的のCitrix ICAセッションで直接起動 し、セッションを終了した後、構成されたアクションを 実行します。 利用可能なアクションは次のとおりです。 ・新しいセッションを再開する ・シンクライアントの再起動 ・シンクライアントをオフにする		
起動時に目動起動	2	自動起動	クライアントは、目的のCitrix ICAセッションで直接起動 し、セッションを終了した後、構成されたアクションを 実行します。 利用可能なアクションは次のとおりです。 ・ローカルデスクトップに戻る ・新しいセッションを再開する ・シンクライアントの再起動 ・シンクライアントをオフにする		
	3	クイック接続	システム起動後クライアントはAtrustクイック接続画面 に入ります。		
	注意: [	自動開始モードを使用 認してください。	するには、アプライアンスモードが無効になっていることを確		

	Citrix ICAセッションが終了したときの処理を選択します。 <b>何もしない、アプリケーション を再起動する、再起動する、シャットダウン</b> の4つのオプションがあります。			
アプリケーション終了時	オプション	説明文		
	何もしない	ローカルLinuxデスクトップに戻ります。		
	アプリケーションを再起動する	ICAセッションを再度開きます。		
	再起動する	シンクライアントを再起動します。		
	シャットダウン	シンクライアントをオフにします。		
アプリケーションの再起動時に資格 情報を要求する	この設定項目は、「アプリケーショ れている場合にのみ使用できます。 かを選択するときにクリックします	<b>ョンの終了時」で「アプリケーションの再起動」</b> が選択さ ICAセッションの再起動時に資格情報を要求するかどう す。		

# **オプションサブ**タブ

ウィンドウ設定	
項目	説明文
ツールバー	ドロップダウンメニューをクリックして、Citrix(Desktop Viewer)ツールバーを有効/無 効にします。
色深度	ドロップダウンメニューをクリックして、Citrix ICAセッションに必要な色品質を選択しま す。 <b>16ビット、24ビット</b> 、および <b>自動</b> の3つのオプションを使用できます。
ウィンドウサイズ	ドロップダウンメニューをクリックして、Citrix ICAセッションの目的のウィンドウサイズ を選択します。 <b>フルスクリーン、1280x1024、1024x768、800x600</b> の4つのオプショ ンが利用できます。
デバイスマッピング	
項目	説明文
ローカルUSBストレージのマッピ ング	ドロップダウンメニューをクリックして、Citrix ICAセッションでローカルUSB ドライブのマッピングを有効/無効にします。 注意: ローカルのUSBストレージドライブも有効にする必要があります。詳細は"3.4.3 USBストレージデバイスの設定の構成 (P.94)"をご覧ください。
ローカルシリアルポートのマッピ ング	ドロップダウンメニューをクリックして、Citrix ICAセッションでローカルシリ アルデバイスのマッピングを有効/無効にします。 「はい」を選択すると、ロー カルに接続されたシリアルデバイスが、起動されたCitrix ICAセッションで使用 できるようになります。 注意: この設定項目は、mt182Lには適用されません。ただし、シリアルベースのバーコー ドスキャナーを使用し、シリアル-USBアダプターでmt182Lに接続する場合、仮想サ ーバーデスクトップでローカルバーコードスキャナーを使用するには、この設定を有 効にする必要があります。
ローカルプリンターのマッピング	ドロップダウンメニューをクリックして、Citrix ICAセッションでのローカルプ リンターのマッピングを有効/無効にします。 「はい」を選択すると、ローカル に接続されたプリンターが、起動されたCitrix ICAセッションで使用できるよう になります。 注意: ローカルに接続されたプリンターを有効にするには、詳細な手順について"3.4.8 ロー カルプリンターの追加 (P.99)"セクションを参照してください。

接続設定		
項目	説明文	
レンダリングタイプ	ドロップダウンメニューをクリックして、エンドポイントまたはサーバーでレンダリングす るリソースを選択します。 <b>サーバーレンダリング</b> と <b>クライアントレンダリング</b> の2つのオプ ションを使用できます。 注意: クライアントレンダリングオプションは、システムで使用できない場合があります。	
HDXリアルタイムウェブカメラ	この項目は、クライアントレンダリングが選択されている場合にのみ使用できます。 「はい」を選択すると、ローカルに接続されたWebカメラをICAセッションで使用できます。	
H264圧縮を使用	クリックすると、クライアントでH.264圧縮サポートが有効/無効になり、セッションデー タがH.264形式のエンコーディングを使用してサーバー側から送信されるようになります。	
ネットワークプロトコル	ドロップダウンメニューをクリックして、接続に使用するプロトコルを選択します。 3 つのオプション、TCP / IP、TCP / IP + HTTPサーバーの場所、およびSSL / TLS + HTTPSサーバーの場所を使用できます。	
自動再接続を有効にする	ICAセッションが中断された後の自動再接続を有効/無効にするには、オン/オフにします。 注意: XenDesktop ICAセッションでは、自動再接続(自動クライアント再接続)が機能し ない場合があります。 これは既知の問題です。 詳細については、CitrixのWebサイ トsupport.citrix.comまたはwww.citrix.comにアクセスしてください。	
再試行回数	ドロップダウンメニューをクリックして、再試行回数を1~10の範囲で選択します。	
再試行間の遅延	ドロップダウンメニューをクリックして、再試行間の遅延時間を5~60秒の範囲で選択します。	
オーディオを有効にする	ICAセッションでサウンドを有効/無効にするには、オン/オフにします。	

	ドロップダウンメニューをクリック	フして、ICAセッションで必要な音質を選択します。 <b>高品</b>		
	<b>質、中品質、低品質</b> の3つのオプションを使用できます。			
	オプション	説明文		
オーディオ品質	高品質	エンドポイントデバイスがサウンドファイルを ネイティブのデータ転送速度で再生できるよう にします。 これは、帯域幅が豊富で音質が重要 な接続に推奨されます。		
	中品質	エンドポイントデバイスに送信されるすべての サウンドを最大64Kbpsに圧縮します。その結 果、サウンドの品質が適度に低下します。 この オプションはスピーチに適しており、ほとんど のLANベースの接続に推奨されます。		
	低品質	エンドポイントデバイスに送信されるすべての サウンドを最大16Kbpsに圧縮します。その結 果、サウンドの品質が大幅に低下します。 この オプションは低帯域幅の接続に適しており、低 速接続時に妥当なオーディオパフォーマンスを 実現します。		
オーディオ入力を有効にする	ICAセッションでオーディオ入力を	有効/無効にするには、チェック/チェックを外します。		
Windowsキーの組み合わせ	ドロップダウンメニューをクリックして、Windowsキーの組み合わせを適用する場所を選 択します。 次の3つのオプションを使用できます。 <b>ローカルコンピューター上、リモートサ ーバー上</b> 、および <b>全画面モードのみ</b> 。			
	オプション	説明文		
	ローカルコンピューター上	ローカルデスクトップにのみ適用されます。		
	リモートサーバー上	仮想デスクトップにのみ適用されます。		
	全画面モードのみ 	デスクトップが全画面モードで実行されている場合 にのみ、仮想デスクトップに適用されます。		
USBリダイレクト設定				
項目	説明文			
USBストレージ				
プリンター				
接続されたUSBデバイスをリダイ レクト	   これらの同様の設定の詳細な手順(3   設定 (P.64)"を参照してください。	こついては、"Citrix ICAセッションのクイック接続の詳細		
差し込まれたUSBデバイス				

リダイレクトルール

#### 3.6.12 基本的なVMware View接続設定の構成

VMware View設定を使用すると、VMware ViewまたはHorizon ViewサービスのView接続設定を構成 し、ローカルデスクトップにショートカットを作成して、サービスアクセス用の[スタート]メニューを作成で きます。 これらのショートカットを使用するだけで、仕事用のオンデマンドサービスにアクセスできます。

注意 注意	
<ul> <li>VMwareデスクトップ仮想化ソリューションの詳細につ</li></ul>	いては、VMware
Webサイトwww.vmware.comにアクセスしてください	v。

VMware View接続設定をすばやく構成するには、次の手順を実行してください。

- 1. Atrust Client Setupで、[アプリケーション]> [VMware View]をクリックします。
- 2. [接続の表示]リストが構成エリアに表示されます。

Abovemb
Applications User Interface Devices Network System
Navigator <ul> <li>Add</li> <li>Delete</li> <li>Session Name</li> <li>Connection Server</li> </ul> Citrix ICA       Session Name       Connection Server         VMwsre View       SSH       Web Browser       Parallels 2X Client



3. [接続の表示]リストの上部にある[追加]をクリックして、[接続の表示]の新しいエントリを追加します。

Atrust Ar	General Server Settin Session Nar Connection Port:	User Interface Options ogs ne: Server:	Devices	Ne	rtwork System	
Navigator Remote Desktop Citrix ICA VMware View SSH Web Browser Parallels 2X Client	General Server Settin Session Nar Connection Port:	Options ngs ne: Server:	SECUREMATRIX			
B-Remote Desktop - Citrix ICA - VMware View - SSH - Web Browser - Parallels 2X Client	Server Settin Session Nar Connection Port:	ngs ne: Server:		*		~
	Use Secure Certificate c When Conne SSL Proxy:	Connection(SS hecking mode: action Ends:	L):	*	Yes Warn before connect Return to VMware Po	
	Login Setting User Name: Password: Domain: Desktop / Ap Type:	gs	e:	0,		

4. 目的のセッション名とView接続サーバーのコンピューター名またはIPアドレスを入力し、[保存]をク リックして確定します。

注意
<ul> <li>これらは、デスクトップにサービスアクセスショートカットを作成するための唯一の必須フィールドです。サービスへのアクセス期間中に他のデータを 提供できます。必要に応じて、他のデータを入力することもできます。</li> </ul>

5. 新しいエントリが[接続の表示]リストに追加され、アクセスショートカットがローカルデスクトップ と[スタート]メニューに自動的に作成されます。

# 3.6.13 VMware ViewまたはHorizon Viewサービスへのアクセス

VMware ViewまたはHorizon Viewサービスにアクセスするには、以下を実行してください。

1. デスクトップ上に作成された(カスタマイズされた)アクセスショートカットをダブルクリックします。



- 2. ようこそウィンドウが表示される場合があります。 [OK]をクリックして続行します。
- 3. 資格情報の入力を求めるウィンドウが表示されます。 ユーザー名とパスワードを入力し、[ドメイン] ドロップダウンメニューをクリックしてドメインを選択し、**[OK]**をクリックします。

<b>@</b>	Server Login
<b>vm</b> ware	Horizon
<u>S</u> erver: <u>U</u> sername: <u>P</u> assword:	https://WCS.VHV.poc
<u>D</u> ornain.	<u>Cancel</u>

4. 提供された資格情報に使用できるデスクトップまたはアプリケーション、あるいはその両方がウィンドウに表示されます。



5. ダブルクリックして、目的のデスクトップまたはアプリケーションを選択します。

6. 選択したデスクトップまたはアプリケーションが画面に表示されます。



# 3.6.14 詳細ビュー接続設定の構成

下の表は、ビュー接続の各設定項目の説明です。 詳細設定を構成し、ローカルデスクトップのショートカットとサービスアクセスの[スタート]メニューをカスタマイズするには、この表を参照してください。

# 一般サブタブ

サーバー設定							
項目	説明文						
セッション名	VMware ViewまたはHorizon Viewセッションの名前を入力します。						
	View接続サーバーのコンピューター名またはIPアドレスを入力します。						
接続サーバー	<b>注意:</b> View接続サーバーの詳細については、VMwareのWebサイト(www.vmware.com )にアクセスしてください。						
ポート	View接続サーバーとの通信に使用するポート番号を入力します。 デフォルト値を使用する には、空白のままにします。						
安全な接続(SSL)を使用する	安全な接続を有効/無効にするためにチェック/チェックを外します。						
証明書チェックモード	ドロップダウンメニューをクリックして、サーバーID証明書を確認するかどうか、および 信頼されていないサーバーに接続するかどうかを選択します。サーバーID証明書を検証し ない、信頼できないサーバーに接続する前に警告する、信頼できないサーバーに接続しない の3つのオプションを使用できます。						
	ドロップダウンメニューをクリックして、接続が終了したときの動作を選択します。 2つの オプションが利用可能です。VMwareプールに戻るとVMwareクライアントを終了します。						
	オプション 説明文						
接続が終了したとき	VMwareプールに戻る 接続が終了したら、指定された資格情報のデスクトップ とアプリケーションのリストに戻ります。						
	VMwareクライアントを終 了します 接続が終了したら、VMware Clientを閉じます。 仮想 デスクトップおよびアプリケーションにアクセスするに は、資格情報を再度提供する必要があります。						
SSLプロキシ	SSLプロキシのURL / IPアドレス(ポート番号を含む)を入力します(ある場合)。						
ログイン設定							
項目	説明文						
ユーザー名	認証用のユーザー名を入力します。						
パスワード	認証用のパスワードを入力します。						
ドメイン	View接続サーバーのドメイン名を入力します。						
デスクトップ/アプリケーション名	デスクトップ/アプリケーション名を入力します。 または、ユーザーが選択できるように空 白のままにします。 注意:検索アイコン を使用して、特定の資格情報のセットで使用可能なデスクトップま たはアプリケーションを見つけることができます。						
タイプ	ドロップダウンメニューをクリックして、正しいタイプを選択します。 注意:前の設定で指定したデスクトップ名に[デスクトップ]を選択します。 アプリケーショ ン名の <b>アプリケーション</b> 。						

	ドロップダウンメニューをクリックして、前の設定項目で提供された仮想デスクトップまた はアプリケーションの資格を確認するかどうかを選択します。					
	オプション	説明文				
アクセス前に確認	はい	前の設定項目で提供された仮想デスクトップまたはアプリケーショ ンの資格を確認します。 指定された資格情報がこの検証に合格しな い場合は停止します。				
	いいえ	指定された資格情報に、前の設定項目で提供された仮想デスクトッ プまたはアプリケーションの資格がない場合は、そのエラーを無視 して、その資格情報で使用できるデスクトップとアプリケーション のリストを提供します。				
次のログインのために資格情報を 記憶する	ドロップダウン ます。	メニューをクリックして、ログオン資格情報を記憶するかどうかを選択し				
	ドロップダウン <b>動、Microsoft</b> 	メニューをクリックして、目的の表示プロトコルを選択します。 <b>手</b> : RDP、PCoIPの3つのオプションを使用できます。 				
	オプション	説明文				
優先表示プロトコル	手動	目的の表示プロトコルを手動で選択します。				
	Microsoft RD	P 表示プロトコルとしてMicrosoft RDPを使用します。				
	PCoIP	表示プロトコルとしてVMware PCoIPを使用します。				
共通設定						
項目	説明文					
	非インタラクテ す。 デフォルト	ィブモードを許可または禁止するには、 <b>[はい]</b> または <b>[いいえ]</b> を選択しま へでは、非インタラクティブモードを使用します。				
非インタラクティブモード	オプション	説明文				
	はい	非インタラクティブモードが使用されます。 [接続設定の表示]で設 定が指定されている場合、ユーザーは別の設定を再選択できません。				
	いいえ	対話モードが使用されます。 ユーザーは、接続設定の表示で設定が 指定されている場合でも、別の設定を再選択できます。				

	mt182Lの起動時に、VMware ViewまたはHorizon Viewセッションを自動的に開くかどうかを選択します(自動起動モード)。					
	<b>注意:</b> mt182Lには、似ているが異なる3つのモードがあり、すべてが有効になっている場合、1つのモードのみが有効になります。 3つのモードと優先順位は次のとおりです。					
	No.	モード				
			クラ 起 ンを	イアントは、目的のVMware Viewセッションで直接 し、セッションを終了した後、構成されたアクショ 実行します。		
	1	アプライアンス	利用	可能なアクションは次のとおりです。		
			● 亲	所しいセッションを再開する		
			• 3	シンクライアントの再起動		
			• 3	シンクライアントをオフにする		
起動時に自動起動			クラ Viev 成さ	iイアントは、目的のVMware ViewまたはHorizon wセッションで直接起動し、セッションの終了後に構 れたアクションを実行します。		
		自動起動	利用	可能なアクションは次のとおりです。		
	2		• [	コーカルデスクトップに戻る		
			● <b>亲</b>	所しいセッションを再開する		
			• 3	シンクライアントの再起動		
			• 3	シンクライアントをオフにする		
	3	クイック接続	シス に入	テム起動後クライアントはAtrustクイック接続画面 ります。		
	VMware ViewまたはHorizon Viewセッションが終了したときの動作を選択します。 何もしない、アプリケーションを再起動する、再起動する、シャットダウンの4つのオ ョンがあります。					
	オプミ	ション		説明文		
アプリケーション終了時	何もし	しない		ローカルデスクトップに戻ります。		
	アプリ	リケーションを再起動	する	VMware ViewまたはHorizon Viewセッションを再度 開きます。		
	再起重	かする		 シンクライアントを再起動します。		
	シャッ	ットダウン		シンクライアントをオフにします。		

# **オプション**サブタブ

ウィンドウ設定						
項目	説明文					
	ドロップダウンメニューをクリックして、ビューセッションの目的の表示サイズを選択しま す。 <b>フルスクリーン、ラージウィンドウ、スモールウィンドウ</b> の3つのオプションを使用で きます。					
砌伤南	オプション 説明文					
//轩彻/灵	フルスクリーン選択したビューセッションを全画面で開きます。					
	ラージウィンドウ 選択したビューセッションを大きなウィンドウで開きます。					
	スモールウィンドウ 選択したビューセッションを小さなウィンドウで開きます。					
 ウィンドウモード 	ドロップダウンメニューをクリックして、目的のウィンドウモードを選択します。 2つのオ プション、 <b>レギュラーウィンドウ</b> と <b>シームレスウィンドウ</b> を使用できます。					
ツールバー	セッションでツールバーにアクセスできるかどうかを選択するには、ドロップダウンメニュ ーをクリックします。					
USBリダイレクト設定						
項目	説明文					
マスストレージ						
スマートカード						
ヒューマンインターフェイスデバ イス	これらの同様の設定の詳細な手順については、66ページの"VMware Viewセッションの高度なクインションの高度なクインションの高度なクインションの高度なクインションの高度などのです。					
プリンター						
差し込まれたUSBデバイス						
リダイレクトルール						
接続設定						
項目	説明文					
	クリックして、VMware View接続のプリンターマッピングを有効/無効にします。					
	<b>注意:</b> 最初にmt182Lのローカルプリンターまたはネットワークプリンターを追加してから、この機能を有効にして、仮想デスクトップセッションでマップされたプリンターを使用する必要があります。					
プリンターマッピング	<b>注意:</b> シンクライアントにローカルプリンターまたはネットワークプリンターを追加する方 法の詳細については、"3.4.8 ローカルプリンターの追加 (P.99)"または"3.4.9 ネットワークプリンターの追加 (P.102)"を参照してください。					
	<b>注意:</b> プリンターマッピングを無効にしても、プリンターリダイレクトが有効になっている 場合は、プリンターが仮想デスクトップセッションにリダイレクトされる可能性があ ります(この表の上記の設定を参照)。					

#### **SECUREMATRIX**サブタブ

接続設定	
項目	説明文
SECUREMATRIXを使用する	SECUREMATRIX認証を使用する場合にオンにします。
GSB サーバーアドレス	SECUREMATRIX認証サービスのサーバーであるGSBサーバーのサーバーアドレスを入力します。
ユーザー名	ユーザー名(ログインID)を入力します。



 詳細については、"A.3 VMware接続でのSECUREMATRIX認証の使用 (P.252)"を参照してください。

#### 3.6.15 SSH接続設定の構成

SSH (Secure SHell) 接続設定を構成するには、次の手順を実行してください。

- 1. Atrust Client Setupで、[アプリケーション]> [SSH]をクリックします。
- 2. SSH接続リストが構成エリアに表示されます。





3. SSH接続リストの上部にある[追加]をクリックして、SSH接続の新しいエントリを追加します。

3		Atrust Client	Setup			
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator Remote Desktop Citrix ICA VMware View SSH Web Browser Parallels 2X Client	General Session N Connectio Port: Username	ings ame: n Server: n Type: :		*		
	Save	Cancel				

- 4. ドロップダウンメニューをクリックして、目的の接続タイプを選択します。 SSHとTelnetの2つのタ イプを使用できます。
- 5. 目的のセッション名、リモートサーバーのコンピューター名またはIPアドレス、ユーザー名を入力 し、**[保存]**をクリックして確定します。
- 6. 新しいエントリがSSH接続リストに追加され、アクセスショートカットがローカルデスクトップと[ スタート]メニューに自動的に作成されます。

0		Atrust C	lient Setup			
Atrust	Applications	User Interfa	ice Devices	Network	System	
Navigator – Remote Desktop – Citrix ICA – VMware View – SSH – SSCA – SDF – Web Browser – Parallels 2X Client	+ Add Session ISCA SDF	- Delete	Server Address bbs.iscabbs.com sdf.org	Connection Type Telnet SSH		

#### 3.6.16 SSHおよびTelnetセッションの起動

SSHまたはTelnetセッションを起動するには、次の手順を実行してください。

- 1. ローカルデスクトップに作成されたショートカットをダブルクリックします。
- 2. 開いたウィンドウでSSHまたはTelnetセッションが開始します。

		Terminal	. □ ×					
<u>File E</u> dit <u>V</u> iew <u>T</u> erminal <u>G</u> o <u>H</u> elp								
Welcome to the SDF Public Access UNIX System - Est. 1987 You are the 11st guest today, logged in on 02-Jul-14 03:23:14.								
Are you using Windows 2K	or XP?	(Y/N) NO						
Please press your BACKSP	ACE key:							
Would you like to view t	he guest	:book? (y/n) YES						
[30-Jun-14 20:12:16 % full time	new	d1	]					
[01-Jul-14 00:37:45 % Whatever	new	Daniel D	]					
-=-=-= [01-Jul-14 01:45:32 % india ftw	new	shared4you	india]					
[01-Jul-14 14:21:48 %	new	nemysis	Switzerland]					
[01-Jul-14 19:26:58 % hello -=-=-=-=-=-=-=-=-=-=-=-	new	Girish	Bangalore]					

例:SSHセッション

#### 例:Telnetセッション



# 3.6.17 ブラウザセッションの基本設定の構成

ブラウザセッションの基本設定を構成するには、次の手順を実行します。

- 1. Atrust Client Setupで、「アプリケーション」>「Webブラウザー」をクリックします。
- 2. Webページアクセスリストが構成エリアに表示されます。

٥		♠ - ■ X				
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Atrust Navigator Remote Desktop Citrix ICA VMware View SSH Web Browser Parallels 2X Client	Applications Sessions + Add Session	User Interface Global Delete n Name V UR	L	Network	System	



3. Webページのアクセスリストの上部にある[追加]をクリックして、新しいエントリを追加します。.

٥		Atrust Client	Setup			
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator Remote Desktop Citrix ICA VMware View SSH Web Browser Parallels 2X Client	General Basic Settin Session Na Initial Page	ame:		* [		
	Common Se Autostart V	When Startup:		No		7

4. 目的のセッション名、WebページのURLを入力し、[保存]をクリックして確定します。

5. 新しいエントリがWebページのアクセスリストに追加され、アクセスショートカットがローカルデス クトップと[スタート]メニューに自動的に作成されます。

٨		Atrust Client	Setup			+ - • ×
Δtrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator         Remote Desktop         Citrix ICA         VMware View         SSH         Web Browser         Gmail         Parallels 2X Client	Applications Sessions + Add Sessio Gmail	User Interface Global Delete n Name VUR www	Devices	Network	System	

# 3.6.18 ブラウザセッションの起動

ブラウザセッションを起動するには、次の手順を実行してください。

- 1. ローカルデスクトップまたは[スタート]メニューで作成したショートカットをダブルクリックします。
- 2. 開いているブラウザでセッションが開始されます。

Smail - Mozilla Firefox			<u>م</u>	a x
G Gmail X 🗣				
🔄 🔒 https://accounts.google.com/ServiceLogin?service=mail&passive=true&rm=false&continue=https://mail.google.com/mail 💌 🖉 🔍 Search	☆ 自 ♥	. <b>∔</b> ≙	ø	≡
Google				
One account. All of Google.				
Sign in to continue to Gmail				
Enter your email Nex Find my account				
Create account				
One Google Account for everything Google G M 🐹 🚥 💪 🚸 🔌 🚳				
About Google Privacy Terms Help	📮 English (U	Jnited State	s) 🔻	]

例:Gmailログインセッション

# 3.6.19 ブラウザセッションの詳細設定

次の表は、ブラウザセッションの各設定項目の説明です。これらの表を参照して、詳細設定を構成し、Web アクセス用にカスタマイズしてください。

#### 一般サブタブ

共通設定							
項目	説明文	脱明文					
セッション名	ブラウ						
初期ページ	Webペ	ージのURLを入力しま	ます。				
共通設定							
項目	説明文						
起動時に自動起動	mt182 トモー 注意: n イ No.	Lの起動時に自動でフ ド)。 nt182Lには、似てい 合、1つのモードのみ: <b>モード</b> アプライアンス 自動起動	<ul> <li>プラウザセッションを開くかどうかを選択します(オートスター</li> <li>るが異なる3つのモードがあり、すべてが有効になっている場が有効になります。3つのモードと優先順位は次のとおりです。</li> <li>説明文</li> <li>クライアントは、目的のブラウザセッションで直接起動し、セッションを終了した後、構成されたアクションを実行します。</li> <li>利用可能なアクションは次のとおりです。</li> <li>新しいセッションを再開する</li> <li>シンクライアントの再起動</li> <li>シンクライアントをオフにする</li> <li>クライアントは、目的のブラウザセッションで直接起動します。</li> </ul>				
	3	クイック接続	<b>デフォルト</b> 有効。システム起動後クライアントはAtrust クイック接続画面に入ります。				
	<b>注意:</b> 自	自動開始モードを使用 忍してください。	するには、アプライアンスモードが無効になっていることを確				

#### **グローバル**サブタブ

共通設定					
項目	説明文				
ホームページ	Webブラウザに希望のホームページを設定します。				

## 3.6.20 基本的なRAS / RDP接続設定の構成

**Parallels 2X Client**設定では、RAS / RDP接続設定を構成し、サービスアクセス用のローカルデスクトッ プと[スタート]メニューにショートカットを作成できます。 これらのショートカットを使用するだけで、 リモートデスクトップまたはアプリケーションにアクセスして作業できます。

# 注意 • RAS(リモートアプリケーションサーバー)とRDP(リモートデスクトッププロトコル)の詳細については、ParallelsのWebサイト(www.parallels.com)にアクセスしてください。

次の2つの接続タイプを使用できます。

接続タイプ	説明文	ページ
Parallelsリモートアプリケーションサ ーバー	Parallelsリモートアプリケーションサーバーを介してリモートデスクトップ およびアプリケーションにアクセスすることを選択します。	229
標準RDP	標準のMicrosoftリモートデスクトップサービスを介してリモートデスクト ップにアクセスすることを選択します。	231

# 接続タイプ: Parallelsリモートアプリケーションサーバー

この接続タイプのRAS接続設定をすばやく構成するには、次の手順を実行してください。

- 1. Atrust Client Setupで、[アプリケーション]> [Parallels 2X Client]をクリックします。
- 2. RAS / RDP接続リストが構成エリアに表示されます。

٥		Atrust C	lient Setup			+ - • ×
Λtrust	Applications	User Interfa	ce Devices	Network	System	
Navigator	+ Add	– Delete				
Remote Desktop Citrix ICA	Session	Name 👻	Server Address	Connection Type		
Parallels 2X Client						



3. [RAS / RDP接続]リストの上部にある[追加]をクリックして、RAS接続の新しいエントリを作成します。

3		Atrust Client	Setup			
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator - Remote Desktop - Citrix ICA - VMware View - SSH - Web Browser Parallels 2X Client	General Server Sett Session Ni Primary Se Secondary Connectio Port: Login Settil Username Password: Domain: Common Si Autostart 1 On Applica	Options ame: irver: / Server: n Type: n Mode:  igs : ettings when Startup: tion Exit: Cancel		+ Parallel Gatewa + 80	s Remote Appl ny Mode	

- [全般]サブタブで、接続タイプとしてParallelsリモートアプリケーションサーバーが選択されていることを確認し、[サーバー設定]セクションでセッション名とプライマリサーバーアドレスを入力します。
- 5. [保存]をクリックして確定します。
- 6. 新しいエントリが[RAS / RDP接続]リストに追加され、アクセスショートカットがローカルデスクト ップと[スタート]メニューに自動的に作成されます。

0		Atrust C	lient Setup		4	
Atrust	Applications	User Interfa	ce Devices	Network	System	
Atrust Navigator  Remote Desktop Citrix ICA VMware View SSH Web Browser Paralels 2X Client P2X-RAS-G	Applications	User Interfa	ce Devices	Connection Ty Parallels Remo	System pe ite Application Serv	rer

# 接続タイプ:標準RDP

この接続タイプのRDP接続設定をすばやく構成するには、次の手順を実行してください。

- 1. Atrust Client Setupで、[アプリケーション]> [Parallels 2X Client]をクリックします。
- 2. RAS / RDP接続リストが構成エリアに表示されます。





3. [RAS / RDP接続]リストの上部にある[追加]をクリックして、RDP接続の新しいエントリを作成します。

٩		Atrust Client	Setup			↑ _ □ ×
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator - Remote Desktop - Citrix ICA - VMware View - SSH - Web Browser Parallels 2X Client	Applications General Server Sett Session N Primary Set Connectio Network La Port: Login Setti Username Password: Domain:	User Interface Options ings ame: erver: n Type: evel Authentication ngs :	Devices	Network	System	
	Common S Autostart On Applica	ettings When Startup: ation Exit: Cancel		No Do Not	ning	

- 4. [全般] サブタブで、接続の種類として[標準RDP] が選択されていることを確認し、[サーバー設定] セクションでセッション名とプライマリサーバーアドレスを入力します。
- 5. [保存]をクリックして確定します。
- 6. 新しいエントリが[RAS / RDP接続]リストに追加され、アクセスショートカットがローカルデスクト ップと[スタート]メニューに自動的に作成されます。

٨		↑ - □ ×				
Δtrust	Applications	User Interfa	ace Devices	Network	System	
Navigator	+ Add	- Delete				
Remote Desktop Citrix ICA VMware View SSH Web Browser - Parallels 2X Client P2X-RDP-G	Sessior P2X-RDF	n Name 💙 P-G	Server Address 192.168.0.11	Connection Type Standard RDP		

# 3.6.21 リモートデスクトップまたはアプリケーションへのアクセス

# 接続タイプ: Parallelsリモートアプリケーションサーバー

リモートデスクトップまたはアプリケーションにアクセスするには、以下を実行してください。

- 1. デスクトップに作成されたショートカットをダブルクリックします。
- 2. 開いたウィンドウで、必要に応じて資格情報を入力し、[OK]をクリックします。

	Authentication	<b>↑</b> ×
User	*	
Password	*	
Domain		
	ОК	Cancel

3. 使用可能なアプリケーションとデスクトップがウィンドウに表示されます。

🗊 P2X-RAS-G 💽 🗶
Calculator Paint Wordpad Windows Server 2012 R2 Data
Connect Cancel

- 4. 目的のアプリケーションまたはデスクトップをクリックして選択し、[接続]をクリックして確認します。
- 5. アプリケーションまたはデスクトップが画面に表示されます。



Regular En	
H Windows Server 2012 R2	
	inel to activate Windows. Windows Server 2012 R2 Datacenter
	Build 9600 13:53 2016-10-06



# 接続タイプ:標準RDP

リモートデスクトップにアクセスするには、次の操作を行います。

- 1. デスクトップに作成されたショートカットをダブルクリックします。
- 2. 開いたウィンドウで、必要に応じて資格情報を入力し、[OK]をクリックします。

	Authentication	A × X
User Password	*	
Domain		
	[	OK Cancel

3. デスクトップが全画面で表示されます。

# 3.6.22 高度なRAS / RDP接続設定の構成

以下の表は、RAS / RDP接続の各設定項目の説明です。これらの表を参照して、詳細設定を構成し、ローカルデスクトップのショートカットとサービスアクセスの[スタート]メニューをカスタマイズしてください。

# 注意 ● 使用可能な設定は、選択した接続タイプによって異なることに注意してください。

#### Parallelsリモートアプリケーションサーバーの接続タイプの設定

注意

• 標準RDPの接続タイプの設定については、"標準RDPの接続タイプの設定 (P.241)"を参照してください。

#### 一般サブタブ

サーバー設定		
項目	説明文	
セッション名	RAS(リモートアプリケーションサーバー)セッションの名前を入力します。	
プライマリサーバー	RASセッションの配信に使用するサーバーのコンピューター名またはIPアドレスを入力し ます。	
セカンダリサーバー	プライマリサーバーがセッションの配信に失敗した場合に備えて、サーバーの2番目のコン ピューター名またはIPアドレス(利用可能な場合)を入力します。	
接続タイプ	この表では、 <b>Parallelsリモートアプリケーションサーバー</b> が選択されている場合に利用可 能な設定についてのみ説明します。 次の2つの接続タイプを使用できます。	
	オプション	説明文
	Parallelsリモートアプリ ケーションサーバー	Parallelsリモートアプリケーションサーバーを介してリモ ートデスクトップおよびアプリケーションにアクセスする ことを選択します。
	標準RDP	標準のMicrosoftリモートデスクトップサービスを介してリ モートデスクトップにアクセスすることを選択します。

	ドロップダウンメニューをクリックして、目的の接続モードを選択します。 4つのオプショ ンが利用可能です。		
	オプション	説明文	
	ゲートウェイモード	<ul> <li>RAS (リモートアプリケーションサーバー) セキュアクライア ントゲートウェイに接続し、最初に利用可能な接続を介してデ ータをトンネルしました。</li> <li>注意: このモードは、ゲートウェイ経由でのみ到達可能であ り、高度なセキュリティを必要としないサーバーに最 適です。</li> </ul>	
接続モード	直接モード	最初にRAS(リモートアプリケーションサーバー)のSecure Client Gatewayに接続して最適なサーバーを取得し、次にそ の特定のサーバーに直接接続します。 注意: これは、クライアントとサーバーが同じネットワーク上 にある場合に最適です。	
	ゲートウェイSSLモ ード	RAS(リモートアプリケーションサーバー)のセキュアクライ アントゲートウェイに安全に接続し、データを暗号化して、最 初の利用可能な接続を介してトンネルします	
	直接SSLモード	最初にSSLを使用してRAS(リモートアプリケーションサーバ ー)セキュアクライアントゲートウェイに接続し、最適なサー バーを選択してから、その特定のサーバーに直接接続します。 注意:これは、クライアントとサーバーが同じネットワーク 上にあり、高度なセキュリティ対策が必要な場合に最 適です。	
ポート	↓		
ログイン設定	·		
項目	説明文		
ユーザー名	認証に使用するユーザー/アカウント名を入力します。		
パスワード	認証に使用するユーザーアカウントのパスワードを入力します。		
	サーバーのドメインを入力します。		
ドメイン	<b>注意:</b> ドメインは、共通のデータベースとセキュリティポリシーを共有するネットワーク上のコンピューターのコレクションです。 サーバーがどのドメインにも属していない場合は、このフィールドを空白のままにします。		

共通設定			
項目	説明文		
	mt182L起動時(自動起動モード)にRASセッションを自動で開くかどうかを選択します。 注意:mt182Lには、似ているが異なる3つのモードがあり、すべてが有効になっている場合、1つのモードのみが有効になります。 3つのモードと優先順位は次のとおりです。		
	No.	モード	説明文
			クライアントは、目的のRASセッションで直接起動し、 セッションを終了した後、構成されたアクションを実行 します。
	1	マゴライマンフ	利用可能なアクションは次のとおりです。
		アフライアンス	• 新しいセッションを再開する
			• シンクライアントの再起動
			<ul> <li>シンクライアントをオフにする</li> </ul>
起動時に自動起動	2		クライアントは、目的のRASセッションで直接起動し、 セッションを終了した後、構成されたアクションを実行 します。
			利用可能なアクションは次のとおりです。
		自動起動	Not to do anything
			<ul> <li>新しいセッションを再開する</li> </ul>
			<ul> <li>シンクライアントの再起動</li> </ul>
			<ul> <li>シンクライアントをオフにする</li> </ul>
	3	クイック接続	<b>デフォルト</b> 有効。システム起動後クライアントはAtrust クイック接続画面に入ります。
	注意: 自動開始モードを使用するには、アプライアンスモードが無効になっていることを確認してください。		
	Parallel 2Xセッションが終了したときの動作を選択します。 <b>何もしない、アプリケーション を再起動する、再起動する、シャットダウン</b> の4つのオプションがあります。		
	オプミ	ション	説明文
   アプリケーション終了時	何もし	しない	何もしないこと。
	アプ!	リケーションを再起動	する RASセッションを再度起動します。
	再起動	動する	mt182Lを再起動します。
	シャ	ットダウン	mt182Lの電源を切ります。

# **オプション**サブタブ

ウィンドウ設定		
項目	説明文	
	ドロップダウンメニューをクリックして、RASセッションに必要な色深度を選択します。 5 つのオプション、 <b>8ビット、15ビット、16ビット、24ビット、32ビット</b> を使用できます。	
色深度	<b>注意: グラフィックスアクセラレーション</b> でRemoteFXが有効になっている場合、ここでは 32ビット/ピクセルのみを選択できます。	
	注意:ホストサーバー上のRASセッションの色深度の上限を構成できます。 この場合、ここ で選択する色深度に関係なく、値は定義された制限を超えることはできません。	
	ドロップダウンメニューをクリックして、グラフィックアクセラレーションを設定します。 4つのオプション、 <b>なし、基本、RemoteFX、RemoteFXアダプティブ</b> を使用できます。	
グラフィックアクセラレーション	<b>注意:</b> Windows <sup>®</sup> RemoteFX™は、リモートデスクトップユーザーにネットワーク経由でリ ッチなユーザーエクスペリエンスを提供するテクノロジーです。	
	<b>注意:</b> ここでRemoteFXを選択すると、32ビット/ピクセルの <b>色深度</b> が色深度で自動的に選 択されます。	
デスクトップセッションにすべての モニターを使用する	オンにすると、接続されたモニタとセカンダリモニタを拡張画面として使用できます。	
すべてのモニターにまたがるデス クトップ	オンにすると、起動したデスクトップがすべての接続されたモニターにまたがります。	
公開アプリケーション		
項目	説明文	
プライマリモニターのみを使用する	オンにすると、起動したアプリケーションがプライマリモニターのみに表示されます。 接続されている他のモニターは使用されず、ユーザーはアプリケーションウィンドウをそれらのモニターに移動することもできません。	
最適化設定		
項目	説明文	
接続品質	ネットワーク接続の品質を最もよく表すオプションを選択します。 3つのオプション、LAN( 非常に高速)、ブロードバンド(高速)、およびモデム(低速)を使用できます。	
	注意: ここで選択すると、このセクションの項目のデフォルトが次のように決定されます。	
デスクトップの背景	チェックすると、デスクトップの背景が使用されます。	
フォントスムージング	チェックを入れると、ClearType®テクノロジーを使用して、フォントを明確で滑らかにします。	
ドラッグ中にウィンドウの内容を 表示する	オンにすると、ウィンドウのドラッグ中にウィンドウの内容が表示されます。	
メニューとウィンドウのアニメー ション	チェックすると、メニューとウィンドウのアニメーションが表示されます。	
テーマ	チェックして、クラシックでないテーマを許可します。	

接続設定			
項目	説明文		
USBストレージマッピング	ドロップダウンメニューをクリックして、USBストレージマッピングを有効/無効にします。 <b>[有効]</b> を選択すると、ユーザーはRASセッションでUSBフラッシュドライブやメモリカード リーダーなどのローカルUSBストレージデバイスにアクセスできます。 <b>注意:</b> Atrust Client Setupでは、ローカルに接続されたUSBストレージデバイスの使用を有 効または無効にすることもできます。 ローカルに接続されたUSBストレージデバイ		
	スをRASセッションで フォルトは有効です。 <b>注意:</b> USBストレージデバイ デバイスの設定の構成	を使用するには、まずそれらを有効にする必要があります。 デ イスの使用を設定するには、セクション"3.4.3 USBストレージ な (P.94)"を参照してください。	
	ドロップダウンメニューをクリックして、プリンターマッピングを有効/無効にします。 [ <b>有効にする]</b> を選択すると、ユーザーはRASセッションでローカルプリンターまたはネット ワークプリンターにアクセスできます。		
プリンターマッピング	<b>注意:</b> 最初にmt182Lのローカルプリンターまたはネットワークプリンターを追加し、次に この機能を有効にしてRASセッションでそのプリンターを使用する必要があります。		
	<b>注意:</b> mt182Lにローカルプ については、"3.4.8 [ クプリンターの追加 (	リンターまたはネットワークプリンターを追加する方法の詳細 コーカルプリンターの追加 (P.99)"または "3.4.9 ネットワー P.102)"を参照してください。	
シリアルポートマッピング	ドロップダウンメニューをクリックして、シリアルポートマッピングを有効/無効にします。 [ <b>有効にする]</b> を選択すると、ユーザーはRASセッションでバーコードスキャナーなどのシリ アルデバイスにアクセスできます。		
スマートカードマッピング	ドロップダウンメニューをクリックして、スマートカードマッピングを有効または無効にします。 <b>[有効にする]</b> を選択すると、ユーザーはRASセッションのスマートカードリーダーを介して		
 クリップボードのマッピング	ドロップダウンメニューをクリックして、クリップボードマッピングを有効/無効にします。		
ローカルリソースの設定			
項目	説明文		
リモートオーディオ再生	ドロップダウンメニューをクリックして、リモートデスクトップセッションのオーディオ再 生設定を構成します。 3つのオプションが利用可能です:このコンピューターで再生、リモ ートコンピューターで再生、再生しない。		
	オプション	説明文	
	このコンピューターで 再生	ローカルに接続されたオーディオデバイスを使用して、リモ ートデスクトップセッションでオーディオを再生できます。	
	リモートコンピューター で再生	リモートコンピューターに接続されているオーディオデバイ スを使用して、リモートデスクトップセッションでオーディ オを再生できます。	
	再生しない	ローカルに接続されたオーディオデバイスを使用したリモー トデスクトップセッションでのオーディオ再生を無効にし ます。	

	ドロップダウンメニューをクリックして、リモートデスクトップセッションのオーディオ再 生設定を構成します。 次の2つのオプションを使用できます。 <b>このコンピューターからの記</b> 録と記録しない。	
マルチメディアリダイレクト	オプション	説明文
	このコンピューターから の記録	ローカルに接続されたオーディオデバイスを使用して、リモ ートデスクトップセッションでのオーディオ録音を許可し ます。
	記録しない	ローカルに接続されたオーディオデバイスを使用したリモー トデスクトップセッションでのオーディオ録音を無効にし ます。
Windowsキーの組み合わせ	ドロップダウンメニューを 択します。 次の3つのオプ: ーバー上、および全画面モー	クリックして、Windowsキーの組み合わせを適用する場所を選 ションを使用できます。 <b>ローカルコンピューター上、リモートサ</b> ー <b>ドのみ</b> 。
	オプション	説明文
	ローカルコンピューター	ローカルデスクトップにのみ適用されます。
	リモートサーバー上	仮想デスクトップにのみ適用されます。
	全画面モードのみ	デスクトップが全画面モードで実行されている場合 にのみ、仮想デスクトップに適用されます。
プロキシ設定		

項目	説明文
プロキシサーバーを使用する	プロキシサーバーを利用する場合はチェックを入れ、詳細を指定してください。
プロキシタイプ	ドロップダウンメニューをクリックして、使用するプロトコルに応じてプロキシサーバーの タイプを選択します。
	4つのオプション、SOCKS 4、SOCKS 4A、SOCKS 5、およびHTTP 1.1を使用できます。
プロキシホスト	プロキシサーバーのIPアドレスを指定します。
プロキシポート	プロキシサービスに使用するポートを指定します。
プロキシ資格情報を使用する	プロキシサーバーにユーザー認証が必要かどうかを確認し、資格情報を指定します。
ユーザー名	プロキシサーバーのユーザー/アカウント名を入力します。
パスワード	ユーザーアカウントのパスワードを入力します。
追加の設定	
項目	説明文
圧縮	ドロップメニューをクリックして、データトラフィックの圧縮を有効/無効にします。
#### 標準RDPの接続タイプの設定



一般サブタブ

サーバー設定				
項目	説明文			
セッション名	RDPセッションの名前を入力します。			
プライマリサーバー	RDPセッションの配信に使用するサーバーのコンピューター名またはIPアドレスを入力します。			
	この表は、標準RDPが選択されている場合に使用可能な設定の説明のみを提供しています。			
	次の2つの接続タイプを使用できます。			
	オプション 説明文			
接続タイプ	Parallelsリモートアプリ ケーションサーバー  Parallelsリモートアプリケーションサーバーを介してリモ ートデスクトップおよびアプリケーションにアクセスする ことを選択します			
	標準RDP 標準のMicrosoftリモートデスクトップサービスを介してリ モートデスクトップにアクセスすることを選択します。			
ネットワークレベル認証を有効/無効にします。				
ネットワークレベルの認証	注意: ネットワークレベル認証は、ログオン画面が表示されてセッションが作成される前に ユーザーの認証を要求することにより、サーバーのセキュリティを強化するために使 用される認証方法です。 これは、リモートコンピュータを悪意のあるユーザーやソ フトウェアから保護するのに役立つ、より安全な認証方法です。			
ポート	接続タイプとモードを選択すると、デフォルトで使用されるポートが自動的に割り当てられます。 必要に応じて別のものを入力します。			
ログイン設定				
項目	説明文			
ユーザー名	プロキシサーバーのユーザー/アカウント名を入力します。			
パスワード	ユーザーアカウントのパスワードを入力します。			
	サーバーのドメインを入力します。			
ドメイン	<b>注意:</b> ドメインは、共通のデータベースとセキュリティポリシーを共有するネットワーク上のコンピューターのコレクションです。 サーバーがどのドメインにも属していない場合は、このフィールドを空白のままにします。			

共通設定					
項目	説明文				
	mt182L起動時(自動起動モード)にRDPセッションを自動で開くかどうかを選択します。 注意:mt182Lには、似ているが異なる3つのモードがあり、すべてが有効になっている場合、1つのモードのみが有効になります。 3つのモードと優先順位は次のとおりです。				
	 No. モード				
		クライアントは目的のリモートデスクトップセッション を使用して直接起動し、セッションを終了した後、構成 されたアクションを実行します。			
	1 アプライアンス	利用可能なアクションは次のとおりです。			
		• 新しいセッションを再開する			
		<ul> <li>シンクライアントの再起動</li> </ul>			
		• シンクライアントをオフにする			
起動時に自動起動		クライアントは目的のRDPセッションで直接起動し、セ ッションを終了した後、構成されたアクションを実行し ます。			
		利用可能なアクションは次のとおりです。			
	2 自動起動	• 何もしない			
		<ul> <li>新しいセッションを再開する</li> </ul>			
		<ul> <li>シンクライアントの再起動</li> </ul>			
		• シンクライアントをオフにする			
	3 クイック接続	<b>デフォルト</b> 有効。システム起動後クライアントはAtrust クイック接続画面に入ります。			
	<b>注意:</b> 自動開始モードを使用するには、アプライアンスモードが無効になっていることを確 認してください。				
	RDPセッションが終了した。 <b>起動する、再起動する、シ</b> ャ	ときの動作を選択します。 <b>何もしない、アプリケーションを再</b> <b>ァットダウン</b> の4つのオプションがあります。			
	オプション	説明文			
   アプリケーション終了時	何もしない	何もしないこと。			
		する RDPセッションを再度起動します。			
	再起動する	mt182Lを再起動します。			
	シャットダウン	mt182Lの電源を切ります。			

#### **オプション**サブタブ

ウィンドウ設定				
項目	説明文			
色深度	ドロップダウンメニューをクリックして、RDPセッションに必要な色深度を選択します。5 つのオプション、8ビット、15ビット、16ビット、24ビット、32ビットを使用できます。 注意: グラフィックスアクセラレーションでRemoteFXが有効になっている場合、ここでは 32ビット/ピクセルのみを選択できます。 注意: ホストサーバー上のRDPセッションの色深度の上限を構成できます。 この場合、ここ で選択する色深度に関係なく、値は定義された制限を超えることはできません。			
	ドロップダウンメニューをクリックして、RDPセッションで目的のディスプレイ解像度を選 択します。 <b>フルスクリーン、ラージウィンドウ、ミディアムウィンドウ、スモールウィン</b> <b>ドウ</b> の4つのオプションを使用できます。			
	オプション 説明文			
	ローカルデスクトップと同じディスプレイ解像度でリモートデスクトップセッションを全画面で開きます。			
解像度	ラージウィン 大きなディスプレイ解像度でリモートデスクトップセッションを開きます。 ドウ			
	ミテイアムワイ 中程度のディスプレイ解像度でリモートデスクトップセッションを開きます。 ンドウ			
	スモールウィン ドウ 			
	<b>注意:</b> ローカルデスクトップの表示解像度を構成するには、セクション "3.3.3 表示設定の 構成 (P.80)"を参照してください。			
	ドロップダウンメニューをクリックして、グラフィックアクセラレーションを設定します。 4つのオプション、 <b>なし、基本、RemoteFX、RemoteFXアダプティブ</b> を使用できます。			
グラフィックアクセラレーション	<b>注意:</b> Windows <sup>®</sup> RemoteFX™は、リモートデスクトップユーザーにネットワーク経由でリ ッチなユーザーエクスペリエンスを提供するテクノロジーです。			
	注意: ここでRemoteFXを選択すると、32ビット/ピクセルの <b>色深度</b> が色深度で自動的に選 択されます。			
デスクトップセッションにすべての モニターを使用する	オンにすると、接続されたモニタとセカンダリモニタを拡張画面として使用できます。			
すべてのモニターにまたがるデス クトップ	オンにすると、起動したデスクトップがすべての接続されたモニターにまたがります。			
公開アプリケーション				
項目	説明文			
プライマリモニターのみを使用する	オンにすると、起動したアプリケーションがプライマリモニターのみに表示されます。 接続されている他のモニターは使用されず、ユーザーはアプリケーションウィンドウをそれらのモニターに移動することもできません。			

スマートカードマッピング

クリップボードのマッピング

最適化設定			
項目	説明文		
接続品質	ネットワーク接続の品質を最もよく表すオプションを選択します。 3つのオプション、LAN( 非常に高速)、ブロードバンド(高速)、およびモデム(低速)を使用できます。		
	注意: ここで選択すると、このセクションの項目のテノオルトか次のように決定されます。		
デスクトップの背景	チェックすると、デスクトップの背景が使用されます。		
フォントスムージング	チェックを入れると、ClearType®テクノロジーを使用して、フォントを明確で滑らかにします。		
ドラッグ中にウィンドウの内容を 表示する	オンにすると、ウィンドウのドラッグ中にウィンドウの内容が表示されます。		
メニューとウィンドウのアニメー ション	チェックすると、メニューとウィンドウのアニメーションが表示されます。		
テーマ	チェックして、クラシックでないテーマを許可します。		
接続設定			
項目	説明文		
<ul> <li>ドロップダウンメニューをクリックして、USBストレージマッピングを有効/無効は</li> <li>[有効にする]を選択すると、ユーザーはRDPセッションでUSBフラッシュドライン カードリーダーなどのローカルUSBストレージデバイスにアクセスできます。</li> <li>注意: Atrust Client Setupでは、ローカルに接続されたUSBストレージデバイスの 効または無効にすることもできます。 ローカルに接続されたUSBストレージ スをRDPセッションで使用するには、まずそれらを有効にする必要がありま フォルトは有効です。</li> <li>注意: USBストレージデバイスの使用を設定するには、セクション"3.4.3 USBスト デバイスの設定の構成 (P.94)"を参照してください。</li> </ul>			
プリンターマッピング	<ul> <li>ドロップダウンメニューをクリックして、プリンターマッピングを有効/無効にします。</li> <li>[有効にする]を選択すると、ユーザーはRDPセッションでローカルプリンターまたはネット ワークプリンターにアクセスできます。</li> <li>注意: mt182Lのローカルプリンターまたはネットワークプリンターを最初に追加し、RDP セッションでそのプリンターを使用するには、ここでこの機能を有効にする必要があ ります。</li> <li>注意: mt182Lにローカルプリンターまたはネットワークプリンターを追加する方法の詳細 については、"3.4.8 ローカルプリンターの追加 (P.99)"または "3.4.9 ネットワー クプリンターの追加 (P.102)"を参照してください。</li> </ul>		
シリアルポートマッピング	ドロップダウンメニューをクリックして、シリアルポートマッピングを有効/無効にします。 <b>[有効にする]</b> を選択すると、ユーザーはRDPセッションでバーコードスキャナーなどのシリ アルデバイスにアクセスできます。		
	ドロップダウンメニューをクリックして、スマートカードマッピングを有効または無効にします。		

[**有効にする]**を選択すると、ユーザーはRDPセッションでスマートカードリーダーを介して スマートカードにアクセスできます。

ドロップダウンメニューをクリックして、クリップボードマッピングを有効/無効にします。

クライアント設定の構成 | 245 サービスアクセス設定の構成 | **246** クライアント設定の構成 サービスアクセス設定の構成

# 付録

#### この章では、mt182Lシンクライアントの詳細設定、メンテナンス、および アップグレードについて説明します。

#### A.1 mt182Lを工場出荷時のデフォルトにリセットする

mt182Lを工場出荷時のデフォルトにリセットする方法	249
A.2 mt182Lのファームウェアの更新	
mt182Lのファームウェアを更新する4つの方法	250
A.3 VMware接続でのSECUREMATRIX認証の使用	
SECUREMATRIX認証を有効にする SECUREMATRIX認証の使用する パスワードパターンを変更する	252 254 257

#### A.4 オートセットアップのフローチャート

オートセットアップモードでの動作のシーケンス	259
------------------------	-----

## A.1 mt182Lを工場出荷時のデフォルトにリセットする

mt182Lを工場出荷時のデフォルトにリセットするには、次の手順を実行してください。



- 1. mt182Lを再起動します。
- 2. POST(パワーオンセルフテスト)期間中に、キーボードのEscキーを押して、Atrustシンクライアン トメニューに入ります。

Atrust Thin Client Menu	
Normal Mode	
Safe Mode	
Reset Mode	
Firmware update	
Reboot	
Shutdown	

**注意** 

- このメニューが画面に表示されるまで、約15秒かかることがあります。
- Atrustシンクライアントメニューでは、通常モード、セーフモード、リセットモード、ファームウェアの更新、再起動、シャットダウンの6つのオプションを使用できます。各オプションの説明については、以下の表を参照してください。

メニューオプション	説明文
通常モード	通常の起動手順として、mt182Lを起動します。
セーフモード	現在の画面解像度設定をクリアしてリセットします。
リセットモード	mt182Lを工場出荷時のデフォルトにリセットします。
ファームウェアの更新	mt182Lのファームウェアをネットワーク経由で更新します。
再起動	mt182Lを再起動します。
シャットダウン	mt182Lをシャットダウンします。

- 3. キーボードの矢印キーを使用して[**リセットモード**]を選択し、キーボードのEnterキーを押して続行します。
- 4. 確認を求めるメッセージが表示されます。 キーボードのyをクリックして確認します。
- 5. 完了したら、キーボードのEnterキーを押してシステムを再起動します。

## A.2 mt182Lのファームウェアの更新

mt182Lのファームウェアを更新するには、4つの方法があります。

メソッド	説明文
Atrustシンクライアントメ ニュー	リモートコンピューターからファームウェアをダウンロードし、シンクライアントのファームウェア を更新します。
USBフラッシュドライブ	Recovery USB Disk Creatorによって作成されたUSBフラッシュドライブでファームウェアを更新 します。
Atrustクライアントのセッ トアップ	Atrust Client Setupを使用して、シンクライアントでローカルにファームウェアの更新を開始します。
Atrustデバイスマネージャー	Atrust Device Managerを使用して、リモートコンピューターでリモートからファームウェアの更 新を開始します。

### Atrustシンクライアントメニューの使用

Atrustシンクライアントメニューを使用してファームウェアを更新するには、次の手順に従ってください。

- 1. シンクライアントをネットワークに接続し、再起動します。
- 2. POST(パワーオンセルフテスト)期間中に、キーボードの**Esc**キーを押して、Atrustシンクライアントメニューに入ります。
- 3. [ファームウェアの更新]を選択し、画面の指示に従ってタスクを完了します。



Atrustデバイスマネージャーの詳細については、Atrustデバイスマネージャーのユーザーズマニュアルを参照してください。

#### USBフラッシュドライブの使用

Recovery USB Disk Creatorによって作成されたUSBフラッシュドライブを使用してファームウェアを更新するには、次の手順を実行します。



- 1. USBフラッシュドライブを接続し、シンクライアントを再起動します。
- 2. POST期間中にF7キーを押して、Boot Deviceメニューに入ります。
- 3. そのメニューでUSBフラッシュドライブを選択して、Atrustシンクライアント回復システム画面に入ります。画面の指示に従って、タスクを完了します。

## Atrust Client Setupの使用

Atrust Client Setupを使用してファームウェアを更新するには、セクション"3.2.7 管理コンピューターからのファームウェアの更新 (P.56)"を参照してください。

### Atrustデバイスマネージャーの使用

Atrustデバイスマネージャーを使用してファームウェアを更新するには、Atrustデバイスマネージャーのユ ーザーズマニュアルを参照してください。

# A.3 VMware接続でのSECUREMATRIX認証の使用

#### カスタムVMware接続のSECUREMATRIX認証を有効にする

カスタムVMware接続でSECUREMATRIX認証を有効にするには、次の手順を実行してください。



- 1. ローカルデスクトップで、[スタート]> [設定]> [Atrustクライアントセットアップ]をクリックして、Atrustクライアントセットアップを起動します。
- 2. **[アプリケーション]> [VMware]> [追加]**をクリックして、接続設定の新しいエントリを作成します。
- 3. [全般] タブで、目的のセッション名とView接続サーバーのサーバーアドレスを入力します。

	Atrust Client Setup						
Atrust	Applications	User Interface	Devices	Net	work	System	
Navigator Remote Desktop Citrix ICA	General Server Setti	Options	SECUREMATRIX	]			
SSH	Session Name:         VHV6           Connection Server:         VCS.VHV.poc           Port:				poc		
	Use Secure Connection(SSL): Certificate checking mode: Varn before connecting to 1 • •						
	User Name: Password:						
	Domain: Desktop / Application Name: Preferred Display Protocol: Manual						
	Common Se Non-Interac Autostart V	ttings ctive Mode: /hen Startup:			Yes No		
	On Applicat	ion Exit: Cancel			Do Nothi	ng	

4. [SECUREMATRIX]タブで、[SECUREMATRIXを使用する]をクリックしてオンにします。

٩		Atrust Clier	nt Setup			X
Λtrust	Applications	User Interface	Devices	Network	System	
Navigator	General	Options	SECUREMATRIX			
⊢ Remote Desktop ⊢ Ctrix ICA ⊡ - VMware View VHV6 └ SSH	Connection	Settings SECUREMATRIX				
	Save	Cancel				



5. SECUREMATRIX関連情報を入力するための2つのフィールドが表示されます。 GSBサーバー (SECUREMATRIX認証サービスのサーバー)のサーバーアドレスを入力します。

Connection Settings	
GSB Server Address:	* 192.168.0.77
Username:	Ê

- 6. 必要に応じて他の接続設定を構成し、[保存]をクリックして確定します。
- 7. アクセスショートカットは、ローカルデスクトップと[スタート]メニューに作成されます。

#### VMware接続でのSECUREMATRIX認証の使用

VMware接続でSECUREMATRIXが有効になっている場合、以下の手順と手順に従ってSECUREMATRIX認 証を使用します。

- 1. ローカルデスクトップまたは[スタート]メニューのショートカットをクリックします。
- 2. SECUREMATRIX認証のログインIDを要求するウィンドウが表示されます。

0	Login 🔶 🗙
Login ID	
	Change Password
	ОК

3. ログインIDを入力し、[OK]をクリックして確認します。

注意
・ パスワードパターンを変更するには、[パスワードの変更]をクリックします。 詳しくは"SECUREMATRIX認証のパスワードパターンの変更 (P.257)"
をご覧ください。

4. SECUREMATRIXウィンドウが表示され、パスワードの入力を求められます。

0	SECUREM	ATRIX	
SECUREMATRIX 7 9 2 0 4 7 6 0 5 6 3 4 4 5 1 5	8       5       8         6       6       9       5         1       5       9       7         0       2       5       0	2 5 7 1 4 7 3 1 3 5 7 9 9 5 7 5	1 1 9 1 0 7 9 3 7 4 4 8 6 9 8 1
Autnentication	ОК	Cancel	

5. キーボードを使用して**パスワードパターン**の下に数字を入力するか、ウィンドウで直接数字をクリックし、[OK]をクリックして確定します。



6. SECUREMATRIX認証が完了すると、メッセージが表示されます。 [OK]をクリックして続行します。



7. VMware仮想デスクトップおよびアプリケーションにアクセスするための認証情報を提供するように 求めるメッセージが表示されます。 [OK]をクリックして続行します。



8. 開いたウィンドウで資格情報を入力し、[OK]をクリックして続行します。

0	Authentication	• ×
User	*	
Password	*	
Domain	*	•
		ок

9. デスクトップとアプリケーションのリストが表示されます。 ダブルクリックして、目的のデスクトッ プまたはアプリケーションを選択します。



### SECUREMATRIX認証のパスワードパターンの変更

SECUREMATRIX認証のパスワードパターンを変更するには、次の手順を実行してください。

1. 表示されるログインIDの入力を求めるウィンドウで、ログインIDを入力し、[パスワードの変更]をク リックします。

0	Login 🔶 🗙
Login ID	Change Password
	ОК

2. 古いパスワードパターンの下の数字を入力またはクリックし、[OK]をクリックして続行します。

0	SECUREM	IATRIX	A ×
SECUREMATRIX         7       9       2       0         4       7       6       0         5       6       3       4         4       5       1       5         Authentication       Password	8 5 5 8 6 6 9 5 1 5 9 7 0 2 5 0	2 5 7 1 4 7 3 1 3 5 7 9 9 5 7 5	1 1 9 1 0 7 9 3 7 4 4 8 6 9 8 1
	ОК	Cancel	

3. 新しいパスワードパターンの下の数字を入力またはクリックし、[OK]をクリックして続行します。

	0 SECUREMATRIX	×
新しいパス ワードパタ - ーン 例えば	SECUREMATRIX         6       2       8       1       8       0       7       9       8       5       9       4       9       9       9         2       4       0       2       2       5       3       7       1       0       7       0       3	
	OK Cancel	

4. 新しいパスワードパターンの下にある数字をもう一度入力またはクリックし、[OK]をクリックして 続行します。

• SECUREM	ATRIX	
SECUREMATRIX         7       3       9       2       0       3       0         4       5       1       5       6       7       8       5         3       8       6       2       6       4       4       1         8       9       4       1       7       8       7         Authentication         Confirm Password	2       1       9       3       6       4       5         2       5       5       3       6       9       5         2       4       3       9       6       7       7         6       4       8       0       1       7       0	6 0 5 8
ОК	Cancel	

5. 新しいパスワードパターンを番号順に示し、確認を求めるウィンドウが表示されます。 [OK]をクリックして確認します。

0	SECUREM	ATRIX	A X
SECUREMATRIX			
	ОК	Cancel	

# A.4 オートセットアップのフローチャート

オートセットアップモードでの動作のシーケンスは**次のページ**をご覧ください。 詳細については、オートセットアップのためのユーザーズ・ガイドを参照してください。









自動セットアップが有効になっている場合、ユーザー環境はプリセット構成によって異なる場合があります。

#### オートセットアップの要件

- オートセットアップは、エンドポイントデバイスを有効に
- オートセットアップ環境とメカニズム
- ネットワーク接続
- 使用する仮想化サービスのターゲット

# 仕様書

# Atrust mt182Lモバイルシンクライアント

プロセッサー	Intel® Atom® x5-E8000, Quad-core, 1.04 GHz, 最大 2.0 GHz	
システムメモリ	2 GB	
フラッシュメモリー	4 GB	
ディスプレイ	タイプ: 14″, FHD 1920 × 1080	
キーボード/ タッチパッド	キーボード : テンキーを含む完全なレイアウト タッチパッド : 2ボタングライドパッド	
サウンド	内蔵スピーカー	
I / Oインターフェース	左側:右側:ディスプレイとベース:1 x DC IN2 x USB-A (USB 3.1 Gen 1)ディスプレイとベース:1 x HDMI1 x USB-C (USB 3.1 Gen 1)2 x 内蔵マイク1 x JSB-C (USB 3.1 Gen 1)1 x ヴェブカメラ2 x 内蔵ス1 x オーディオコンボジャピーカーック1 x 指紋センサー	
ネットワーキング	USB-to-LANアダプター:USB-A(USB 3.1)、10/100/1000 Mbイーサネット Wi-Fi 802.11 ac/a/b/g/n(M.2インターフェース) Bluetooth 4.2	
ACアダプター	入力: 100-240 V, 50-60 Hz 出力: 19 V, 3.42 A, 65 W	
バッテリー	内蔵充電式バッテリー3290 mAh	
オペレーティング・シス テム	Atrust Linux	
サポートされているプロ トコル	Microsoft RDP with RemoteFX / Citrix ICA with HDX / VMware PCoIP	
マネジメント	Atrust Client Setup / Atrustデバイスマネージャ	
セキュリティー	ケンジントンセキュリティスロット	
寸法	(W)322 x (D)222 x (H)15.95 mm	
重量	1.20 kg(約)	
環境	動作温度: 0°C ~ 35°C 非動作温度: -20°C ~ 60°C 動作湿度(Rh): 10% ~ 90% (non-condensing) 非動作時の湿度(Rh): 5% ~ 95%	

262 仕様書

UM-mt182L-JP-20051315

